

平成 29 年度

# 事務報告書

【第一分冊】

大山崎町



## 平成29年度大山崎町事務報告書

地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第5項の規定に基づき、平成29年度決算に係る主要な施策の成果を報告します。

平成30年8月28日

大山崎町長 山本 圭一

目 次

【第一分冊】

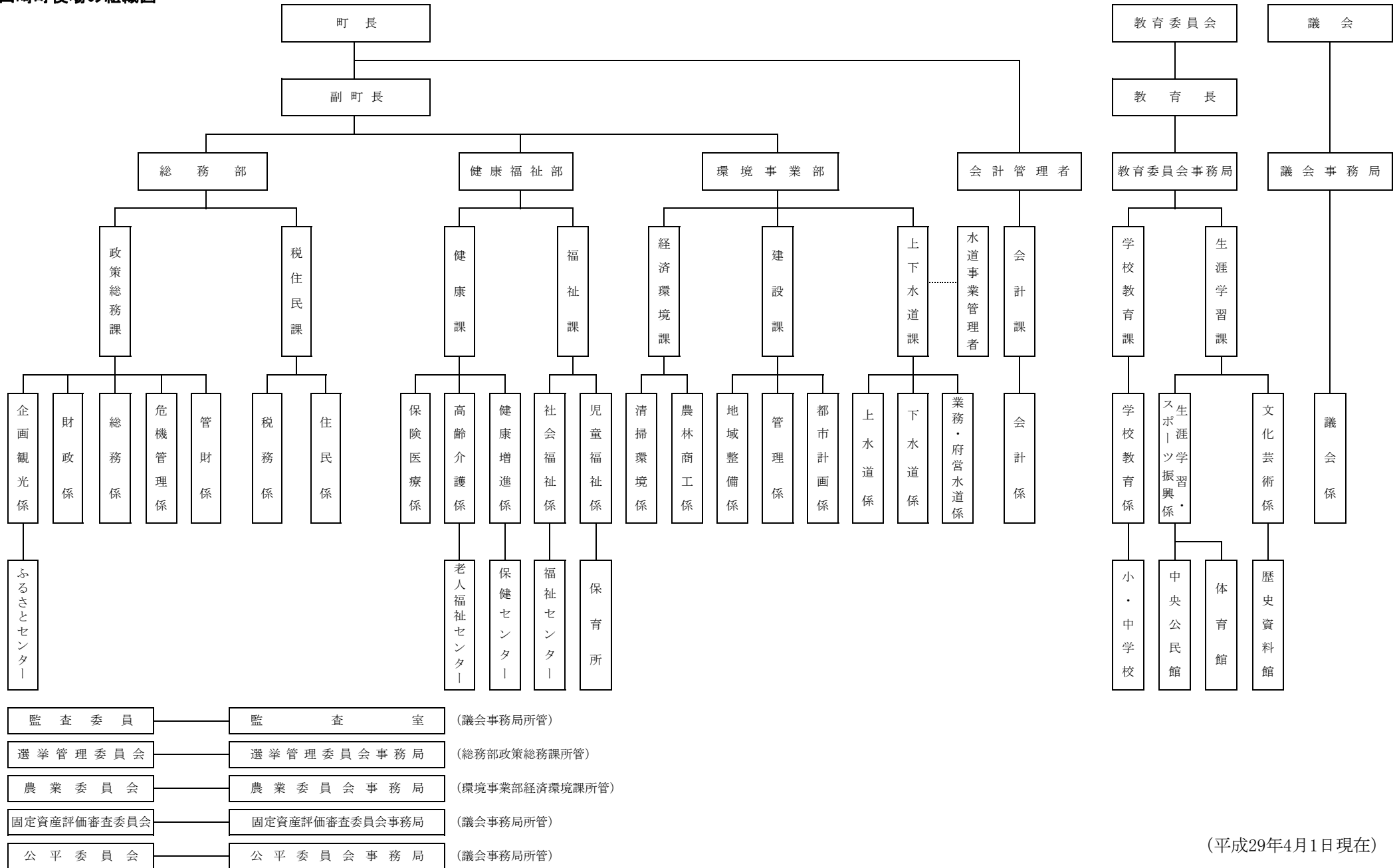
大山崎町役場の組織図	.....	1
○ 一般会計		
平成29年度 一般会計決算の状況	.....	2
議 会 費	議 会 費	..... 9
総 務 費	総 務 管 理 費	..... 17
	徴 税 費	..... 42
	戸籍住民基本台帳費	..... 48
	選 挙 費	..... 53
	統 計 調 査 費	..... 54
	監 査 委 員 費	..... 55
民 生 費	社 会 福 祉 費	..... 57
	児 童 福 祉 費	..... 69
衛 生 費	保 健 衛 生 費	..... 79
	清 掃 費	..... 96
労 働 費	労 働 費	..... 99
農 林 水 産 業 費	農 業 費	..... 103
	林 業 費	..... 109
商 工 費	商 工 費	..... 111

土 木 費	土 木 管 理 費	..... 117
	道 路 橋 り ょ う 費	..... 123
	都 市 計 画 費	..... 129
消 防 費	消 防 費	..... 133
教 育 費	教 育 総 務 費	..... 143
	小 学 校 費	..... 149
	中 学 校 費	..... 149
	社 会 教 育 費	..... 152
	保 健 体 育 費	..... 165
公 債 費	公 債 費	..... 171

【第二分冊】

○ 国民健康保険事業特別会計	.....	176
○ 下水道事業特別会計	.....	182
○ 介護保険事業特別会計	.....	190
○ 後期高齢者医療保険事業特別会計	.....	198

大山崎町役場の組織図



(平成29年4月1日現在)

## 決算収支の状況

### 一般会計決算の状況

(単位:千円)

区 分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		増減率(%)		増減率(%)		増減率(%)		増減率(%)		増減率(%)
歳 入 総 額	5,600,367	6.4	5,594,247	▲ 0.1	5,566,598	▲ 0.5	5,850,799	5.1	6,723,259	14.9
歳 出 総 額	5,350,178	5.7	5,479,077	2.4	5,483,840	0.1	5,708,946	4.1	6,486,374	13.6
歳入歳出差引	250,189	22.4	115,170	▲ 54.0	82,758	▲ 28.1	141,853	71.4	236,885	67.0
翌年度へ繰り越すべき財源	142,745	162.9	19,405	▲ 86.4	17,784	▲ 8.4	22,156	24.6	91,525	313.1
実 質 収 支	107,444	▲ 28.4	95,765	▲ 10.9	64,974	▲ 32.2	119,697	84.2	145,360	21.4
単 年 度 収 支	▲ 42,648	▲ 229.1	▲ 11,679	72.6	▲ 30,791	▲ 163.6	54,723	277.7	25,663	▲ 53.1
積立金(財調)	358	5.3	81,997	22804.2	54,270	▲ 33.8	126	▲ 99.8	76,193	60370.6
積立金取崩し額(財調)	85,371	皆増	0	皆減	0	0.0	59,451	皆増	76,000	27.8
実質単年度収支	▲ 127,661	▲ 482.6	70,318	155.1	23,479	▲ 66.6	▲ 4,602	▲ 119.6	25,856	661.8
基準財政需要額	2,687,869	3.0	2,693,317	0.2	2,778,867	3.2	2,794,108	0.5	2,797,407	0.1
基準財政収入額	2,249,448	11.0	2,244,375	▲ 0.2	2,277,625	1.5	2,198,767	▲ 3.5	2,154,389	▲ 2.0
標準財政規模	3,705,473	1.8	3,706,497	0.0	3,768,665	1.7	3,730,165	▲ 1.0	3,747,734	0.5
財政力指数(3年平均)	0.814	0.000	0.819	0.005	0.830	0.011	0.813	▲ 0.017	0.792	▲ 0.021
経常収支比率	108.2	6.7	109.3	1.1	107.5	▲ 1.8	106.5	▲ 1.0	99.7	▲ 6.8
	97.0	6.5	99.2	2.2	96.0	▲ 3.2	97.8	1.8	91.3	▲ 6.5
実質公債費比率(3年平均)	14.0	1.0	9.8	▲ 4.2	7.1	▲ 2.7	5.8	▲ 1.3	6.5	0.7
将来負担比率	62.3	▲ 9.1	52.1	▲ 10.2	49.2	▲ 2.9	53.9	4.7	58.2	4.3
積立金現在高(財調)	242,035	▲ 26.0	324,032	33.9	378,302	16.7	318,977	▲ 15.7	319,170	0.1
地方債現在高	4,990,581	▲ 0.1	5,022,313	0.6	5,212,875	3.8	5,359,614	2.8	6,084,803	13.5
	うち臨時財政対策債	3,068,537	6.7	3,249,944	5.9	3,377,513	3.9	3,488,862	3.3	3,608,749

(注) 財政力指数、経常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率の増減率(%)欄は対前年度数値との差引である。

経常収支比率の上段は減収補てん債(特例分)・臨時財政対策債を除いた経常一般財源のみの数値、下段は減収補てん債(特例分)・臨時財政対策債を経常一般財源に加えた数値である。

標準財政規模は臨時財政対策債発行可能額を含んだ数値である。

## 収入の状況

(単位:千円)

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度					
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)	経常一般財源	構成比(%)	増減率(%)
1 町 税	2,505,019	▲ 3.7	2,526,899	0.9	2,799,120	41.6	10.8	2,799,120	73.9	10.8
2 地 方 譲 与 税	28,776	4.6	28,618	▲ 0.5	27,579	0.4	▲ 3.6	27,579	0.7	▲ 3.6
3 利 子 割 交 付 金	5,621	▲ 7.3	3,501	▲ 37.7	4,234	0.1	20.9	4,234	0.1	20.9
4 配 当 割 交 付 金	16,767	▲ 17.7	11,390	▲ 32.1	15,768	0.2	38.4	15,768	0.4	38.4
5 株式等譲渡所得割交付金	16,303	41.8	6,711	▲ 58.8	15,619	0.2	132.7	15,619	0.4	132.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	293,185	64.8	259,349	▲ 11.5	253,342	3.8	▲ 2.3	253,342	6.7	▲ 2.3
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	8,460	46.0	9,237	9.2	11,326	0.2	22.6	11,326	0.3	22.6
8 地 方 特 例 交 付 金	8,701	0.4	10,766	23.7	13,439	0.2	24.8	13,439	0.4	24.8
9 地 方 交 付 税	598,923	14.8	661,210	10.4	696,180	10.4	5.3	630,655	16.7	6.3
10 交通安全対策特別交付金	2,423	▲ 2.9	2,359	▲ 2.6	2,194	0.0	▲ 7.0	2,194	0.1	▲ 7.0
11 分 担 金 及 び 負 担 金	98,243	▲ 9.1	115,566	17.6	111,286	1.7	▲ 3.7	0	0.0	—
12 使 用 料 及 び 手 数 料	70,282	13.3	69,097	▲ 1.7	60,889	0.9	▲ 11.9	13,086	0.3	▲ 2.0
13 国 庫 支 出 金	515,186	▲ 3.6	673,122	30.7	637,921	9.5	▲ 5.2	—	—	—
14 府 支 出 金	382,973	22.8	522,311	36.4	427,455	6.4	▲ 18.2	—	—	—
15 財 産 収 入	17,931	▲ 90.3	20,754	15.7	20,881	0.3	0.6	0	0.0	—
16 寄 附 金	34,216	10.0	90,125	163.4	81,334	1.2	▲ 9.8	—	—	—
17 繰 入 金	36,654	44.6	91,093	148.5	103,619	1.5	13.8	—	—	—
18 繰 越 金	115,171	▲ 54.0	82,758	▲ 28.1	141,853	2.1	71.4	—	—	—
19 諸 収 入	110,364	3.2	76,833	▲ 30.4	92,820	1.4	20.8	113	0.0	▲ 16.3
20 町 債	701,400	17.5	589,100	▲ 16.0	1,206,400	17.9	104.8	—	—	—
歳 入 合 計	5,566,598	▲ 0.5	5,850,799	5.1	6,723,259	100.0	14.9	3,786,475	100.0	9.3

※端数処理のため各構成比の合計が100%にならない場合があります。

## 目的別経費の状況

(単位:千円)

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度					
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)	一般財源	構成比(%)	増減率(%)
1 議 会 費	125,706	20.3	104,907	▲ 16.5	101,229	1.6	▲ 3.5	101,229	2.4	▲ 3.5
2 総 務 費	822,004	3.9	813,161	▲ 1.1	941,554	14.5	15.8	782,608	18.3	21.9
3 民 生 費	1,909,716	▲ 4.4	2,269,297	18.8	2,113,309	32.6	▲ 6.9	1,222,016	28.6	3.2
4 衛 生 費	469,760	0.3	459,027	▲ 2.3	460,963	7.1	0.4	439,060	10.3	0.2
5 労 働 費	27,351	0.0	5,353	▲ 80.4	5,256	0.1	▲ 1.8	2,256	0.1	▲ 4.1
6 農林水産業費	20,496	▲ 21.4	24,244	18.3	25,244	0.4	4.1	13,550	0.3	19.9
7 商 工 費	42,172	78.4	20,258	▲ 52.0	47,231	0.7	133.1	22,479	0.5	12.0
8 土 木 費	425,936	▲ 3.1	562,624	32.1	625,366	9.6	11.2	382,072	8.9	12.3
9 消 防 費	445,683	23.1	357,679	▲ 19.7	452,329	7.0	26.5	350,523	8.2	0.4
10 教 育 費	626,935	2.8	584,354	▲ 6.8	1,190,040	18.3	103.7	457,660	10.7	5.5
11 災 害 復 旧 費	0	—	16,008	皆増	0	0.0	皆減	0	0.0	皆減
12 公 債 費	568,081	▲ 9.7	492,034	▲ 13.4	523,853	8.1	6.5	496,353	11.6	0.9
13 前年度繰上充用金	0	—	0	—	0	—	—	—	—	—
歳 出 合 計	5,483,840	0.1	5,708,946	4.1	6,486,374	100.0	13.6	4,269,806	100.0	6.2

※端数処理のため各構成比の合計が100%にならない場合があります。



## 性質別経費の状況

(単位:千円)

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度					
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)	経常一般財源	構成比(%)	増減率(%)
人 件 費	1,208,124	1.3	1,228,424	1.7	1,217,965	18.9	▲ 0.9	1,121,512	29.7	▲ 1.1
扶 助 費	905,770	0.6	973,324	7.5	1,051,705	16.3	8.1	383,363	10.2	2.7
公 債 費	484,781	▲ 5.9	492,034	1.5	496,353	7.7	0.9	496,353	13.2	0.9
小 計 ( 義 務 的 経 費 )	2,598,675	▲ 0.3	2,693,782	3.7	2,766,023	42.9	2.7	2,001,228	53.0	0.1
物 件 費	903,862	0.3	1,004,461	11.1	926,497	14.3	▲ 7.8	646,720	17.1	8.6
維 持 補 修 費	46,471	▲ 0.2	37,876	▲ 18.5	39,372	0.6	3.9	39,372	1.0	3.9
補 助 費 等	759,918	▲ 5.2	697,558	▲ 8.2	667,431	10.3	▲ 4.3	550,376	14.6	▲ 1.1
積 立 金	91,619	▲ 21.9	21,086	▲ 77.0	247,696	3.8	1074.7	—	—	—
投資及び出資金・貸付金	25,000	▲ 0.8	3,000	▲ 88.0	3,000	0.0	0.0	0	—	—
繰 出 金	597,023	15.5	612,919	2.7	616,155	9.5	0.5	536,783	14.2	7.1
普 通 建 設 事 業 費	376,624	8.1	622,256	65.2	1,192,700	18.5	91.7	—	—	—
うち補助事業費	195,495	▲ 22.8	347,376	77.7	252,195	3.9	▲ 27.4	—	—	—
うち単独事業費	181,129	90.6	274,880	51.8	940,505	14.6	242.2	—	—	—
災 害 復 旧 費	1,348	皆増	16,008	1087.5	0	—	皆減	—	—	—
うち補助事業費	0	—	0	—	0	—	—	—	—	—
うち単独事業費	1,348	皆増	16,008	1087.5	0	—	皆減	—	—	—
前年度繰上充用金	0	—	0	—	0	—	—	—	—	—
歳 出 合 計	5,400,540	0.7	5,708,946	5.7	6,458,874	100.0	13.1	3,774,479	100.0	2.3

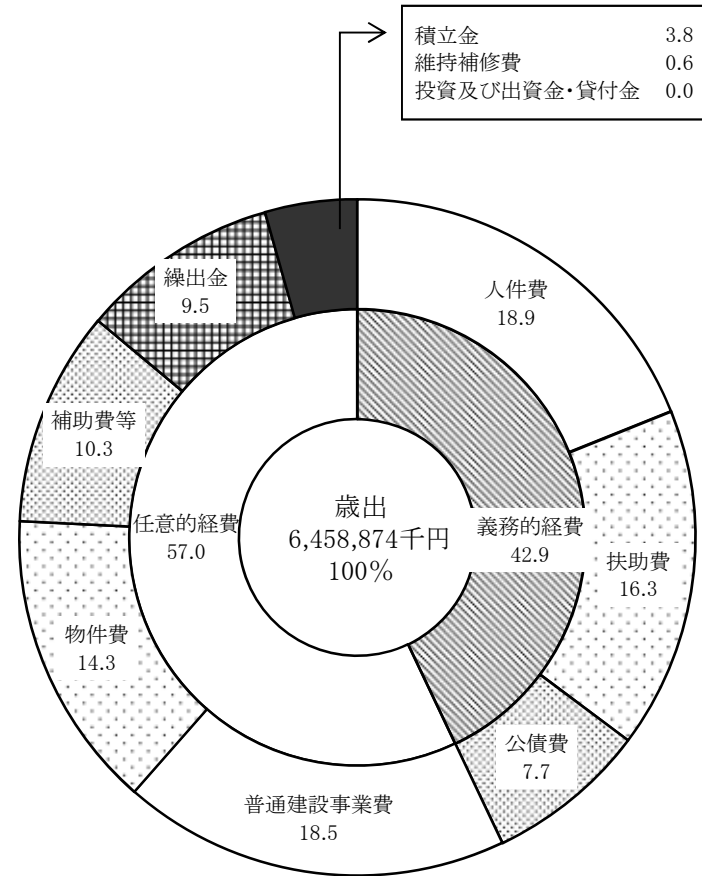
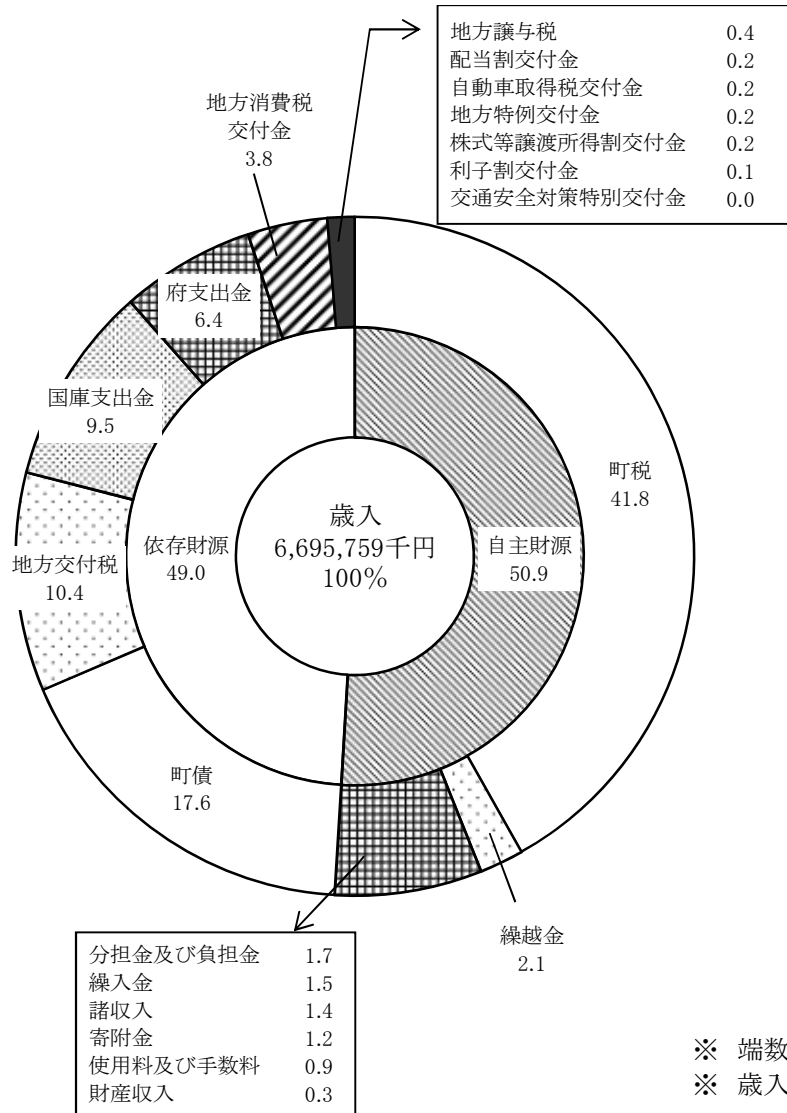
※端数処理のため各構成比の合計が100%にならない場合があります。

(地方財政状況調査をもとに作成)

※平成27年度は借換債83,300千円を、平成29年度は借換債27,500千円を歳入歳出からそれぞれ除いています。

○歳入歳出決算構成比表

(単位:%)



※ 端数処理のため各構成比の合計が100%にならない場合があります。  
 ※ 歳入歳出とも借換債27,500千円を除いています。

## 人 件 費 の 状 況

(単位:千円)

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)
1 議員報酬手当	83,033	10.0	74,004	▲ 10.9	73,720	▲ 0.4
2 委員等報酬	39,682	10.3	35,518	▲ 10.5	32,875	▲ 7.4
3 町長等特別職の給与	29,649	39.6	33,898	14.3	32,824	▲ 3.2
4 職員給	746,251	▲ 1.3	768,635	3.0	765,740	▲ 0.4
(1)基本給	500,665	▲ 0.7	510,976	2.1	506,538	▲ 0.9
(ア)給料	470,496	▲ 0.8	480,365	2.1	476,770	▲ 0.7
(イ)扶養手当	10,910	▲ 0.1	10,955	0.4	10,282	▲ 6.1
(ウ)地域手当	19,259	▲ 0.7	19,656	2.1	19,486	▲ 0.9
(2)その他の手当	245,586	▲ 2.3	257,659	4.9	259,202	0.6
(ア)時間外勤務手当	38,215	▲ 14.9	44,733	17.1	42,442	▲ 5.1
(イ)管理職手当	12,070	▲ 0.7	13,157	9.0	13,004	▲ 1.2
(ウ)特殊勤務手当	3,121	▲ 54.7	5,321	70.5	3,852	▲ 27.6
(エ)宿日直手当	0	—	0	—	0	—
(オ)期末勤勉手当	174,589	1.5	176,670	1.2	180,372	2.1
(カ)通勤手当	9,232	9.1	10,564	14.4	10,738	1.6
(キ)住居手当	8,359	18.3	7,214	▲ 13.7	8,794	21.9
(ク)その他	0	—	0	—	0	—
(3)臨時職員給与	0	—	0	—	0	—
5 地方公務員共済組合負担金	157,848	▲ 1.8	153,490	▲ 2.8	158,764	3.4
6 退職手当組合負担金	140,344	5.7	150,578	7.3	143,129	▲ 4.9
7 市町村職員厚生会負担金	3,269	▲ 2.3	3,298	0.9	2,707	▲ 17.9
8 その他	8,048	16.0	9,003	11.9	8,206	▲ 8.9
合 計	1,208,124	1.3	1,228,424	1.7	1,217,965	▲ 0.9

(地方財政状況調査をもとに作成)



# 議 会 費

・議会費



# 議 会 費

## 議 会 事 務 局

### 1. 議会の状況

(1) 議員報酬及び期末手当等

・議員報酬月額

適用年月日 役職名	昭和59年6月1日～	昭和63年6月1日～	平成2年10月1日～	平成4年10月1日～	平成8年4月1日～	平成14年10月24日～ (現行)
議 長	270,000円	310,000円	340,000円	380,000円	400,000円	380,000円
副 議 長	220,000円	250,000円	280,000円	315,000円	330,000円	315,000円
議 員	190,000円	220,000円	250,000円	280,000円	310,000円	290,000円

(委員長は5,000円、副委員長は2,000円加算)

・期末手当の額

6月期	算定基礎額×100分の157.5
12月期	算定基礎額×100分の172.5
算定基礎額	報酬月額+加算額(報酬月額の100分の12)

・議員共済会負担金及び事務費の額

給付費負担金	年間の標準報酬月額総額の100分の39.7
事務費	1人 15,000円

(2) 議会の構成

・議員定数と現員数及び党派・会派別議員数

条例定数	現員数
12人	12人

(平成30年3月31日現在)

党 派 別 議 員 数	
日 本 共 産 党	3
自 由 民 主 党	2
公 明 党	1
民 進 党	1
無 所 属	5

(平成30年3月31日現在)

会 派 別 議 員 数	
大 山 崎 ク ラ ブ	4
日 本 共 産 党 議 員 団	3
民 主 フ ォ ー ラ ム	1
公 明 党	1
の ぞ み	1
清 新	1
光 会	1

(平成30年3月31日現在)

## (3) 定例会及び臨時会の開催状況

回数	1	2	3	4	計
会議の種別	定例	定例	定例	定例	
開会月日	6/6	8/23	12/1	2/26 (平成30年)	
閉会月日	6/29	9/15	12/19	3/30 (平成30年)	
会期	24日間	24日間	19日間	33日間	100日間
本会議日数	6日	4日	4日	5日	19日

## (4) 委員会等の開催日数

区分		定例会	臨時会	閉会中	計
常任委員会	総務産業	5	0	0	5
	建設上下水道文教厚生	9	0	0	9
	予算決算	14	0	0	14
	広報	4	0	4	8
議会改革特別委員会		4	0	0	4
議会運営委員会		11	0	12	23
全員協議会		2	0	4	6
計		49	0	20	69



## (5) 付議事件の件数

種 別	条例	予算	決算	専決処分	契約	人事案件	請願	陳情	意見書	決議	その他	合計
定 例 会	27	26	9	6	6	13	2	1	4	1	8	103
臨 時 会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	27	26	9	6	6	13	2	1	4	1	8	103

## (6) 付議事件審議方法別件数

区 分			条例	予算	決算	専決処分	契約	人事案件	請願	陳情	意見書	決議	その他	合計
委 員 会 付 託	常 任	総 務 産 業	11	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	13
		建設上下水道文教厚生	15	0	0	1	6	0	2	1	0	0	8	33
		予 算 決 算	0	26	9	3	0	0	0	0	0	0	0	38
		広 報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	議 会 改 革 特 別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	議 会 運 営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本 会 議 即 決		1	0	0	0	0	13	0	0	4	1	0	19	
計			27	26	9	6	6	13	2	1	4	1	8	103

## (7) 一般質問の状況

第2回定例会 (6月)	質問項目数	26
	質問者数	8
第3回定例会 (8月～9月)	質問項目数	26
	質問者数	8
第4回定例会 (12月)	質問項目数	35
	質問者数	9
平成30年第1回定例会 (平成30年2月～3月)	質問項目数	26
	質問者数	8
計	質問項目数	113
	質問者数	33

## (8) 傍聴者数の状況

区 分	傍聴者数
第2回定例会	46
第3回定例会	18
第4回定例会	14
平成30年第1回定例会	26
計	104

※傍聴者数は各会期中の延べ人数

## (9) 議会広報発行及び会議録調製・公開の状況

## ・議会広報

「議会だより」として発行。

発 行 日	ページ数	発行部数	紙面形態	配 布 先
第80号 平成29年6月1日	12	7,000部	A4版	「広報おおやまざき」に折り込み全世帯に配布
第81号 " 9月1日	8	7,000部		
第82号 " 12月1日	12	7,000部		
第83号 平成30年3月1日	12	7,000部		

## ・会議録

年4回(定例会4回)調製。

〔公開方法〕 町ホームページに掲載のほか、役場1階ロビー・役場3階情報公開窓口・議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑に常備。

## (10) 議員研修の状況

区 分	実施日	研 修 名 称	場 所	参加人数
乙訓関係	平成30年1月30日	乙訓市町議会議長会議員研修会	ホテル京都エミナース	11名
京都府関係	平成29年7月21日	町村議会議員研修会	ルビノ京都堀川	10名
	平成29年8月10日	町村議会広報編集委員長等研修会	京都府自治会館	2名
	平成29年11月7日	市町村議会委員長研修会	ルビノ京都堀川	6名
	平成30年1月17日	市町村トップセミナー	ANAクラウンプラザホテル京都	2名
	平成30年2月22日	町村議会議長等特別研修会	京都府自治会館	2名
	平成30年2月22日	府議会・市町村議会正副議長合同研修会	京都平安ホテル	2名



# 總 務 費

- ・總務管理費
- ・徵稅費
- ・戶籍住民基本台帳費
- ・選舉費
- ・統計調查費
- ・監查委員費



1. 職員研修

平成29年度の職員研修は、職員が主体性を持ち職務に必要とされる能力を養成することに重点をおき、かつ厳しい財政事情にも考慮し、研修を実施した。

主 催	研 修 名	受 研 者 数	研 修 期 間
大 山 崎 町	人権研修	37人	1日
	メンタルヘルス研修	32人	1日
京 都 府 市 町 村 振 興 協 会	新規採用職員研修	8人	2日
	5年目職員研修(政策形成)	3人	1日
	5年目職員研修(ロジカル・シンキング)	2人	1日
	10年目職員研修	1人	1日
	新任係長研修	2人	2日
	課長研修	1人	1日
	議会運営実務研修会	1人	2日
	税務担当職員初任者研修会	2人	2日
	手話研修	1人	4日
	条例・規則の読み方・作り方	8人	2日
	市町村トップセミナー	5人	1日
	市町村監査委員研修会	3人	1日
市町村議会委員長研修会	7人	1日	
全 国 市 町 村 国 際 文 化 研 修 所	自治体財政運営の理論と実際	1人	3日
	職場のチーム力アップ	1人	2日
	行政不服審査～行政不服審査を円滑に実施するために～	1人	2日
	地域住民の防災力向上～平時からの取り組み～	1人	3日
	提案を実現するための技法	1人	3日
	法令実務A～法令の基礎と実務(改正演習を中心に)～	1人	4日
	法令実務B～法務の応用と実践～	1人	11日
自治体の広報～住民に読まれ、親しまれる広報をめざして～	1人	3日	

主 催	研 修 名	受 研 者 数	研 修 期 間
全 国 市 町 村 国 際 文 化 研 修 所	行政評価を核とするマネジメント～予算・決算、総合計画への活用～	1人	3日
	人事評価制度とその運用の実際	1人	5日
	人口減少社会におけるファシリティマネジメント ～公共施設等総合管理計画をどう実行に移すか～	1人	2日
	これからの地方公営企業経営戦略	1人	3日
	住民との協働によるまちづくり～まちづくりコーディネーターの役割と技術の習得～	1人	5日
	オープンデータ、ビッグデータ等を活用した自治体政策	1人	3日
	自治体職員のためのマーケティングの基本	1人	3日
	災害時における外国人への支援セミナー	1人	3日
	自治体職員のためのデータ分析の基本～分析から政策展開へ～	1人	3日
	避難行動要支援者対策～災害弱者をつくらない～	1人	3日
	人口減少を前提としたこれからの自治体経営	1人	3日
京 都 府	第37回京都府女性の船	1人	6日
乙 訓 消 防 組 合	平成29年度甲種(新規)防災管理に関する講習会	2人	2日
一 般 社 団 法 人 地 域 経 営 推 進 セ ン タ ー	人材マネジメント部会	3人	8日
兵 庫 県 ・ ( 一 財 ) 資 産 評 価 シ ス テ ム 研 究 セ ン タ ー	木造家屋評価実務研修会	1人	4日
文 部 科 学 省	第58回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	1人	2日
児 童 虐 待 防 止 協 会	「子ども虐待」実践編	1人	1日
奈 良 文 化 財 研 究 所	「遺跡情報記録調査課程」	1人	4日
日 本 公 園 施 設 業 協 会	都市公園等における「遊具の日常点検講習会」	1人	1日
地 方 創 生 推 進 事 務 局	地方創生人材支援制度第9回報告会	1人	1日
	地方創生人材支援制度第10回報告会	1人	1日
日 本 下 水 道 協 会	「下水道排水設備指針と解説」2016	1人	1日



## 2. 福利厚生

### (1) 保健事業(職員健康診断)

事業名	実施年月日	受検者数
職員定期健康診断	平成29年11月8日・9日	132人
胃部検診	平成29年11月8日・9日	32人
大腸がん検診	平成29年11月8日・9日	52人
特殊健康診断	平成30年1月23日	36人

### (2) その他(大山崎町職員厚生会事業)

事業名	実施年月日	参加者数
総会・懇親会	平成29年6月30日	41人
スポーツ事業(ソフトバレーボール大会)	平成29年11月17日	38人

## 3. 条例等制定件数(平成29年1月1日～12月31日)

区分	制定	全部改正	一部改正	廃止	計
条例	3	0	17	0	20
規則	0	0	6	0	6
規程	0	0	1	0	1
計	3	0	24	0	27

#### 4. 情報公開事務

町が保有する情報を公開することにより、町民参加による、より公正で開かれた町政を実現するとともに、町行政の説明責任を全うし、町民と町との信頼関係を深めることを目的に、平成12年12月に「大山崎町情報公開条例」を制定し、翌平成13年4月から施行している。

##### (1) 平成29年度 情報公開制度運用状況

実施機関	情報公開決定内訳件数						不服申立	情報任意的公開回答内訳件数 ※2						不服申立	請求件数 ※1
	公開	部分公開	非公開	不存在	請求拒否	取下げ		公開	部分公開	非公開	不存在	取下げ	請求拒否		
町長	33	2		2		1									29
教育委員会	4					2									6
選挙管理委員会	1														1
公平委員会															
監査委員															
固定資産評価審査委員会															
農業委員会															
水道事業管理者	7	1		2											10
議会				1											1
合計	45	3		5		3									47

※1 1件の情報公開請求に対し複数の請求用件が含まれている場合があるため、請求件数と内訳件数は合致しない。

※2 情報任意的公開回答とは、条例施行日(平成13年4月1日)前における公文書(情報)についての請求に対する回答をいう。

空欄は、「0」を示す。

##### (2) 平成29年度 情報公開審査会

委員の改選による情報公開審査会を開催した。開催回数 1回

## 5. 個人情報保護事務

個人の人格尊重の理念のもとに、町が保有する個人情報の適正な取り扱いの確保を図るとともに、町政の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護することを目的に、平成16年6月に「大山崎町個人情報保護条例」を制定し、翌平成17年4月から施行している。

### (1) 平成29年度 個人情報保護制度運用状況

実施機関	決定内訳				不服申立	請求件数
	開示	部分開示	不開示	不存在		
町長	1	2				3
教育委員会						
選挙管理委員会						
公平委員会						
監査委員						
固定資産評価審査委員会						
農業委員会						
水道事業管理者						
議会						
合計	1	2				3

備考1 空欄は、「0」を示す。

### (2) 平成29年度 個人情報保護審査会

委員の改選による情報公開審査会を開催した。

開催回数 1回

### (3) 平成29年度 個人情報保護運営審議会

児童生徒の健全育成に係る相互連絡に関する協定一件について審議するため、個人情報保護運営審議会を開催した。

開催回数 1回



1. 文書広報活動経費

(1) 広報誌発行事業

町の方針、施策を住民に伝える手段として、「広報おおやまざき」を毎月1日に発行し、シルバー人材センターの手配により各戸に配付した。紙面形態はA4版の一色刷り(表紙・裏表紙のみカラー)。発行部数は7,000部。主な内容は次のとおり。

発行日	ページ数	主な内容
平成29年 4月1日(591号)	28ページ	▼大山崎町は今年50歳を迎えます ▼臨時福祉給付金のお知らせ ▼町内に病児・病後児保育施設が開所されました ▼第二大山崎小学校の一部施設の移設について ▼ボクシングの堀川謙一選手がアジア王座獲得
5月1日(592号)	28ページ	▼平成29年度 大山崎町一般会計当初予算 ▼みんなが笑顔で子育てできるまちへ ▼あなたの暮らしを見守っています 民生委員・児童委員 ▼町体育館機能向上のため、大規模改修を行います ▼第17回公サ連まつり
6月1日(593号)	24ページ	▼第二大山崎小学校の一部施設の移設について▼町立第2保育所を民営化へ▼大山崎町が舞台の映画って知ってる？ ▼国民健康保険の税額を6月中旬にお知らせします
7月1日(594号)	24ページ	▼聴竹居 地元スタッフに支えられる木造モダニズム住宅 ▼後期高齢者医療保険(75歳～)のお知らせ ▼お得にエコ 生活、始めてみませんか ▼夏休み子ども教室のお知らせ
8月1日(595号)	24ページ	▼”聴こえ”についてあなたは知っていますか？ ▼水道施設整備計画を進めています—宝本第2浄水場の休止で水道施設 を効率化— ▼町制施行50周年記念事業続々！ ▼天王山をより明るく美しく
9月1日(596号)	28ページ	▼恒久の平和を願って ▼運転免許証を自主返納する高齢者に、タクシー利用券を交付します ▼プレミアム付き「ララン 商品券」販売 ▼西国街道リレーウォーク ▼大山崎町スイスフェア2017
10月1日(597号)	24ページ	▼11月3日(祝)に大山崎町は町制施行50周年を迎えます ▼お買い物は町内で ▼平成29年度実施 大山崎町職員採用 試験案内 ▼弾道ミサイル落下時の行動について
11月1日(598号)	32ページ	▼祝 町制施行50周年 ▼平成30年度から都市計画税を導入します ▼平成28年度決算 ▼平成30年度保育所等の新 規入所申し込みを受け付けします

12月1日(599号)	22ページ	▼大山崎町町制施行50周年記念式典を挙行了しました ▼「あったらいいな駅前ワークショップ」参加者募集 ▼あなたの心に、差別は存在していませんか？ ▼平成30年度放課後児童クラブの4月入会申込みが始まります
平成30年 1月1日(600号)	24ページ	▼新年あけましておめでとうございます ▼ハートのまちおおやまざき ▼平成29年度実施 大山崎町職員採用試験案内 ▼広報おおやまざきは600号
2月1日(601号)	28ページ	▼地域のヒーロー 消防団 ▼税のお知らせ ▼放課後児童クラブを移転しました ▼2018年 成人式
3月1日(602号)	28ページ	▼のぞいてみよう おおやまざきの下水道 ▼相談窓口を紹介します ▼「あったらいいな駅前ワークショップ」だより ▼体育館リニューアルオープンイベント ▼乙訓高校野球部パブリックビューイング

## 2. ホームページ運営事業

平成29年3月31日にリニューアルしたホームページを公開しており、引き続き多様な閲覧者にとって「見やすい」「探しやすい」「使いやすい」ホームページ作成に努めた。

## 3. 町歌・音頭普及事業

町の催しや各地域の盆踊りの際に、音頭指導員の派遣を行った(7回、延べ83名)。

### 1. 財産の取得・処分の状況

#### (1) 土地の取得

用 途 別	面 積	備 考
防火水槽(2箇所)	14.00 m <sup>2</sup>	民間開発事業による帰属による取得
公園(5箇所)	883.44 m <sup>2</sup>	民間開発事業による帰属による取得
ごみ集積所(10箇所)	83.78 m <sup>2</sup>	民間開発事業による帰属による取得

#### (2) 建物の取得

用 途 別	面 積	備 考
字円明寺小字鳥居前83番1の一部	16.34 m <sup>2</sup>	小倉口公園トイレの新築による取得
字円明寺小字一丁田50番	196.34 m <sup>2</sup>	町体育館エレベータ棟の増築による取得

#### (3) 建物の滅失

用 途 別	面 積	備 考
字円明寺小字鳥居前83番1の一部	9.80 m <sup>2</sup>	小倉口公園トイレの解体による滅失

## 2. 自動車の管理状況

### (1) 管理状況

各事業所に車両台数に応じて安全運転管理者等を選任する事になっており、現在役場に安全運転管理者・副安全運転管理者を各1名選任し、運転日誌の作成・定期点検整備の実施・安全運転教育の推進等を指導している。

### (2) 事故の状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日までの公用車の事故は、1件である。

### (3) 自動車の保有状況

平成30年3月31日現在の公用車保有台数は34台である。各課の車両内訳は、次のとおりである。

(単位:台)

所属 \ 車種	自普通乗車用	自小型乗車用	自普通貨車物	自小型貨車物	乗合自動車	自特殊用車途	軽四輪車	自原動機車付	計
政策総務課	1	2					3	1	7
経済環境課			2	1		3	2		8
福祉課							1	1	2
健康課								5	5
建設課							1	1	2
生涯学習課	1		1	1				1	4
消防団						6			6
計	2	2	3	2	0	9	7	9	34



### 3. 町所有物件建物災害共済加入状況

加入数	保険総額	保険料	保険期間
47件	12,391,113,000円	1,953,896円	平成29年7月19日～平成30年7月19日

### 4. 財産管理工事概要

施設の補修事業等を下表のとおり実施した。

工事名	金額	工事箇所	工事の概要
高圧気中開閉器(PAS)等修繕工事	1,188,000 円	大山崎町役場庁舎	・PAS取替え工 一式、高圧ケーブル架空化工 一式 ・配管工(3F屋上) 一式
パッケージ形空調機修繕工事	522,936 円	下植野集会所	・パッケージ形空調機(床置き)の撤去及び新設

### 5. 負担金の状況

公共用地、公用地等の取得、管理、処分等を行う乙訓土地開発公社に対し、事務費(運営費)を負担した。

負担金:3,517,000円

## 1. 広域連携事業

### (1) 京都都市圏自治体ネットワーク会議

広域的な生活圏として一定のまとまりをもつ京都都市圏の発展を図るため、圏域住民や企業等のニーズに対応した京都都市圏自治体ネットワークの形成に取り組むことを目的に参画している。

- ・「自治体職員おすすめ京都都市圏おでかけ情報 緑とふれあう編」を発行した。
- ・自治体間の連携を強化する取組みとして、広域連携担当職員研修及び研究会を行った。
- ・京都都市圏自治体ネットワーク会議のウェブページ(<http://www.kyoto-toshiken.jp/>)にて情報提供を行っている。

### (2) NHK大河ドラマ誘致推進協議会

明智光秀と細川ガラシャを中心とする大河ドラマを関係者が協働して誘致することにより、細川ガラシャ、明智光秀、細川幽斎及び細川忠興ゆかりの地域の自然や歴史文化を全国に発信し、ゆかりの地域、さらには京都府全体の観光振興と地域経済の活性化に寄与することを目的に平成23年4月27日設置。

- ・構成市町は福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、長岡京市、京丹後市、大山崎町、篠山市、丹波市、若狭町の11市町。
- ・大山崎町では、天王山登山口にNHK大河ドラマゆかりの地であることをPRする案内板を設置。
- ・東京渋谷区NHK放送センターにて、NHK放送協会へNHK大河ドラマ誘致推進協議会より大河ドラマ化への要望書を提出した。
- ・NHK大河ドラマ誘致推進協議会のウェブページ(<http://www.taiga-dorama.com/>)にて情報提供を行っている。

## 2. まちづくり推進事業

### (1) 「大山崎町第4次総合計画(実施計画)」の策定

「大山崎町まちづくりビジョン2025・前期計画」に基づき、平成30年度から平成32年度までの実施計画を策定した。

(2) 出前講座の実施

平成19年3月30日に制定した大山崎町出前講座実施要綱に基づき出前講座を実施。

平成29年度においては、次のとおり6件実施した。

実施日	テーマ	担当課
4月27日	調理教室	健康課
4月28日	健康づくり	健康課
6月23日	災害に備えて	政策総務課
7月28日	水道の概要	上下水道課
9月28日	調理実習	健康課
2月23日	栄養講座	健康課

(3) 住民との協働を進める事業

①京都府地域力再生プロジェクト支援事業に採択された団体に、大山崎町地域力再生事業補助金を交付した。

補助団体数 5団体 補助金額合計 325,000円

②平成29年度秋のまつりを実施した団体に、大山崎町秋のまつり実施事業補助金を交付した。

補助団体数 1団体 補助金額合計 1,463,208円

(4) 大山崎町高齢者運転免許証自主返納支援事業

昨今多発している高齢者のドライバーによる交通事故の防止を図るため、運転免許証を自主返納した高齢者にタクシー利用券を交付した。 交付件数： 80件

(5) 宝寺踏切交通対策協議会

宝寺踏切周辺の交通安全に関する協議等を行うため、宝寺踏切と関係のある機関及び団体で構成する協議会を開催した。

2月15日 春及び秋の行楽シーズンの踏切周辺の交通安全、とりわけ土日祝日を中心とした警備員の配置の年間計画の協議、観光振興の取組みの情報交換を行った。

(6) 「大山崎町地域創生推進会議」を開催

まち・ひと・しごと創生法に基づき、「人口ビジョン」及び「地域創生総合戦略」の策定について有識者の意見を聴取するために、「大山崎町地域創生推進会議」を開催した。

開催回数： 1回

### 3. 平和施策推進事業

本町では、平成7年に「大山崎町非核平和宣言」を宣言し、平和施策推進の事業を実施している。

#### (1) 広島市平和記念式典派遣事業

8月6日に開催された広島市平和記念式典に町民3名、町職員2名が出席し、町民等から託された約44,000羽の折り鶴を原爆の子の像に捧げるなど、平和への願いを新たにした。

#### (2) 平和に関するパネル展事業

8月7日～8月16日の間において、役場1階町民ロビーにおいて、平和に関するパネル「原爆と人間」の展示を行った。また、平和に関する絵本も展示した。

### 4. 町制施行50周年記念事業

町制施行50周年を記念して、記念式典・記念講演会を開催するなどして、町民が参画を通じてふるさとへの愛着や親しみを深め、誇りを感じられるように努めた。

- ・町制施行50周年記念式典 委託料:4,840,018円
- ・町制施行50周年記念講演会
- ・町制施行50周年記念コンサート
- ・町制施行50周年記念誌発行
- ・町制施行50周年特別協賛(寄附)
  - ▼非常用蓄電システムとして リチウムイオン蓄電システム「エナジーステーションタイプT」1台  
(寄附者:マクセルホールディングス株式会社)
  - ▼防災用車両として ダイハツ車両「トール」1台  
(寄附者:ダイハツ工業株式会社)

### 5. 地方創生推進交付金関連事業

国の地方創生推進交付金を活用し、「天下取り」観光産業創出に係る観光土産品等の開発支援事業を実施したり、観光用備品の充実を図ったりした。また、大山崎天下取り決戦祭りや待庵の模型展示を開催したり、天王山ハイキングコースを整備するなどした。

#### (1) 大山崎町特産品開発

大山崎町商工会に町の特産品開発を委託。町内事業所と龍谷大学生がハート型のパイサンド「ぶらねす」などを開発し、町内や京都市内のイベント等で販売するなどした。委託料:2,000,000円

その他、町をPRする関連グッズを作成した。486,000円

#### (2) 戦国武将の甲冑整備事業

体験型観光の推進のため、甲冑や甲冑体験用バックパネルを購入した。1,779,948円

**公平委員会費****議会事務局（監査室）****1. 研修会等**

内 容	開催日	開催場所	出席人数
京都府公平委員会連合会総会及び事務研究会	平成29年5月26日(金)	舞鶴市商工観光センター	0人

**2. 定例会**

内 容	開催日	開催場所	出席人数
大山崎町公平委員会定例会（第1回）	平成30年2月6日(火)	大山崎町役場 第2会議室	7人

基

金

政策総務課  
会計課

## 1. 基金の運用状況

(1) 基金の現在高

(単位：円)

区 分	財政調整基金	減債基金	公共施設 整備基金	社会福祉 事業基金	緑の保全基金	水資源保全基金	自転車等 駐車場基金	合 計	
平成28年度末 現在高 A	318,977,293	635,495	61,521,267	23,680,029	12,136,171	1,735,657	15,673,226	434,359,138	
積立金	新規積立	76,110,000	150,000,000	13,569,000	0	1,559,566	830,919	5,512,563	247,582,048
	利子積立	82,896	192	15,127	7,104	3,635	505	4,551	114,010
	計 B	76,192,896	150,000,192	13,584,127	7,104	1,563,201	831,424	5,517,114	247,696,058
取崩し額 C	76,000,000	0	8,706,000	0	3,920,000	702,000	0	89,328,000	
増減額 (B - C) D	192,896	150,000,192	4,878,127	7,104	▲ 2,356,799	129,424	5,517,114	158,368,058	
平成29年度末 現在高 A+D	319,170,189	150,635,687	66,399,394	23,687,133	9,779,372	1,865,081	21,190,340	592,727,196	

※上記金額は、当該年度に係る出納整理期間内の積立等を含めたものであり、「財産に関する調書」(決算書)中の基金の現在高とは異なる。

## 1. 交通安全対策事業

推進項目	実施事項	実施内容
関係機関・団体等との 連絡調整と活動の推進	総会等において 活動重点等の決定	○平成29年度 大山崎町交通対策協議会総会の開催 (H29.6.1)
	関係機関・団体等との 連絡調整	○乙訓交通安全対策事務担当者会議への出席 (H29.8.9、H29.11.16、H30.1.22、H30.2.15)
交通安全啓発活動の 展開	広報活動の推進	○各種広報媒体(広報おおやまざき・ポスター・町ホームページ等)を活用して推進
	幼児に対する 交通安全教育の展開	○向日町幼児交通事故防止対策連絡会・研修会への出席 (H29.7.11、H30.2.7)
	子どもの交通事故なくそう 府民運動	○子どもの交通事故防止推進日に係る啓発活動の実施(H29.4.11、H29.9.4)
	高齢者に対する 交通事故防止活動の展開 <9月は強化月間>	○スローガン「思いやり みんなでなくそう 高齢者事故」 ○第六期シニアドライバーズクラブ発足式を長岡自動車教習所で開催 (H29.4.10) ○第二回シニアドライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催 (H29.9.18) ○第三回シニアドライバーズクラブを長岡自動車教習所で開催 (H30.1.15) ○敬老会の参加者へ啓発物品の配布 (H29.9.9) ○高齢者二輪実地運転指導 シニアグッドライダーサークルを長岡京市西山体育館で開催 (H29.10.10) ○高齢者の交通事故防止に係る啓発活動の実施 (H29.4.19、H29.7.26)
	暴走行為等悪質・危険な運転の 追放活動の展開	○スローガン「暴走は しない させない 見に行かない」
	期間を定めて実施する 交通安全運動の推進	○関係機関と連携し、運動を組織的に展開

推進項目	実施事項	実施内容
交通安全啓発活動の展開	春の全国交通安全運動の展開 <4月6日(木)～4月15日(土)>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スローガン「京の道 無事故の桜 咲き誇る」</li> <li>○一日警察署長による交通安全スタート式の実施 (H29.4.9)</li> <li>○早朝街頭啓発活動を阪急大山崎駅前、JR山崎駅前で実施 (H29.4.6)</li> <li>○関係機関と二市一町の共催で「なるほどなっとく交通安全2017」を長岡自動車教習所で開催 (H29.4.10)</li> <li>○広報おおやまざきへの啓発記事掲載</li> <li>○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布</li> <li>○ポスターの掲示依頼</li> </ul>
	夏の交通事故防止 府民運動の展開 <7月21日(金)～8月20日(日)>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スローガン「ひまわりに 無事故を願う 京の夏」</li> <li>○夏の交通事故防止府民運動街頭啓発をラブリート明寺前で実施 (H29.7.24)</li> <li>○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布</li> <li>○ポスターの掲示</li> </ul>
	秋の全国交通安全運動の展開 <9月21日(木)～9月30日(土)>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スローガン「見ることも 見られることも 事故防止」</li> <li>○一日警察署長による交通安全スタート式の実施 (H29.9.20)</li> <li>○早朝街頭啓発キャンペーンを阪急大山崎駅前及びJR山崎駅前で実施 (H29.9.21)</li> <li>○広報おおやまざきへの啓発記事掲載</li> <li>○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布</li> <li>○町内公共施設でのポスターの掲示</li> <li>○夜の危険を見つけよう体験ツアーを大山崎町多目的広場で実施。目立つ服の色と反射材の有効性、蒸発現象の実験を行った後、バスで乙訓管内の交通死亡事故現場を巡回 (H29.9.26)</li> </ul>
	年末の交通事故防止 府民運動の展開 <12月11日(月)～12月31日(日)>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スローガン「来る年を 無事故で迎える 京の暮れ」</li> <li>○町内事業所等への運動推進依頼、ポスター・チラシを配布</li> <li>○広報おおやまざきへの啓発記事掲載</li> <li>○ポスターの掲示</li> <li>○年末交通安全街頭啓発をラブリート明寺前で実施 (H29.12.14)</li> </ul>
	府域一斉交通安全街頭啓発日	○府域一斉交通安全街頭啓発日に係る啓発活動の実施 (H29.5.19、H29.6.30、H29.10.20、H30.3.1)
	その他交通安全啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係機関と連携し、運動を組織的に展開</li> <li>○自転車安全利用啓発活動の実施 (H29.5.9、H30.2.26)</li> <li>○交通事故死ゼロを目指す日に係る街頭啓発を大山崎町国道171号線沿い、小字斗加坪の国土交通省大山崎計量所で実施 (H29.4.10)</li> <li>○小字斗加坪の国土交通省大山崎計量所で交通安全啓発活動を実施 (H29.4.4、H29.8.9)</li> </ul>



推進項目	実施事項	実施内容
交通安全啓発活動の展開	シートベルト・チャイルドシート着用 推進府民運動の展開	○スローガン「みんなの命 シートベルトが 守ります」
	交通マナーを高めよう 府民運動の展開	○スローガン「思いやりで 高めよう！ 京都の交通マナー」 ○府立西乙訓高校付近の通学路で通学指導を実施（H29.9.19、H30.2.6） ○小中学生の通学路で通学指導を実施（H29.6.23、H29.9.25、H30.1.25） ○広報おおよまざきへの啓発記事掲載
道路環境整備 の推進	迷惑駐車をなくそう 府民運動の展開	○スローガン「しない させない 迷惑駐車」 ○啓発看板の設置 ○迷惑駐車啓発活動の実施（H29.10.20、H30.1.24）
	他団体との合同事業の実施	○主に乙訓地域の連携を強化し、合同活動を実施
	地域に応じた要望箇所 への対応	○町内会・自治会・育友会等からの要望に対して、関係機関と協力して対策を推進
	その他の道路環境の整備	○交通安全啓発の看板・横断幕等を設置及び更新

## 2. 阪急大山崎駅自転車等駐車場利用状況

(単位:台)

	定期利用						一時利用			備考
	自転車			バイク			バイクのみ			
	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	月総台数	日平均率(%)	
平成29年 4月	216	168	77.8	82	47	57.3	29	377	43.3	
5月	216	174	80.6	82	47	57.3	29	404	44.9	
6月	216	180	83.3	82	50	61.0	29	427	49.1	
7月	216	178	82.4	82	52	63.4	29	450	50.1	
8月	216	173	80.1	82	44	53.7	29	446	49.6	
9月	216	178	82.4	82	45	54.9	29	429	49.3	
10月	216	187	86.6	82	51	62.2	29	318	35.4	
11月	216	189	87.5	82	52	63.4	29	331	38.0	
12月	216	185	85.6	82	48	58.5	29	326	36.3	
平成30年 1月	216	183	84.7	82	47	57.3	29	255	28.4	
2月	216	178	82.4	82	45	54.9	29	279	34.4	
3月	216	172	79.6	82	44	53.7	29	288	32.0	
合計	2,592	2,145	82.8	984	572	58.1	348	4,330	40.1	

### 3. JR山崎駅自転車等駐車場利用状況

(単位:台)

	定期利用						一時利用						備考
	自転車			バイク			自転車			バイク			
	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	契約台数	率(%)	収容台数	月総台数	日平均率(%)	収容台数	月総台数	日平均率(%)	
平成29年 4月	298	272	91.3	222	126	56.8	72	1,918	88.8	36	373	34.5	
5月	298	283	95.0	222	125	56.3	72	2,175	97.4	36	406	36.4	
6月	300	292	97.3	223	122	54.7	72	2,110	97.7	36	396	36.7	
7月	300	287	95.7	223	121	54.3	72	2,685	120.3	36	408	36.6	
8月	300	274	91.3	223	99	44.4	72	2,708	121.3	36	477	42.7	
9月	300	286	95.3	223	113	50.7	72	2,332	108.0	36	422	39.1	
10月	300	285	95.0	223	124	55.6	72	1,876	84.1	36	348	31.2	
11月	300	292	97.3	223	121	54.3	72	2,133	98.8	36	434	40.2	
12月	300	292	97.3	223	119	53.4	72	2,267	101.6	36	404	36.2	
平成30年 1月	300	284	94.7	223	112	50.2	72	1,617	72.4	36	349	31.3	
2月	300	267	89.0	223	95	42.6	72	1,668	82.7	36	380	37.7	
3月	300	259	86.3	223	92	41.3	72	2,099	94.0	36	406	36.4	
合計	3,596	3,373	93.8	2,674	1,369	51.2	864	25,588	95.5	432	4,803	35.9	

※平成11年10月1日に完成し、15年経過後の平成26年10月1日に町に贈与して貰い、町直営の経営となった。

**1. 自治振興事業**

自治組織の育成を図るため、「行政協力員の報償金等の支給に関する規程」に基づき、報償金及び補助金を支出した。

## (1) 報償金

①区長 3名 合計 114,000円

②代議員 20名 合計 200,000円

## (2) 町内会・自治会事務費補助金

町内会・自治会 60団体 合計 1,378,650円

## (3) 集会施設等管理補助金

集会施設 8か所 合計 80,000円

1. 大山崎ふるさとセンター一部屋別利用状況

年間 開館日数	使用 時間帯	使 用 室 名							合 計	時 間 帯 別 利 用 率 (%)	稼働率 (%)
		会 議 室 1・2	会議室3	和 室 1	和 室 2	小 会 議 室 1	小 会 議 室 2	ホ ー ル 南 北			
365	あさ	365	78	48	12	66	72	74	715	28.0%	30.2%
	ひる	365	111	80	48	113	136	104	957	37.5%	
	よる	365	44	49	11	54	47	75	645	25.2%	
	計	1,095	233	177	71	233	255	253	2,317		
部屋別利用率		100.0%	21.3%	16.2%	6.5%	21.3%	23.3%	23.1%			

注:利用率の計算については、下記のとおりです。

部屋別利用率..... 部屋毎の使用合計÷(年間開館日数×3)

3: 朝、昼、夜の3区分を指す

時間帯別利用率..... 使用時間帯別合計÷(年間開館日数×7)

7: 部屋の数

稼働率..... 使用室総合計÷(年間開館日数×3×7)

税 務 総 務 費

税 住 民 課

賦 課 徴 収 費

議 会 事 務 局 ( 監 査 室 )

### 1. 委員会開催状況

平成29年度 大山崎町固定資産評価審査委員会 平成29年10月18日 大山崎町役場 第2会議室 出席人数 8人

### 2. 研修会

名 称	開 催 日	開 催 場 所	参加者数	研 修 内 容
平成29年度 固定資産評価審査委員会運営研修会	平成29年9月15日	神戸市勤労会館(神戸市)	4人	<ul style="list-style-type: none"><li>・固定資産税制度の現状と課題</li><li>・審査委員会の運営について</li><li>・固定資産税関係判例解説</li></ul>

### 3. 町税決算の状況

(単位:千円)

区 分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	増減率(%)	決算額	構成比(%)	増減率(%)
1 町 民 税	1,134,076	▲ 3.9	1,061,471	▲ 6.4	966,066	▲ 9.0	916,733	▲ 5.1	1,229,872	43.94	34.2
(1) 個人均等割	24,609	▲ 0.7	29,459	19.7	29,804	1.2	27,774	▲ 6.8	28,585	1.02	2.9
(2) 個人所得割	775,539	0.1	780,074	0.6	799,861	2.5	789,293	▲ 1.3	819,476	29.28	3.8
(3) 法人均等割	45,743	▲ 20.8	47,083	2.9	41,920	▲ 11.0	41,216	▲ 1.7	53,405	1.91	29.6
(4) 法人税割	288,185	▲ 10.8	204,855	▲ 28.9	94,481	▲ 53.9	58,450	▲ 38.1	328,406	11.73	461.9
2 固定資産税	1,392,646	▲ 1.1	1,427,803	2.5	1,438,699	0.8	1,507,344	4.8	1,474,021	52.66	▲ 2.2
(1) 純固定資産税	1,390,095	▲ 1.1	1,425,252	2.5	1,436,117	0.8	1,504,730	4.8	1,471,412	52.57	▲ 2.2
ア 土地	635,560	1.0	649,574	2.2	649,920	0.1	650,712	0.1	653,621	23.35	0.4
イ 家 屋	405,496	2.1	421,428	3.9	405,613	▲ 3.8	417,813	3.0	429,541	15.35	2.8
ウ 償却資産	349,039	▲ 7.7	354,250	1.5	380,584	7.4	436,205	14.6	388,250	13.87	▲ 11.0
(2) 交 納 付 金	2,551	0.0	2,551	0.0	2,582	1.2	2,614	1.2	2,609	0.09	▲ 0.2
ア 交 付 金	2,551	0.0	2,551	0.0	2,582	1.2	2,614	1.2	2,609	0.09	▲ 0.2
イ 納 付 金		—		—		—		—		—	—
3 軽自動車税	16,092	0.4	16,658	3.5	17,068	2.5	21,674	27.0	22,527	0.80	3.9
4 市町村たばこ税	104,245	5.8	94,439	▲ 9.4	83,186	▲ 11.9	81,148	▲ 2.4	72,700	2.60	▲ 10.4
合 計	2,647,059	▲ 2.0	2,600,371	▲ 1.8	2,505,019	▲ 3.7	2,526,899	0.9	2,799,120	100.00	10.8

※端数処理のため各構成比の合計が100%とならない場合があります。

#### 4. 賦課の状況

(1) 町民税の課税実績(平成29年度調定分)

ア. 個人

種別	均等割のみ	所得割	計		備考
	納税義務者数(人)	納税義務者数(人)	納税義務者数(人)	課税額(千円)	
普通徴収	568	2,126	2,694	165,300	(退職所得分含む)
特別徴収	362	5,746	6,108	681,509	
計	930	7,872	8,802	846,809	

イ. 法人

均等割		法人税割		計	
納税義務者数(社)	課税額(千円)	納税義務者数(社)	課税額(千円)	納税義務者数(社)	課税額(千円)
244	53,401	94	328,410	244	381,811

(2) 固定資産税

ア. 土地

地目	区分	平成29年度			平成28年度		
		地積(m <sup>2</sup> )	評価額(千円)	課税標準額(千円)	地積(m <sup>2</sup> )	評価額(千円)	課税標準額(千円)
一般田		50,376	5,763	5,763	48,331	5,529	5,529
市街化区域田		96,613	4,982,560	1,360,183	100,547	5,210,968	1,335,278
一般畑		59,396	3,467	3,467	60,881	3,498	3,498
市街化区域畑		66,131	3,084,707	670,024	72,836	3,556,820	700,437
宅地		1,443,169	108,755,831	38,226,194	1,431,034	107,758,331	38,110,797
池沼		495	7	7	495	7	7
一般山林		479,231	13,399	13,399	479,708	13,398	13,398
介在山林		80,638	439,819	274,121	93,404	475,437	297,273
雑種地		233,561	9,156,104	6,059,387	226,416	9,183,753	6,077,308
計		2,509,610	126,441,657	46,612,545	2,513,652	126,207,741	46,543,525
納税義務者数		4,489人			4,438人		

但し、免税点以上のものとする。

固定資産概要調書より



イ. 家屋

構造	区分	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)	1㎡当たりの平均価格(千円)	備考
木	造	337,064	9,814,648	29,118	
非	木造	684,690	22,286,857	32,550	
	計	1,021,754	32,101,505	31,418	

但し、免税点以上のものとする。なお、納税義務者は5,365人。

固定資産概要調書より

○平成28年中新增築・減失分(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

区分	構造	棟数(棟)	床面積(㎡)	総評価額(千円)	1㎡当たりの平均価格(円)
新築分	木造	79	7,305	575,131	78,731
	非木造	16	5,579	506,449	90,778
	計	95	12,884	1,081,580	83,948
増築分	木造	4	68	3,949	58,074
	非木造	0	0	0	0
	計	4	68	3,949	58,074
減失分	木造	20	1,603	21,511	13,419
	非木造	7	536	4,777	8,912
	計	27	2,139	26,288	12,290

固定資産概要調書より

ウ. 償却資産

種別		区分	平成29年度				平成28年度			
			決定価格(千円)		課税標準額(千円)		決定価格(千円)		課税標準額(千円)	
町長が価格を決定したもの	構 築 物		2,449,952		2,448,204		2,461,240		2,460,268	
	機 械 装 置		13,262,270		13,261,907		16,142,669		16,142,608	
	工具器具及び備品		1,927,146		1,926,951		2,353,520		2,353,520	
	そ の 他		100,629		100,629		112,232		112,232	
	小 計		17,739,997		17,737,691		21,069,661		21,068,628	
総務大臣が価格を決定したもの			10,139,301		9,994,364		10,168,013		10,043,175	
合 計			27,879,298		27,732,055		31,237,674		31,111,803	
納 税 義 務 者			法人	132	個人	4	法人	127	個人	3

固定資産概要調書より

(3) 軽自動車税

(単位:台、千円)

種別	原 動 機 付 自 転 車				軽 自 動 車						農耕用	小型特殊 (その他)	小型二輪	合計
	50cc	90cc	125cc	ミニカー	二輪車	三輪車	四輪							
							乗用営業	乗用自家	貨物営業	貨物自家				
台数	1,837	73	465	9	209	0	0	1,684	20	357	13	1	166	4,834
課税額	3,674	146	1,116	33	752	0	0	14,071	63	1,662	31	6	996	22,550

(4) 市町村たばこ税

課税額(千円)	72,670
売上本数(千本)	13,974

## 5. 徴収の状況

町税の現年分については、徴収率の向上を図るため督促状の発送及び口座振替制度のPRに努めた。

### (1) 町税の徴収実績

税目別 区分	調定済額(千円)			収入済額(千円)			徴収率(%)			
	現年課税分 A	滞納繰越分 B	合計 C	現年課税分 D	滞納繰越分 E	合計 F	D÷A ×100	E÷B ×100	F÷C ×100	前年度に おける 徴収率 F÷C ×100
1 町 民 税	1,228,620	18,902	1,247,522	1,224,235	5,637	1,229,872	99.6	29.8	98.6	98.0
(1) 個人均等割	28,544	587	29,131	28,415	170	28,585	99.5	29.0	98.1	97.9
(2) 個人所得割	818,265	16,954	835,219	814,559	4,917	819,476	99.5	29.0	98.1	97.9
上記のうち退職所得分	5,775	0	5,775	5,775	0	5,775	100.0	—	100.0	100.0
(3) 法人均等割	53,401	1,354	54,755	52,855	550	53,405	99.0	40.6	97.5	96.4
(4) 法人税割	328,410	7	328,417	328,406	0	328,406	100.0	0.0	100.0	100.0
2 固定資産税	1,471,960	22,618	1,494,578	1,466,095	7,926	1,474,021	99.6	35.0	98.6	98.5
(1) 純固定資産税	1,469,351	22,618	1,491,969	1,463,486	7,926	1,471,412	99.6	35.0	98.6	98.5
ア 土地	652,332	13,776	666,108	648,793	4,828	653,621	99.5	35.0	98.1	97.9
イ 家屋	428,769	8,842	437,611	426,443	3,098	429,541	99.5	35.0	98.2	97.9
ウ 償却資産	388,250	0	388,250	388,250	0	388,250	100.0	—	100.0	100.0
(2) 交納付金	2,609	0	2,609	2,609	0	2,609	100.0	—	100.0	100.0
3 軽自動車税	22,551	710	23,261	22,310	217	22,527	98.9	30.6	96.8	96.7
4 市町村たばこ税	72,700	0	72,700	72,700	0	72,700	100.0	—	100.0	100.0
合 計	2,795,831	42,230	2,838,061	2,785,340	13,780	2,799,120	99.6	32.6	98.6	98.3

戸籍住民基本台帳費

税 住 民 課

(1) 月別窓口申請件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 数	1,286	1,375	1,383	1,261	1,629	1,380	1,328	1,218	1,139	1,382	1,464	1,674	16,519

(2) 窓口申請事務内容

種 別	区 分	請 求 件 数 (件)		金 額 (円)	
		総 数	(うち公用等)		
戸 籍	謄 本 (全部)	戸 籍	2,041	343	764,100
		除 籍 ・ 原 戸 籍	1,140	425	536,250
	抄 本 (一部)	戸 籍	555	29	236,700
		除 籍 ・ 原 戸 籍	9	0	6,750
	諸 証 明	受 理	69	0	24,150
		身 分	108	0	32,400
		記 載 事 項	13	0	4,550
		附 票	823	523	90,000
		閲 覧	0	0	0
		そ の 他	10	10	0
住 民 票	謄 本 (全部)	住 民 票	3,528	282	973,800
		住 民 票	3,647	328	995,700
	抄 本 (一部)	除 住 民 票	760	147	183,900
		記 載 事 項	406	0	121,800
	諸 証 明	閲 覧	335	244	3,540
		不 在 住	4	1	900
		そ の 他	36	1	9,980

種 別	区 分	請 求 件 数 (件)		金 額 (円)
		総 数	(うち 公用 等)	
広域交付住民票	全 部	6	0	1,800
	一 部	10	0	3,000
マイナンバー	通 知 カ ー ド ( 再 発 行 )	89	0	44,500
	マ イ ナ ン バ ー カ ー ド ( 再 発 行 )	4	0	3,200
印 鑑	登 録 証	644	0	193,200
	諸 証 明	4,621	6	1,384,500
計		18,858	2,339	5,614,720

(3) マイナンバーカード交付数

交付数	(単位:枚)
337	

(4) 戸籍事務件数

本籍数	本籍人口	(単位 本籍数:戸、 本籍人口:人)
5,264	13,375	

出 生	認 知	養子縁組	養子離縁	婚 姻	離 婚	死 亡	入 籍	転 籍	その他	合 計	(単位:件)
228	0	11	6	163	30	176	39	109	38	800	

注) 本籍数、本籍人口は、平成30年3月31日現在

## (5) 住民基本台帳等窓口届出件数・人口

	人 口		届 出 件 数						
	人口 (人)	世帯数 (世帯)	転入等 (人)	転出等 (人)	転居 (人)	出生 (人)	死亡 (人)	印鑑登録 (件)	合計 (件)
4月	15,721	6,680	65	54	25	13	14	51	222
5月	15,734	6,693	78	56	23	8	17	50	232
6月	15,763	6,705	66	45	22	17	9	62	221
7月	15,765	6,705	67	68	23	11	8	50	227
8月	15,775	6,716	60	53	9	17	14	43	196
9月	15,798	6,731	64	45	17	16	12	51	205
10月	15,843	6,746	75	36	18	20	14	55	218
11月	15,844	6,738	29	33	24	16	11	46	159
12月	15,871	6,743	67	48	32	16	8	51	222
1月	15,866	6,752	36	42	8	18	17	59	180
2月	15,881	6,767	53	37	28	10	11	56	195
3月	15,863	6,788	114	127	41	9	14	70	375
計			774	644	270	171	149	644	2,652

注) 人口、世帯数は、各月末現在

## (6) 住民基本台帳法に基づく人口移動

(単位:人)

	自 然 増 減 数			社 会 増 減 数			自 然 社 会 増 減	人 口 (年度末現在)
	出 生	死 亡	増 減	転 入 等	転 出 等	増 減		
平成20年度	149	97	52	679	678	1	53	15,461
平成21年度	128	102	26	603	693	▲ 90	▲ 64	15,397
平成22年度	131	118	13	587	661	▲ 74	▲ 61	15,336
平成23年度	132	124	8	605	618	▲ 13	▲ 5	15,331
平成24年度	114	158	▲ 44	645	651	▲ 6	▲ 50	15,379
平成25年度	144	114	30	654	610	44	74	15,453
平成26年度	146	149	▲ 3	635	649	▲ 14	▲ 17	15,436
平成27年度	139	157	▲ 18	818	711	107	89	15,525
平成28年度	141	109	32	806	652	154	186	15,711
平成29年度	171	149	22	774	644	130	152	15,863

注) 平成24年7月9日から、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となったため、前年度末人口に自然社会増減を加算しても当該年度末人口と一致しない。

(7) 外国人住民国籍別人口及び世帯

(単位:人)

	国 籍						総 数	世帯数 (世帯)
	ベトナム	韓国・朝鮮	中 国	フィリピン	米 国	その他		
人 口	66	61	15	3	2	11	158	115

(平成30年3月31日現在)



**選挙管理委員会費****政策総務課**

選挙人名簿登録者数

(単位:人)

投票区	男	女	計
第1投票区	1,311	1,377	2,688
第2投票区	1,695	1,804	3,499
第3投票区	2,468	2,806	5,274
第4投票区	789	799	1,588
合計	6,263	6,786	13,049

(平成29年9月1日現在)

**選挙啓発費****政策総務課**

成人式出席者に対して、啓発冊子を配布した。

小学生の作品を、京都府明るい選挙推進協議会の明るい選挙ポスターコンクールに応募した。

**衆議院議員選挙費****政策総務課**

(単位:人、%)

選挙名	性別	当日有権者数	投票者数	投票率
第48回衆議院議員総選挙 (平成29年10月22日)	男	6,272	3,726	59.41
	女	6,805	3,864	56.78
	計	13,077	7,590	58.04

## 統計調査費

## 政策総務課

### 1. 基幹統計

調査名	調査期日	実施主体	備考
(1)学校基本調査	平成29年5月1日	文 部 科 学 省	学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得る。 【調査対象校:小学校 2校、中学校 1校、幼稚園 1園】
(2)工業統計	平成29年6月1日	経 済 産 業 省	製造業を営む事業所を対象に、その活動実態を明らかにすることを目的に実施
(3)就業構造基本調査	平成29年10月1日	総 務 省	就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として実施

#### (4) 統計調査員確保対策事業

町の登録調査員が、調査に関する知識を増やし、調査の技量を上達させられるよう、また積極的に調査へ協力できるよう、定期的に調査員だよりの郵送を行った。

### 2. 統計書発行

#### (1) 平成29年版「大山崎町統計書」

大山崎町の人口、産業、社会、文化など各分野にわたる基本的な統計資料を総合的、体系的に収録し、町勢の現状と推移を明らかにするため、平成29年版「大山崎町統計書」を刊行した。

#### (2) 平成29年版「乙訓の統計」

乙訓二市一町(向日市、長岡京市、大山崎町)の行政の基本的な統計資料を収録した平成29年版「乙訓の統計」を刊行した。

# 監査委員費

## 議会事務局（監査室）

### 1. 監査の業務状況

#### (1) 監査の内容

##### ①例月出納検査

対 象	一般会計 特別会計（国民健康保険、下水道、介護保険、後期高齢者医療保険、各区財産管理） 企業会計 水道							
検 査 日	平成29年	4月25日	5月25日	6月29日	9月28日	10月25日	11月29日	12月22日
	平成30年	1月25日	2月21日	3月29日				

##### ②定期監査

対 象	議会事務局、政策総務課（各区財産管理）、学校教育課（各小学校・中学校）、生涯学習課（中央公民館・体育館・歴史資料館）、福祉課（各保育所）、健康課（国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療保険事業・保健センター）、税住民課、会計課、経済環境課、建設課、上下水道課（下水道事業・水道事業）								
監 査 日	平成29年4月25日	5月25日	9月28日	10月25日	11月29日	12月22日	平成30年1月25日	2月21日	3月29日

##### ③決算審査

対 象	一般会計 特別会計（国民健康保険、下水道、介護保険、後期高齢者医療保険、各区財産管理） 企業会計 水道							
審 査 日	平成29年	6月15日～6月28日	企業会計及び資金不足比率に関する書類の事前審査					
		6月29日	企業会計及び資金不足比率に関する書類の監査委員による審査					
		6月29日～7月7日	一般会計・特別会計及び財政健全化判断比率等の事前審査					
		7月10日～7月13日	一般会計・特別会計及び財政健全化判断比率等の監査委員による審査					
		7月18日～8月10日	一般会計・特別会計・企業会計及び財政健全化判断比率等の監査委員による意見書調整					
	8月16日	一般会計・特別会計・企業会計及び財政健全化判断比率等の監査委員意見書提出						
内 容	係数・資産確認、財務状況、財政健全化、予算執行状況、事業成果の確認並びに企業会計の財政状態と経営成績、経営健全化について							

(2) 監査委員等の事務研修

実 施 日	平成29年 10月13日 11月1日 11月2日 11月13日
	平成30年 2月1日
研 修 内 容 及 び 場 所	・平成29年度 「京都府町村代表監査委員会議」 京都市
	・平成29年度 「町村監査委員全国研修会」 東京都
	・平成29年度 「市町村監査委員研修会」 京都市
	・平成29年度 「京都府町村監査委員協議会第19回定期総会」 京都市

# 民 生 費

- ・社会福祉費
- ・児童福祉費



# 社会福祉総務費

## 福祉課

### 1. 社会福祉事業

#### (1) 生活保護の状況

(各年3月31日現在)

区分	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
被保護世帯数	51	49	51	62	70	70	72	75	71	72	65	61
被保護人員	93	92	91	112	118	112	115	120	114	110	104	91
保護率(%)	6.1	6.1	6.0	7.4	7.8	7.5	7.7	8.0	7.6	7.3	6.8	5.9

#### (2) 助成金・貸付金

##### ① 暮らしの資金貸付

生活不安定な世帯に対し、暮らしのための緊急に必要とする資金を貸し付ける事業。

貸付金 0 円

#### (3) 福祉団体等支援

各種福祉団体に対して補助した。

[社会福祉協議会] 補助金 19,409,000 円  
 [民生児童委員協議会] 補助金 3,818,000 円  
 [三つ和母子会] 補助金 95,000 円  
 [遺族会] 補助金 108,000 円

#### (4) 団体事務支援

##### ① 戦没者追悼式(5月18日)

遺族会が主催する戦没者追悼式に対して補助した。

補助金 270,000 円

#### (5) 権利擁護

##### ① 成年後見制度親族調査

市町村長申立てを行うため親族調査を行った。

1件 委託料 40,000 円

##### ② 成年後見人等報酬助成

成年後見人に対して報酬助成を行った。

1件 扶助費 211,354 円

#### (6) 指定管理

福祉センターの指定管理を行った。

委託料 3,696,000 円

## 2. 福祉医療事業

### (1) 福祉医療

①重度心身障害者、ひとり親家庭児童及びその親に医療費の自己負担分の助成を行った。 障害 132人 ひとり親 334人 扶助費 30,286,524 円

②重度心身障害老人健康管理事業

後期高齢者医療保険の被保険者である重度心身障害老人に、高齢者の医療の確保に関する法律に規定する医療費一部負担金に相当する額を給付した。 受給者数 167人 補助金 15,458,150 円

## 3. 障害者福祉推進事業

### (1) 障害者の状況

①身体障害者手帳所持者

(平成30年3月31日現在 単位:人)

障害程度	視覚	聴覚・平衡	音声・言語 そしゃく	肢体	心臓	腎臓	呼吸器	膀胱・直腸	肝臓	免疫	小腸	合計
1 級	10	2	0	71	89	26	1	0	2	1	0	202
2 級	11	13	0	74	0	0	0	0	0	2	0	100
3 級	5	9	3	67	24	4	3	4	0	1	0	120
4 級	2	11	4	91	40	0	4	31	1	0	0	184
5 級	3	0	0	50	0	0	0	0	0	0	0	53
6 級	3	16	0	20	0	0	0	0	0	0	0	39
合計	34	51	7	373	153	30	8	35	3	4	0	698

②療育手帳所持者

障害程度	A	B	合計
人数	55	64	119

③精神保健福祉手帳所持者

障害程度	1級	2級	3級	合計
人数	0	45	47	92



(2) 障害者等医療助成

① 自立支援医療(更生医療)

身体障害者の障害を除去・軽減して、職業能力増進、日常生活を容易にするため医療給付を行った。 76件 扶助費 10,993,776 円

② 自立支援医療(育成医療)

身体に障害のある児童の障害を除去・軽減して、生活能力を得られるよう医療給付を行った。 0件 扶助費 0 円

③ 自立支援医療(精神通院)

通院による精神医療を継続的に要する病状にある方に対し、受給者証の交付を行った。  
(医療給付は京都府が支弁) 受給者数 207人

④ 自立支援医療(特別対策事業)

身体障害者手帳3級の在宅酸素療法患者等に対し医療給付を行った。 2件 扶助費 449,981 円

(3) 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等

① 自立支援給付(介護・訓練)

介護・訓練給付費等を給付した。 扶助費 339,897,565 円

② 自立支援給付費(補装具)

失われた身体機能を補うための補装具の交付・修理を行った。 交付20件 修理15件 扶助費 2,810,131 円

(4) 児童福祉法に基づく障害児給付費等

障害児給付費等を給付した。 扶助費 25,102,600 円

(5) 地域生活支援事業

① 相談支援事業

障害者及び保護者等からの相談に応じ、必要な情報等の提供を行った。 委託料 4,549,000 円

② 意思疎通支援事業

中央公民館において手話教室(入門課程)を実施した。 実施回数 12回 受講者 13名 報償費 152,500 円

聴覚障害者の社会参加等に対して、手話通訳者・要約筆記者を派遣した。 派遣回数 145回 派遣時間 282時間55分 報償費 358,000 円

③ 重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業

重度障害児者の入院時に医療従事者との意思疎通を支援するため、支援員を派遣した。 扶助費 338,000 円

④ 日常生活用具給付等事業

自立生活支援用具等の日常生活用具を給付した。 230件 扶助費 4,676,833 円

⑤移動支援事業						
移動が困難な障害者等について自立生活及び社会参加を促すため、外出の支援を行った。利用者	58名	延	5614.75時間	扶助費		14,143,232 円
⑥地域活動支援センター事業及び地域活動支援センター機能強化事業						
障害者等の地域生活支援の促進を図るため、地域活動支援センター事業を行った。				扶助費		10,690,368 円
⑦入浴サービス事業						
施設における入浴サービスを提供した。	利用者		9名	延利用回数450回	扶助費	3,032,800 円
⑧日中一時支援事業						
障害者等の日中における活動の場を提供した。	利用者		19名	延 896時間	扶助費	1,310,220 円
⑨奉仕員手話奉仕員養成研修事業						
乙訓二市一町共同で手話奉仕員養成講座(基礎課程)を実施した。	実施回数		14回	受講者 6名	報償費	43,054 円
⑩理解促進研修・啓発事業						
障害者週間において、障がいや障がい者等に対する理解を深めるため理解促進研修を行った。				出席者 20名	報償費	90,000 円
(6) 施設運営補助等						
①乙訓福祉施設事務組合						
「乙訓若竹苑」「乙訓ポニーの学校」を運営する乙訓福祉施設事務組合の運営費を負担した。					負担金	32,587,000 円
②障害者施設運営補助						
乙訓圏域で障害者施設を運営する社会福祉法人等の運営費等を補助した。					補助金	2,579,850 円
③共同作業所等運営補助						
心身障害者共同作業所等の運営費を補助した。					補助金	2,407,883 円
④福祉ホーム補助						
福祉ホーム運営費を補助した。					補助金	766,600 円
(7) 各種助成制度						
①心身障害者扶養共済制度補助						
心身障害者に終身一定の年金を給付する制度で、加入した保護者に対し掛金の一部を補助した。				10件	扶助費	290,300 円
②福祉タクシー助成事業						
障害者の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図るため、タクシー料金の一部を補助した。				312件	扶助費	2,293,500 円

③身体障害者等診断書料助成			
身体障害者手帳の申請時に要する診断書料の全部又は一部を助成した。	86件	扶助費	177,800 円
④障害者福祉サービス等利用助成事業			
障害福祉サービス等を利用したときにかかる利用者負担を軽減した。	222件	扶助費	1,249,381 円
⑤高額障害者福祉サービス事業			
複数のサービスを利用することで利用者負担額の合計が上限額を超える場合、超えた額を補助した。	10件	扶助費	47,761 円
(8) 障害者啓発事業等			
街頭啓発を12月1日に町内各所で実施した。			
(9) 相談支援事業			
障害のある方の生活相談を偶数月は第2木曜日、奇数月は第2水曜日に実施した。(相談員:大山崎町社会福祉協議会、アンサンブル)			
(10) 団体支援			
各種福祉団体に対して補助した。			
		[身体障害者協会]	補助金 161,000 円
		[知的障害者育成会]	補助金 65,400 円
(11) 団体事業支援			
①障害者スポーツ大会(10月22日 台風接近の為中止)			
実行委員会に対して補助した。		補助金	60,000 円
②障害者ふれあい広場(5月21日)			
乙訓ブロックとして参加した。		補助金	65,910 円
(12) その他の福祉事業			
①健康福祉まつり			
「第9回大山崎町健康福祉まつり」を11月5日に開催した。			
②聴こえの教室			
聴こえの教室を開催した。	7月4日(参加者21名)、12月7日(参加者8名)、3月1日(参加者11名)	報償費	70,000 円

# 国民年金事務費

## 健康課

国民年金制度は、これまで数々の改善が行われ、公的年金制度の土台としての役割を担っている。また急速な少子・高齢化が進み、公的年金の収入が住民の老後生活を支え、欠くことのできない存在となっている。

今後とも納付に関する奨励の強化、無年金者の解消を図り、年金受給権の確保と行政サービスの向上に努め、加入者が将来の年金制度に不安を抱くことなく、健康で明るく豊かな老後の生活を営めるよう住民の理解を得ていく。

### (1) 拠出制国民年金関係

#### ① 被保険者数及び異動状況

(単位:人)

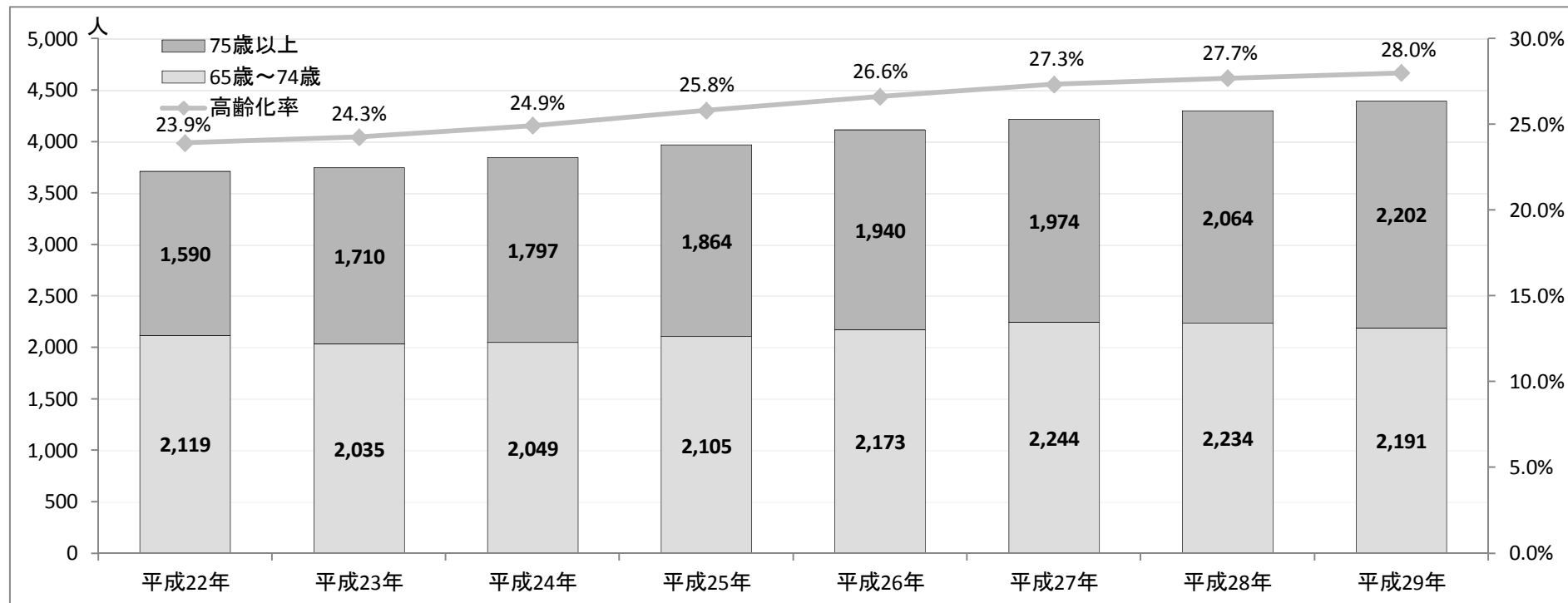
28年度末被保険者数	29年度中の異動状況					29年度末被保険者数
	資格取得	転入	転出	資格喪失	増減	
2,994	749	131	104	855	▲ 79	2,915

#### ② 被保険者の種類別内訳

(単位:人)

第1号	任意	第3号	計	法定免除	申請免除				納付猶予	学生納付特例	付加保険料加入者	
					全額	3/4	半額	1/4			任意	強制
1,673	32	1,210	2,915	108	179	13	15	5	60	233	85	0

1. 高齢者人口の推移



(各年4月1日現在)

		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
人口総数		15,512		15,441		15,430		15,379		15,453		15,436		15,525		15,711	
高齢者人口	65歳以上	3,709	23.9%	3,745	24.3%	3,846	24.9%	3,969	25.8%	4,113	26.6%	4,218	27.3%	4,298	27.7%	4,393	28.0%
	うち 65歳～74歳	2,119	13.7%	2,035	13.2%	2,049	13.3%	2,105	13.7%	2,173	14.1%	2,244	14.5%	2,234	14.4%	2,191	13.9%
	75歳以上	1,590	10.3%	1,710	11.1%	1,797	11.6%	1,864	12.1%	1,940	12.6%	1,974	12.8%	2,064	13.3%	2,202	14.0%

## 2. 在宅福祉事業

事業名	内 容	区 分	決算額	内 訳
①給食サービス	ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯等で調理が困難な者に対し、給食(昼食)を宅配するとともに、安否確認を行った。	委託料	1,205,750円	利用者数 54人 発注数 3,440食
②寝具丸洗い乾燥サービス	ひとり暮らし高齢者、要介護の高齢者等に寝具の丸洗い乾燥サービスを実施した。	委託料	88,000円	申請件数 30件
③緊急通報装置事業	ひとり暮らし高齢者等で、緊急通報装置の設置が必要な者に機器の給付をした。また、概ね5年を経過した機器について保守を実施した。	委託料	282,960円	機器保守 17台
		扶助費	248,800円	新規設置者 4人

## 3. 施設福祉事業

①養護老人ホーム措置事業	身体上、精神上、環境上、経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者の入所を措置した。	扶助費	2,228,958円	長生園 1人
②高齢者緊急一時保護措置事業	虐待等により緊急保護する必要がある高齢者を高齢者施設に一時的に措置した。	委託料	0円	利用者数 0人

## 4. 老人福祉事業

①敬老会(9月9日)	大山崎町立大山崎小学校において70歳以上の高齢者を対象として開催した。	報償費	514,319円	参加者数 約400人
		需用費	98,043円	
		委託料	1,004,000円	
		使用料及び賃借料	241,920円	
②老人クラブ助成	老人クラブ活動費を助成した。	補助金	621,000円	8クラブ、341人
③生きがい対策事業	高齢者が充実した高齢期を過ごすための生きがいづくりに対する活動費を助成した。	補助金	250,000円	
④シルバー人材センター運営補助	高年齢労働能力活用の推進を図るため、シルバー人材センターの運営費を補助した。	補助金	2,500,000円	
⑤老人福祉センター指定管理	平成19年4月より指定管理者施設として大山崎社会福祉協議会に委託し、高齢者の健康と生きがいの場・やすらぎの場として、運営を行っている。	委託料	16,764,000円	

## 5. 介護保険関連事業

①介護保険社会福祉法人利用者負担軽減補助	社会福祉法人が利用者負担減免を行った場合に補助した。	補助金	18,346円	28年度分 29年度分	対象者数 1人
			83,881円		
②介護予防安心住まい改修助成	介護保険の認定を受けていない高齢者を対象に住宅改修費用を一部助成した。	補助金	0円	0件	
③介護保険事業特別会計への繰出	介護保険事業特別会計繰出金	繰出金	199,530,000円		

## 6. 老人医療事業

①老人医療助成	65歳以上70歳未満のひとり暮らし高齢者、所得税非課税世帯高齢者等の医療費の一部を助成した。	扶助費	5,211,336円	受給者数146人 (平成29年8月1日現在)
---------	--	-----	------------	---------------------------

## 7. 後期高齢者医療制度関連事業

①後期高齢者医療療養給付費負担金	後期高齢者医療被保険者の療養給付費に係る市町村負担金を支出した。	負担金	150,599,486円	
②後期高齢者医療人間ドック補助金	後期高齢者医療制度被保険者が人間ドックを受診される場合の受診費用の一部を補助した。	補助金	1,132,870円	申請者数 39人
③後期高齢者医療保険事業特別会計への繰出	後期高齢者医療保険事業特別会計繰出金	繰出金	37,408,112円	事務費繰出金 29,795,112円 保険基盤安定繰出金 7,613,000円

## 臨時福祉給付金給付事業費

### 福祉課

一定の要件を満たす低所得者を対象に、臨時福祉給付金を給付した。

(1) 臨時福祉給付金給付事業(経済対策分)[H28繰越明許]

実施期間 : 平成29年4月10日～10月10日

給付金額 : ひとり15,000円

支給件数 1,091 件

支給人数 1,660 人

支給額 扶助費 24,900,000 円



# 児童福祉総務費

## 福祉課

### 1. 認可外保育所助成事業

#### (1) 認可外保育所等入所乳幼児助成金

保育所の入所要件を満たしていながら、保育所へ入所できない生後57日以上満3歳未満の乳幼児を対象に、その乳幼児の保育を認可外保育所等に委託する保護者に対して、助成金を支給する。

受給者数	4人	支給総額	470,000円
------	----	------	----------

### 2. 児童手当支給事業

#### (1) 児童手当

次代を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、子どもを養育する保護者に対して手当を支給する。

6月に2月～5月分、10月に6月～9月分、2月に10月～1月分をそれぞれ支給する定時払いと、転出などによる受給資格消滅者に対して消滅月までの手当を支給する随時払いがある。

(受給者数は、平成30年2月末現在)

区 分	受給者数 (兄弟姉妹の重複あり)	手 当 月 額	児 童 手 当 の 額 の 基 礎 と な る 延 べ 児 童 数			支 給 額	
			第 1 子	第 2 子	第 3 子 以 降		
3 歳 未 満	被 用 者	313 人	15,000 円	2,129 人	1,230 人	437 人	56,940,000 円
	非 被 用 者	39 人	15,000 円	317 人	183 人	50 人	8,250,000 円
3 歳 以 上 小 学 校 修 了 前	被 用 者	682 人	10,000円 第3子以降は15,000円	6,023 人	4,764 人	1,554 人	131,180,000 円
	非 被 用 者	145 人	10,000円 第3子以降は15,000円	1,173 人	893 人	219 人	23,945,000 円
中 学 生 以 上	被 用 者	259 人	10,000 円	2,145 人	1,184 人	92 人	34,210,000 円
	非 被 用 者	66 人	10,000 円	587 人	213 人	56 人	8,560,000 円
特 例 給 付	被 用 者	87 人	5,000 円	776 人	640 人	117 人	7,665,000 円
	非 被 用 者	6 人	5,000 円	43 人	40 人	8 人	455,000 円
合 計	1,597 人			13,193 人	9,147 人	2,533 人	271,205,000 円

### 3. 母子等福祉対策事業

#### (1) 児童扶養手当

父母の離婚等により児童を養育している父と母のいずれかと、父母に代わって児童を養育している方に、児童の福祉の増進を目的として支給される。父または母が重度障害の状態にある児童を養育している方も対象となる。ただし、一定の所得限度額を超えたり、事実婚である場合等は支給されない。

受給者数	112人	(平成30年3月末現在)
------	------	--------------

#### (2) 特別児童扶養手当

心身に障害のある児童を家庭で養育している父や母、あるいは父母にかわってその児童を養育している方に、児童の福祉の増進を目的として支給される。ただし、一定の所得限度額を超えたり、児童が施設等に入所している場合は支給されない。

受給者数	28人	(平成30年3月末現在)
------	-----	--------------

#### (3) 大山崎町児童育成支援手当

平成29年度住民税非課税世帯(生活保護を受けている世帯を除く)で、以下のア、イのいずれかに該当する方に支給する。

ア. ひとり親家庭 両親またはどちらか一方が欠けている児童を養育している方。児童1人につき月額1,500円。

イ. 障害児扶養家庭 心身に障害のある児童を養育している方。児童1人につき月額1,500円。

世帯類型	受給者数	支給額
ひとり親家庭	54人	1,417,500円
障害児扶養家庭	2人	54,000円
計	56人	1,471,500円

(受給者数は、平成30年3月末現在)

#### (4) 京都府母子家庭奨学金

母子世帯の乳幼児・小学生・中学生・高校生の母に支給される。京都府が実施する他の奨学金との併給制限がある。

受給者数	126世帯
------	-------

乳幼児	24人	小学生	67人	中学生	39人	高校生	63人	専修学校	
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	--

#### 4. 児童福祉推進事業

##### (1) 子育て支援医療費助成制度

この制度は、医療機関での保険診療に係る医療費自己負担分に対する助成制度である。府制度として、平成27年9月診療分から、3歳到達月までの通院と中学校修了前(拡充前は小学校修了前)までの入院について、1ヶ月1医療機関ごとに200円の自己負担額を控除した額を助成、及び中学生(拡充前は小学生)の通院1ヶ月3,000円を超える医療費の自己負担額を助成する制度に拡充した。それに伴い、町単独制度も府制度の途切れる3歳到達月翌月から小学校修了前(拡充前は小学校就学前)までの通院に対して、1ヶ月1医療機関ごとに200円の自己負担額を控除した額を助成する制度に拡充した。

##### ○受給者

満 3 歳 未 満	476人
3歳以上小学校修了前	1,381人
中 学 生	382人
計	2,239人

(平成30年3月末現在)

##### ○医療費

府 制 度	8,335件	20,821,017円
町 単 独 制 度	15,916件	25,308,888円
医療費支給総額	24,251件	46,129,905円

##### (2) 大山崎町要保護児童対策地域協議会

児童福祉法に基づき、虐待を受ける児童等の適切な保護を図るため関係機関により構成される「大山崎町要保護児童対策地域協議会」を平成19年1月に設置。平成29年度には、代表者会議1回、実務者会議4回、個別ケース検討会議を9回開催した。

##### (3) 子育て短期支援事業

児童の保護者が疾病等の健康上の事由等により、家庭で養育することが一時的に困難となった児童や緊急一時的に保護する必要がある母子について、児童福祉施設等を利用する事業を行う。

事業名	対象事由	延べ利用日数
ショートステイ事業	児童の保護者が疾病等の健康上の事由等により、家庭で養育することが一時的に困難である場合等(短期入所生活援助事業)	0日
トワイライトステイ事業	児童の保護者が仕事等の理由により、平日の夜間又は休日に不在になることにより家庭で養育することが一時的に困難になる場合(夜間養護等事業)	0日
計		0日

##### (4) 養育支援育児・家事援助事業

子育てに困難を抱える家庭に対して、町から訪問支援者を自宅に派遣し、育児・家事の援助を行い、子どもの養育環境の改善を図る。

訪 問 世 帯 数	1世帯	延 べ 訪 問 件 数	44件
-----------	-----	-------------	-----

(5) ファミリー・サポート・センター事業

地域で安心して子育てできる環境をつくるため、町内において子育ての援助を行いたい者(提供会員)と子育ての援助を受けたい者(依頼会員)との相互援助活動に関する連絡・調整をする事業を行う。

○登録会員数

依頼会員	38人
提供会員	14人
両方会員	4人
計	56人

(平成30年3月末現在)

○活動状況

内 容	件 数
保育施設等開始前・終了後の預かり、送迎	34件
学校または放課後児童クラブ終了後の預かり	24件
その他	10件
計	68件

(6) 児童福祉施設管理事業

都市公園法に基づく都市公園や児童福祉法に基づく児童遊園でない小規模な遊び場を設置している。

山寺簡易児童公園	555㎡
----------	------

(7) 地域型保育給付費補助事業

近年の共働き世帯の増加による保育所ニーズの高まりに加え、町内の宅地開発等による子育て世帯の流入増に伴い、待機児童対策の受け皿整備として、平成29年度から小規模保育施設2ヶ所を開設した。小規模保育施設に入所している児童については、保護者における個人給付を基礎とし、確実に保育に要する費用に充てるため、町から施設へ給付費を支出する(法定代理受領)する仕組みになっている。(保育料は施設が直接徴収する)

	定員	対象年齢	補助金
京 都 が く え ん 保 育 園	18人	1歳～2歳	27,940,430円
ひかり保育園大山崎町	12人	6ヶ月～2歳	25,116,420円

(8) 延長保育事業費補助事業

就労形態の多様化に伴い、やむを得ない理由により、保育時間を延長して児童が預けられるように、小規模保育施設で実施している延長保育事業で、保護者が本来負担すべき費用の一部を助成するため、実施している施設へ補助した。

ひかり保育園大山崎町                      補助金                      300,000円

(9) 病児・病後児保育事業

乳幼児及び病気またはケガや病気の回復期で、まだ保育所や小学校などに通えない期間、保護者が仕事など家庭で保育ができない場合に、専用の保育室で保育を行う。また、保育所などの登園中の急な発熱等に、保護者の依頼により代わりに迎えに行き、保育を行う送迎サービスも実施した。

ひかり保育園大山崎町病児保育室      委託料      10,335,000円      延べ利用人数      108人（うち、送迎サービス利用人数      8人）

(10) 民間保育所整備事業

喫緊の課題である待機児童問題と施設の老朽化問題の速やかな解消、また、民間活力を導入することにより、多様なニーズに応えるサービスの充実・向上を図り、子育て支援をさらに進めるために、町立第2保育所の民営化を進める中、事業者が行う施設設計業務に対して、費用の一部を補助した。

社会福祉法人端山園      補助金      9,487,000円

## 5. 子育て支援センター事業

(1) 地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター「ゆめほっぺ」)

平成21年10月、町立中央公民館内に大山崎町子育て支援センター「ゆめほっぺ」を設置、オープンした。現在は、大山崎町保健センターで開所している。「ゆめほっぺ」は、小学校入学前の乳幼児とその保護者が気軽に集い、交流を行う場としての機能はもとより、育児に関する相談や子どもの健康に関する相談なども実施している。

○月別来場組数

平成29年4月	376組	7月	427組	10月	444組	平成30年1月	529組	
5月	409組	8月	453組	11月	451組	2月	419組	
6月	469組	9月	483組	12月	369組	3月	482組	
							年間平均	443組

○開催行事

通年開催：プチママさんのしゃべり場、マタニティさん、プチママさんソーイング、みんなでランチ、絵本の読み聞かせ、ベビーマッサージ等

随時開催：年初めの記念手形作り、親子でハミガキ、消しゴムハンコ作り、子育てママのためのミニマネー講座、前向き子育てプログラム、親子で音楽会等

保 育 所 費	福 祉 課
---------	-------

現在、町立保育所では、乳児保育、延長保育、障害児保育、子育てサポートセンター事業、一時保育の実施など、保育サービスの充実に努めている。しかし、保育ニーズは多岐多様化しており、今後も引き続き新たなニーズに応える保育サービスのあり方を検討する必要がある。また、増加傾向にある保育需要に対し、待機児童を生じさせない体制の確保も課題である。

なお、平成16年度から公立保育所の運営費負担金が一般財源化され、国庫並びに府費負担金が皆減となっていることから、町負担は増大している。今後は保育所運営における安心・安全の確保と必要な体制整備を図りつつ、より一層の効率的運営が求められている。

(1) 定員および月平均保育人員・年間月延べ保育人員

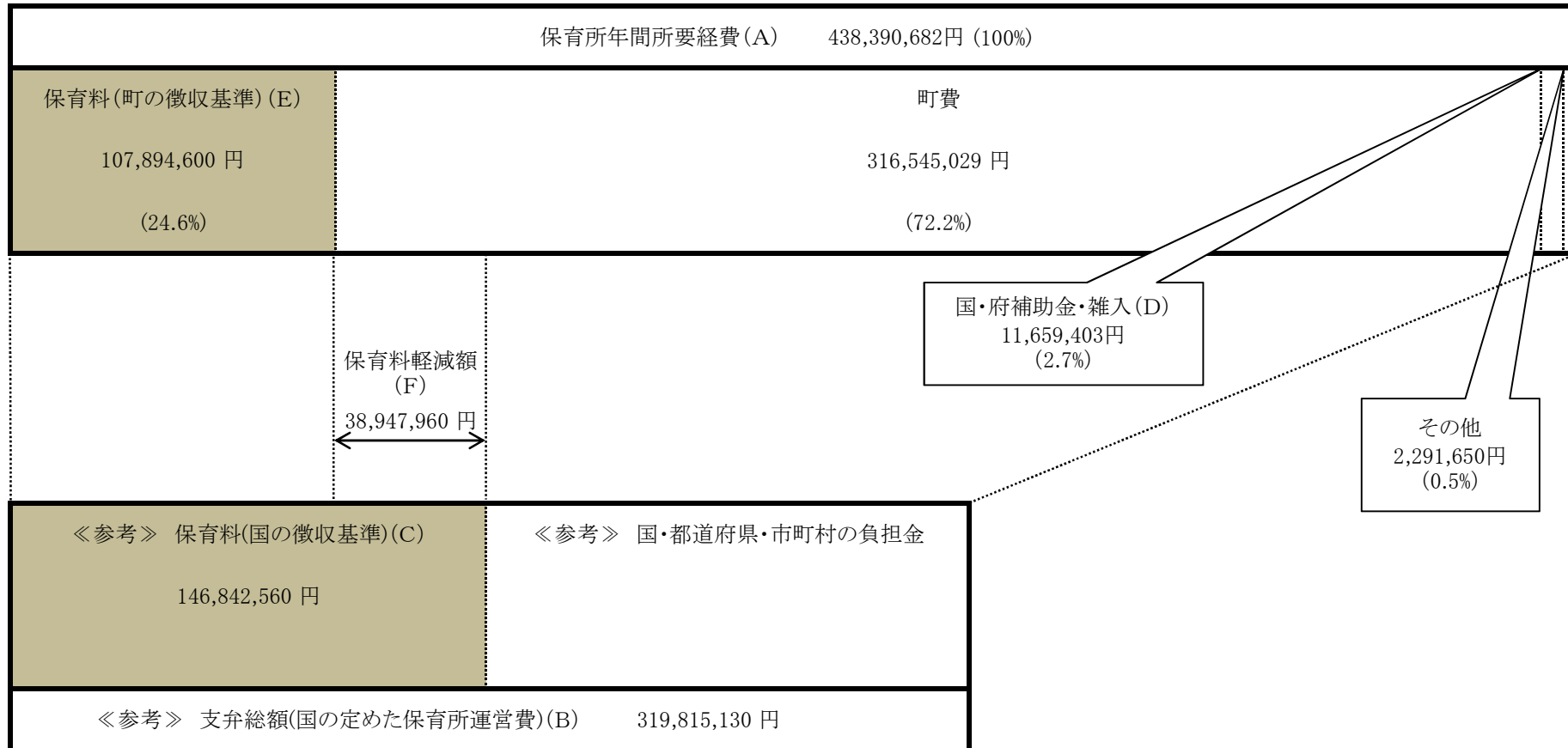
	開 所	定 員	月 平 均 保 育 人 員	年 間 月 延 べ 保 育 人 員		
				乳 児	幼 児	合 計
町立大山崎町保育所	昭和32年(同57年移転)	120人	139人	681人	984人	1,665人
町立第2保育所	昭和48年	100人	129人	592人	957人	1,549人
町立第3保育所	昭和51年	90人	116人	516人	871人	1,387人
合 計		310人	384人	1,789人	2,812人	4,601人

## (2) 保育所運営経費総計表

区分	年度	平成 29 年度 決算額	参 考	
			平成 28 年度 決算額	平成 27 年度 決算額
保育所数・定員・保育料徴収年間月延べ人員		3カ所・310人・4,601人	3カ所・310人・4,860人	3カ所・310人・4,295人
年間所要経費（決算額）	A	438,390,682円	452,083,708円	419,301,499円
支 弁 総 額	B	319,815,130円	348,606,230円	261,363,440円
保 育 料（国の徴収基準）	C	146,842,560円	150,127,520円	131,027,740円
国・府補助金・雑入等	D	11,659,403円	9,167,835円	8,186,155円
保 育 料（町の徴収基準）	E	107,894,600円	111,911,500円	94,486,550円
保育料（国の徴収基準と町の徴収基準との差額） （ C - E ）	F	38,947,960円	38,216,020円	36,541,190円
乳幼児1人当たりの年間平均 所 要 経 費	$\left[ \frac{A}{\text{保育人員}} \right]$	1,141,642円	1,116,256円	1,171,233円
乳幼児1人当たりの年間平均 保 育 料 軽 減 額	$\left[ \frac{F}{\text{保育人員}} \right]$	101,427円	94,361円	102,070円
乳幼児1人当たりの年間平均 保 育 料（国の基準）	$\left[ \frac{C}{\text{保育人員}} \right]$	382,403円	370,685円	365,999円
乳幼児1人当たりの年間平均 保 育 料（町の基準）	$\left[ \frac{E}{\text{保育人員}} \right]$	280,976円	276,325円	263,929円

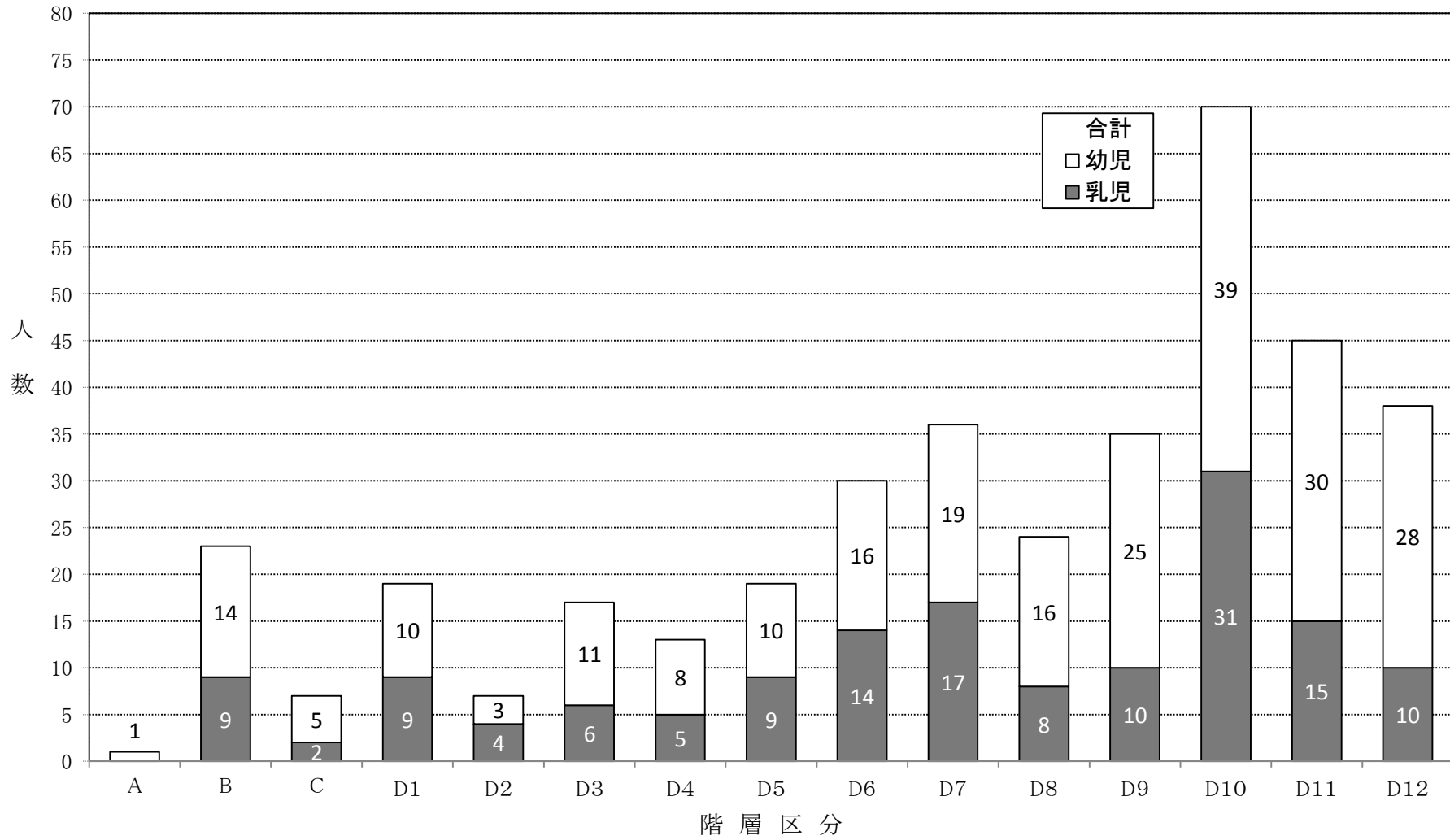
(3) 保育所運営経費のしくみ

( )内は構成比





(4) 町立保育所入所児童の保育料階層別人数(町の基準)



(平成30年3月1日現在)

## (5) 一時保育事業

家庭における保育が一時的に困難な時に乳幼児の保育を行う。第3保育所で実施。

事業名	対象事由	利用日数	延べ利用日数
非定型的保育サービス	保護者の短時間就労、職業訓練、就学などにより、家庭での保育が断続的に困難となるため、一時的に保育が必要となる場合	週3日間を限度	968日
緊急保育サービス	保護者の傷病、入院、災害、事故、出産、看護、介護、冠婚葬祭など社会的にやむを得ない理由により、緊急、一時的に保育が必要となる場合	継続25日間を限度	302日
私的理由による保育サービス	保護者の育児に伴う心理的、肉体的負担を解消(リフレッシュ)するためなど、私的な理由により一時的に保育を希望される場合	月2日間を限度	265日
計			1,535日

※保護者とともに町内に住所を有し居住している、保育所入所要件に該当しない、健康で集団保育が利用可能な満1歳以上(利用日現在の満年齢)から就学前までの乳幼児が対象。

## (6) 子育てサポートセンター事業

保育所が、保育に関する専門性を生かして、地域の子育て相談事業を実施することにより、地域に最も密着した児童福祉施設としての役割を果たすとともに、地域における子育て支援をより一層推進するため、子育てサポートセンターを保育所に設置する。

保育所名	事業	内容	年間開催回数	延べ来場組数
大山崎町保育所	子育て相談事業	平成29年5月から30年3月まで、毎週火曜日9時から16時まで	47回	87組
	子育てサポート事業	「園庭開放」「プール開放」 保育所での行事3回(七夕祭り、クリスマス会、節分)に参加してもらい、子どもの様子を見てもらいながら、保育士との気軽なミーティングにより、子育てを共に考えあった。	55回	
第2保育所	子育て相談事業	平成29年5月から30年3月まで、毎週火曜日9時から16時まで	47回	51組
	子育てサポート事業	「園庭開放」「プール開放」 保育所での行事3回(七夕祭り、節分)に参加してもらい、子どもの様子を見てもらいながら、保育士との気軽なミーティングにより、子育てを共に考えあった。	54回	
第3保育所	子育て相談事業	平成29年5月から30年3月まで、毎週火曜日9時から16時まで	47回	58組
	子育てサポート事業	「園庭開放」「プール開放」 保育所での行事3回(七夕祭り、クリスマス会、節分)に参加してもらい、子どもの様子を見てもらいながら、保育士との気軽なミーティングにより、子育てを共に考えあった。	55回	

# 衛 生 費

- ・保健衛生費
- ・清掃費



予 防 費

健康課

予防接種法に基づき、A類疾病・B類疾病の予防接種を実施している。平成26年10月1日より水痘がA類疾病、高齢者の肺炎球菌感染症がB類疾病の対象として追加された。  
平成28年10月1日よりB型肝炎がA類疾病の対象として追加された。

1. 定期予防接種

【A類疾病】

(1) ジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎(ポリオ)・破傷風

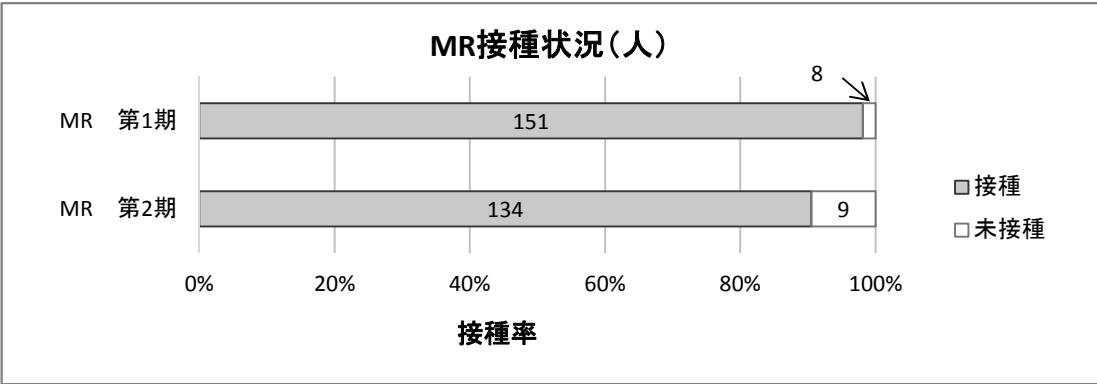
平成24年9月1日から経口生ポリオワクチン接種による麻痺等の副反応のため、不活化ポリオワクチン接種に変更し、個別接種にて実施する。

平成24年11月1日からジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎及び破傷風ワクチンが使用開始となる。

平成26年12月をもってジフテリア・百日咳及び破傷風ワクチンの販売が中止となり、平成28年7月15日をもって在庫のワクチンが全て有効期限切れとなる。

・ジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎(ポリオ)及び破傷風ワクチン(DPT-IPV)(第1期)接種者数	607回	352人	
・ジフテリア・百日咳及び破傷風ワクチン(DPT)(第1期)接種者数	0回	0人	
・急性灰白髄炎(不活化ポリオ)ワクチン(IPV)接種者数	7回	7人	6,974,840円(委託料)
・ジフテリア及び破傷風ワクチン(DT)(第2期)	103回	103人	

(2) 麻しん・風しん(MR)



第1期	151人	接種率	95.0%
第2期	134人	接種率	93.7%

第1期	1,678,818円(委託料)
第2期	1,475,415円(委託料)

平成20年4月1日予防接種法施行令の一部改正が施行され「麻しん及び風しん予防接種第3期・第4期」を開始する(5か年計画)。  
平成25年3月31日をもって、3期・4期の接種を終了する。

(3) 日本脳炎

平成17年度、ワクチンによる副反応のため、日本脳炎予防接種の積極的勧奨が中止となる。

新ワクチンの供給体制が整い、平成22年度から第1期対象者(3歳児)に積極的勧奨を再開する。

平成29年度は、第1期通知を平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれに通知する。第2期対象者については平成19年度生まれに通知する。

接種回数	512回	393人	3,800,742円(委託料)
------	------	------	-----------------

(4) 結核(BCG)

結核をめぐる状況の変化に伴い「結核予防法」が廃止となり、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に統合された。

平成19年4月からBCG予防接種は「予防接種法」に規定された。

集団接種は乳児前期健診と同時実施。

接種回数	集団	161回	161人	個別	0回	0人
------	----	------	------	----	----	----

(5) 小児用肺炎球菌感染症

接種回数	626回	315人	7,065,663円(委託料)
------	------	------	-----------------

(6) Hib(ヒブ)感染症

接種回数	631回	327人	5,033,880円(委託料)
------	------	------	-----------------

(7) ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防ワクチン)

接種回数	0回	0人	0円(委託料)
------	----	----	---------

平成25年6月、ワクチンとの因果関係を否定できない副反応が特異的に見られたことから、積極的勧奨が差し控えられた。

(8) 水痘

接種回数	271回	230人	2,552,007円(委託料)
------	------	------	-----------------

生後12ヶ月から36ヶ月に至るまでの間にある者を対象として実施。

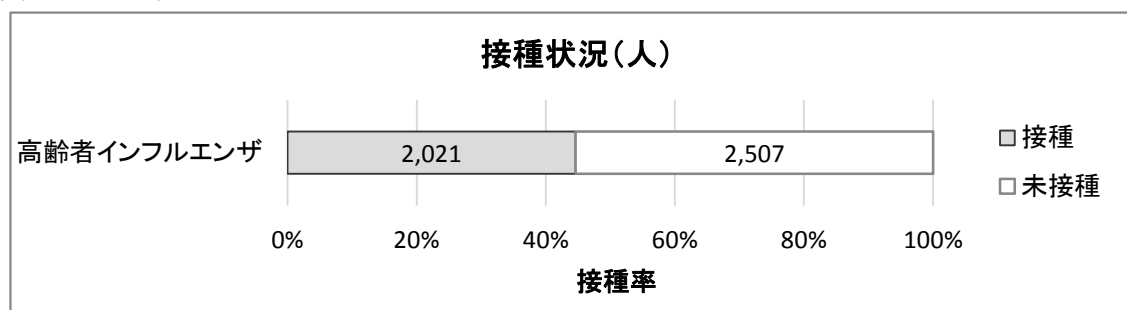
(9) B型肝炎

接種回数	480回	247人	3,024,480円(委託料)
------	------	------	-----------------

生後2ヶ月から12ヶ月に至るまでの間にある者を対象として実施。平成28年10月から定期化となる。

## 【B類疾病】

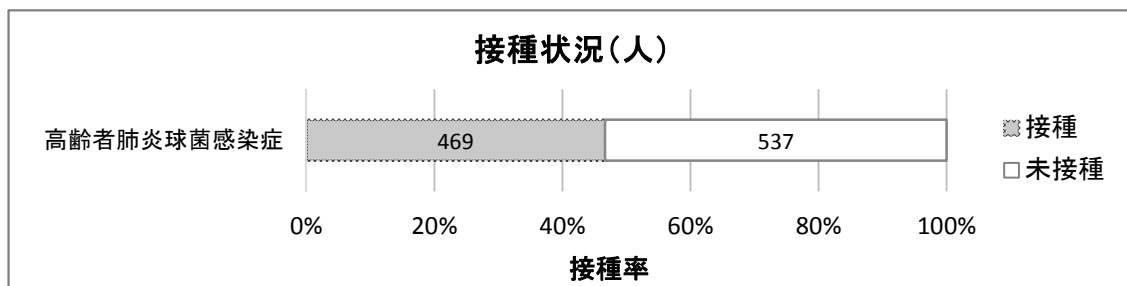
### (1) 高齢者インフルエンザ



2,021人 接種率 44.6%

7,245,341円(委託料)

### (2) 高齢者の肺炎球菌感染症



469人 接種率 46.6%

2,679,682円(委託料)

65歳を対象者として実施。平成26年度から5年間は経過措置として100歳までの5歳ごとに段階的に実施(ただし26年度のみ100歳以上も含む)。

## 2. 任意接種

### 風しんワクチン任意接種費用助成

風しんの流行にともない、妊婦が風しんに罹患することによる“先天性風しん症候群”の発生を予防するため、「風しん抗体価が低いと認められた妊娠を希望する女性」及び「風しん抗体価が低い妊婦と同居している風しん抗体価が低い者」を対象者として接種費用を助成する。

申請件数 19件(内訳:妊娠を希望する女性 14人 妊婦の配偶者等 5人) 95,692円(扶助費)

## 1. 公害対策

### (1) 騒音

町民への影響が懸念される騒音には交通騒音、工場騒音、建設作業騒音等があり、当町には名神高速道路、京都第二外環状道路、国道171号、国道478号、府道西京高槻線をはじめ、東海道新幹線、JR在来線、阪急電鉄などが縦横に走っている。このような交通騒音は広範囲に生活環境に影響を与える可能性があり、環境基準値の定めがある。自動車交通騒音及び新幹線鉄道騒音について、継続的な調査を実施している。

### (2) 大気汚染

大気汚染の原因物質としてばい煙、粉じん、一酸化炭素、窒素酸化物及び粒子状物質等があり、当町では特に名神高速道路等の通行車両が発生源である二酸化窒素等が課題であったため、二酸化窒素濃度分布簡易調査を継続的に実施している。調査の結果、自動車排出ガス規制強化等により、年々濃度は低下傾向にある。

### (3) 水質汚濁

町内の河川は、小泉川、小畑川、桂川を除き、いずれも自己流量は少ない。又、下水道の整備が年々進み、家庭雑排水の流入が減少し、有機性汚濁は減少しているものと思われる。

## 2. 公害苦情件数の推移

年 度		平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	10箇年度 合計	10箇年度 平均
典型 7 公害	① 大 気 汚 染	1	1	1	2	1	3	1	4	2	3	19	1.9
	② 水 質 汚 濁	0	3	0	0	1	0	1	0	0	1	6	0.6
	③ 騒 音	2	0	0	0	1	2	3	1	2	0	11	1.1
	④ 振 動	1	0	0	0	2	2	0	0	0	1	6	0.6
	⑤ 悪 臭	1	0	2	1	4	0	1	2	2	2	15	1.5
	⑥ 土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	⑦ 地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
典 型 7 公 害 以 外		0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0.2
計		5	4	3	3	9	7	6	8	6	8	59	5.9



### 3. 関係法令および府条例に基づく特定施設等届出状況

#### (1) 騒音関係

ア 騒音規制法に基づく特定施設設置事業所数	13
イ 騒音規制法に基づく特定施設数	437
ウ 京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設設置事業所数	22
エ 京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設数	654

#### (2) 振動関係

ア 振動規制法に基づく特定施設設置事業所数	15
イ 振動規制法に基づく特定施設数	384
ウ 京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設設置事業所数	19
エ 京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設数	291

### 4. 調査測定実施状況

#### (1) 騒音関係

##### ア 名神高速道路

平成29年11月8日(水)～11月9日(木)	1地点	延べ24時間
平成29年11月15日(水)～11月16日(木)	1地点	延べ24時間
平成29年11月21日(火)～11月22日(水)	1地点	延べ24時間
平成29年11月28日(火)～11月29日(水)	1地点	延べ24時間

##### イ 環境騒音

平成29年11月1日(水)～11月7日(火)	9地点
------------------------	-----

#### (2) 大気関係

##### 二酸化窒素濃度分布簡易調査

平成29年6月5日(月)～6月6日(火)	70地点	延べ48時間
----------------------	------	--------

# 保健センター費

## 健康課

### 1. 母子保健事業

(1) 母子健康手帳

発行数
179人

(2) マタニティ教室

開催回数	受講者数
12回	118人

(3) 前期離乳教室

開催回数	受講者数
6回	185人

(4) 後期離乳教室

開催回数	受講者数
6回	150人

(5) パンビ☆クリニック

開催回数	受診者数	実人員
6回	28人	20人

※28年度府から移管

(6) 発達相談

開催回数	来所児数
50回	73人

(7) 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業

4歳児 スクリーニング事業		集団観察		巡回支援			発達相談(再掲)		
対象者	実施者	実施園	実施回数	対象者	実施園	実施回数	支援者	開催回数	来所児数
134人	134人	3ヶ所	6回	66人	3ヶ所	6回	66人	50回	73人

(8) 妊婦健康診査

平成21年度から1回の妊娠につき、計14回公費助成を開始する。平成22年1月1日から国の要綱改正に基づき「HTLV-1抗体検査」を追加する。

平成23年4月1日からクラミジア検査追加。

基本健診	健診回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目
	件数	164	165	161	161	162	157	159	155	131

母子保健対策事業 申請者数
26人

10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
107	125	116	101	76	1,940

母子保健対策事業 664,310円 (扶助費)

追加健診	検査内容	血液検査①	血液検査②	血液検査③	血液検査④	免疫検査	B群溶血性 レンサ球菌 検査	HIV抗体 価検査	HTLV-1 抗体検査	子宮頸がん 検診	クラミジア
	件数	162	155	161	122	162	127	163	166	152	157

超音波①	超音波②	超音波③	超音波④	計
163	163	163	125	2,141

妊婦健康診査 13,266,650円 (委託料)

(9) 乳幼児健診

種別	区分	実施回数	対象者数	受診児・者数	健診結果			受診率
					指導を要しない者	要指導	要治療及び要精密検査	
乳児前期健診		12回	168人	164人	135人	23人	6人	97.6%
乳児後期健診		6回	155人	151人	120人	23人	8人	97.4%
1歳6か月健診(内科)		6回	136人	127人	70人	49人	8人	93.4%
1歳6か月健診(歯科)		6回	136人	127人	126人	う歯保有児数 1人 り患率 0.8%	う歯総本数 4本	93.4%
3歳児健診(内科)		6回	161人	152人	75人	56人	21人	94.4%
3歳児健診(歯科)		6回	161人	152人	126人	う歯保有児数 26人 り患率 17.1%	う歯総本数 88本	94.4%

(10) 転入児相談

実施回数	把握数
4回	35人

(11) 2歳児相談

実施回数	参加者数
4回	24人

(12) あそびの広場(場所開放型)

実施回数	参加者数
31回	203人

(13) あそびの広場(教室型)

実施回数	参加者数
12回	457人

(14) すくすく広場

実施回数	来所者数
11回	158人

(15) 訪問指導のべ人数

実施保健師数	妊婦	産婦	新生児(未熟児を除く)	未熟児	乳児	幼児	その他
3人	3人	184人	1人	19人	162人	32人	0人

(16) 相談

随時電話相談
250件

(17) 不妊治療給付事業

一般不妊治療(内人工授精実施)	不育治療
38件(19件)	0件

給付総額 917,396円(扶助費)

平成26年10月より男性不妊治療および不育治療も対象となる。

平成28年1月20日以降の男性不妊治療分は国の給付事業となる。

(18) 未熟児養育医療費

給付実人員	給付のべ件数	給付のべ日数
12人	29件	575日

給付総額 2,412,244円(扶助費)

## 2. 成人病対策事業(老人保健関係含む)

平成20年度から保険者による健康診査に変更され、大山崎町国民健康保険加入者は「特定健康診査」に、後期高齢者医療保険加入者は「長寿健康診査」となる。健康増進法に基づく健康診査は、生活保護被保護者等を対象に実施する。30歳代の健康診査は「さんさん健康診査」として集団方式のみ実施する。

### (1)ー1 長寿健康診査・健康増進法に基づく健康診査・特定保健指導

	実 施 日 数	健康増進法に基づく健康診査 受診者数	さんさん健康診査 (30歳代)	長寿健康診査 (人間ドック含む)		支出額
				対象者		
個別方式	7月～10月 委託医療機関	生活保護等 11人 その他 10人		対象者	2,034人	12,430,123円
集団方式	7月 3日間	生活保護等 2人 その他 1人	67人	受診者	1,180人 (58.0%)	
集団方式 結果説明会	9月 2日間	来所者数 26人 医師相談・栄養指導・保健指導を実施				

### (1)ー2 特定保健指導

積極的支援 判定者 29人 実施者 11人 (実施率 37.9%)  
 動機付け支援 判定者 67人 実施者 34人 (実施率 50.7%)

### (2) 胃がん検診(40歳以上)

平成26年度から、午後実施日を1日設定(乳がん検診とドッキング)。

検診日数	受診者数(内40～69歳)	受診率 *1	要精密検査者	胃がん
4日(8台)	235人(81人)	2.5%(1.3%)	10人	1人

1,503,360円(委託料)

### (3) 子宮がん検診(20歳以上)

平成17年度から2年に1回の受診となり、30歳以上から20歳以上に変更し誕生日検診の個別通知は廃止。平成29年度は西暦の偶数年生まれが対象。

無料クーポン券検診事業として平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」を実施。平成23年度から「がん検診推進事業」に名称変更。

平成26年度からは「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」、平成27年度から「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」「働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対象緊急支援事業」として実施、平成28年度からは「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として20歳のみ実施。

受診者数(内20～69歳)		受診率 *2 (内20～69歳)	要精密検査者	精密検査結果 (平成28年度)	
		29年度		要精密検査者	子宮がん
頸 がん	415人(374人)	11.7%(14.0%)	9人	7人	0人
体 がん	51人(43人)	-	1人	0人	0人

3,175,228円(委託料)

(再掲)新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(対象者 87人 受診者数 10人 受診率 11.5%)

(4) 肺がん検診(40歳以上)

受診者数(内40～69歳)	受診率 *1	要精密検査者数	肺がん(疑い含む)
565人(231人)	6.1%(3.8%)	8人	0人

1,684,314円(委託料)

(5) 結核検診(65歳以上 肺がん検診と同時実施) ※対象者65歳以上=4,393人

受診者	受診率	結核発見者数
435人	9.9%	0人

(6) 肝炎ウイルス検診

平成14年度から5か年計画として開始する。国の実施延長に基づき平成20年度から対象を40歳のみに変更、個別方式のみとする。

	検査の種類	対象者数	受診人員	要精密検査	精密検査結果	
					C型肝炎	B型肝炎
個別方式	C肝及びB肝実施	227人	40人	0人	0人	0人
	C肝のみ		0人	—	—	—
	B肝のみ		0人	—	—	—

132,300円(委託料)

(7) 乳がん検診(40歳以上)

平成17年度から2年に1回の受診となり、対象を30歳以上から40歳以上に変更し、マンモグラフィ検診を導入。平成29年度は西暦の偶数年生まれが対象。

無料クーポン券検診事業として平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」を実施。平成23年度から「がん検診推進事業」に名称変更。

平成26年度からは「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」、平成27年度から「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」「働く世代の女性支援のためのがん検診未受診者対策緊急支援事業」として実施、平成28年度からは「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として40歳のみ実施。

平成29年度から京都府が構築した「管外受診制度」導入。集団検診の受け漏れ対策として活用。

受診者数(内40～69歳)		受診率 *3		異常なし		要精密検査者数		精密検査結果	
		29年度(内40～69歳)						乳がん	
集 団	310人 (226人)	304人(220人)	12.9%(15.1%)	274人	269人	36人	35人	3人	3人
		6人(6人)	0.1%(0.2%)		5人		1人		0人

2,040,367円(委託料)

(再掲) 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(対象者100人 受診者数31人 受診率31.0%)

(8) 大腸がん検診(40歳以上)

個別方式は、特定健康診査等と同時期に実施する。集団方式は、他のがん検診・特定健康診査等集団健康診査と同時に実施する。

受診者数(内40～69歳)		受診率 *1	要精密検査者	大腸がん	
集団方式	276人	合計 1,350人(475人)	14.6%(7.8%)	172人	9人
個別方式	1,074人				

4,980,134円(委託料)

平成27年度でがん検診推進事業は終了。

(9) 前立腺がん検診(55歳以上の男性)

	日 数	受診者数	要精密検査者	がん発見者
集団方式	3日間	107人	14人	1人
個別方式	7/3～10/31	524人	60人	5人
計		631人	74人	6人

1,006,519円(委託料)

\*1 胃がん・肺がん・大腸がん検診受診率の算出に用いる対象人口の算出式

当該年度4月1日総人口による40歳以上を対象者とする=9,275(人) ※平成28年度～地域保健事業報告様式の変更による(40歳～69歳6,113人)

<参考>平成27年度まで:40歳以上の総人口-(40歳以上の就業者数-40歳以上の農林水産業従事者数)=4,432(人) ※平成22年国勢調査結果数値を使用

\*2 子宮がん検診受診率の算出に用いる対象人口の算出式

当該年度4月1日総人口による20歳以上の女性人口を対象者とする=6,684(人) ※平成28年度～地域保健事業報告様式の変更による(20歳～69歳4,895人)

<参考>平成27年度まで:20歳以上の女子総数-(20歳以上の女性就業者数-20歳以上農林水産業女性就業者)=3,466(人) ※平成22年国勢調査結果数値を使用

\*3 乳がん検診受診率の算出に用いる対象人口の算出式

当該年度4月1日総人口による40歳以上の女性人口を対象者とする=4,954(人) ※平成28年度～地域保健事業報告様式の変更による(40歳～69歳3,165人)

<参考>平成27年度まで:40歳以上の女子総数-(40歳以上の女性就業者数-40歳以上農林水産業女性就業者)=2,787(人) ※平成22年国勢調査結果数値を使用

(10) 胃がんリスク検診(60歳のみ)

平成26年度から個別方式で実施。

	対象者数	受診人員	受診率	要精密検査者	受診結果		
					A判定	B判定	C判定
個別方式	158人	30人	19.0%	9	21	7	2

122,870円(委託料)

(11) 健康教育

開催回数	参加延人数
45 回	933人

(12) 健康相談

開催回数	参加延人員
151 回	655人

(13) 健康手帳

	発行者数
40～74歳	-

新40歳と希望者に発行する形式としていたが、平成29年度から厚生労働省HPから対象者本人がダウンロードする方式に変更となった。

(14) 訪問指導

	要指導者	精神疾患	その他
のべ人員	113人	9人	71人

平成29年度から生活習慣病重症化予防訪問開始

### 3. 健康づくり

(1) 歯のひろば

参加人員 106人 (内訳 成人 78人 子ども 28人)

(2) 「ほけんセンターだより」を毎月各世帯に配布

(3) 食友会 ※元食生活改善推進員(平成28年3月末、会員の高齢化等により活動が困難になったため解散)によるOB会活動

平成28年度から、健康増進係と協力し、1才半歯科健診における野菜の普及活動、集団健康診査の健診結果説明会における減塩の普及活動を実施。

健康増進係との協力活動	
回数	8回
参加会員延数	28人

(4) 栄養指導

集団栄養指導 60回 のべ指導者数 914人

個別栄養指導 83回 のべ指導者数 756人

(5) 骨密度測定(20歳以上の希望者)

受診者数	年齢別受診者数					保健指導	栄養指導
	20歳代	30歳代	40～64歳	65歳以上	合計		
172人	11人	34人	40人	87人	172人	36人	36人



#### 4. 献血事業

京都府献血推進計画を踏まえ、京都府赤十字血液センターと連携して、地域住民及び企業の方々に対し、血液に関する正しい情報を提供し、正しい知識と献血の普及・啓発を行い、献血者の確保に努める。

日数	受付者数		採血者数		採血率		1日平均採血者数	
	200ml	400ml	200ml	400ml	200ml	400ml	200ml	400ml
全血献血 (200ml・ 400ml)								
9.5日	18人	450人	18人	421人	100.0%	93.6%	1.9人	44.3人

#### 5. 精神保健

平成14年度から精神保健業務の一部が市町村に移管され、平成15年度から24年度まで健康課健康増進係が所管する。

平成24年6月20日「障害者自立支援法」から「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(通称 障害者総合支援法)」と名称変更され、

平成25年4月1日から施行されたことにともない、福祉課社会福祉係に移管する。相談・訪問指導等は継続して健康課健康増進係が所管する。

## 6. 医療との連携

昭和57年度に乙訓地域の日・祝日の医療の確保のため乙訓休日応急診療所が長岡京市に開所。また翌58年度には済生会京都府病院が長岡京市に開院、59年度から公的病院として不採算部門への運営費補助を実施。住民ニーズに応える病院としての機能の充実のため、懇話会や保健衛生事務協議会と定期的に懇談会をもっている。平成2年度には、済生会京都府病院が国の共同利用施設整備事業モデル事業の指定を受ける。平成5年7月から済生会京都府病院が開放型病院として承認される。その他、病院群輪番制や乙訓医師会委託による外科の在宅当番医制等々、住民の医療の確保に努めている。

### (1) 乙訓休日応急診療所利用状況

#### ①総括

診療日数	71日
患者数	5,887人
1日当患者数	82.9人

#### ②居住地別患者数

	患者数	構成比
大山崎町	459人	7.8%
向日市	1,280人	21.7%
長岡京市	2,885人	49.0%
京都市	1,068人	18.1%
その他	195人	3.3%
計	5,887人	100.0%

#### ③年齢別患者数

	患者数	構成比
0～5歳	2,132人	36.2%
6～15歳	1,426人	24.2%
16歳以上	2,329人	39.6%
計	5,887人	100.0%

#### ④病類別患者数

	患者数	構成比
呼吸器系	4,508人	76.6%
消化器系	731人	12.4%
循環器系	16人	0.3%
その他	632人	10.7%
計	5,887人	100.0%

施設使用料

454,000円(使用料)

運営費負担金

740,000円(負担金)

(2) 在宅外科当番医制事業の利用状況

診療日数	診療者数	年 齢 別				性 別		住 所 別		
		0～6歳	7～15歳	16～64歳	65歳以上	男	女	向日市	長岡京市	大山崎町
72日	311人	58人	57人	105人	91人	167人	144人	88人	197人	26人
		18.6%	18.3%	33.8%	29.3%	53.7%	46.3%	28.3%	63.3%	8.4%

239,700円(委託料)

(3) 済生会京都府病院

○地域別患者来院状況(平成29年4月～30年3月)

大 山 崎 町				全 地 域			
入 院	外 来	1日平均患者数		入 院	外 来	1日平均患者数	
		入 院	外 来			入 院	外 来
7,719人	12,939人	21.1人	52.8人	79,315人	117,120人	217.3人	478.0人

(365日) (243日)

(4) 病院群輪番制

休日又は夜間に、休日急病診療所及び一般医療機関から、入院治療等を必要とする患者の受入れを行う目的で、京都市・乙訓地域を4地域に分割して地域ごとに当番医院を設置。休日・夜間の救急、急病に対応。

649,740円(負担金)

○住所地別患者状況

(単位:人)

区 分	入 院						外 来						総合計
	内 科	外 科	小児科	脳外科	その他	小 計	内 科	外 科	小児科	脳外科	その他	小 計	
大山崎町	1	1	1	0	2	5	5	7	10	3	11	36	41
向日市	12	2	10	7	21	52	43	37	76	11	50	217	269
長岡京市	11	4	4	6	17	42	74	47	86	9	51	267	309
京都市	493	169	124	81	176	1,043	1,680	986	1,384	83	340	4,473	5,516
その他	72	24	8	20	26	150	266	156	110	26	63	621	771
合 計	589	200	147	114	242	1,292	2,068	1,233	1,666	132	515	5,614	6,906

### 1. 清掃事務

公衆衛生の向上、生活環境の保全を図るため、ごみ減量、分別収集、犬の適正飼養等の啓発推進に努めた。

### 2. 乙訓環境衛生組合

乙訓環境衛生組合に対し、ごみ処理及びし尿処理に係る費用の分担金を支出した。(分担金:135,235,000円)

### 3. 塵芥収集

平成29年度において本町では、可燃物、不燃物ごみを含め、住民一人当たり年間約179kgのごみが排出されている。(平成29年10月1日の住基人口:15,798人)

可燃物ごみは週2回収集、資源ごみは減量化と再資源化を進め、埋立地の延命、財政負担の軽減といった相乗効果を期待し、昭和54年度より分別収集を実施している。

容器包装リサイクル法の施行により、乙訓二市一町では、乙訓環境衛生組合リサイクルプラザが平成10年度から稼働し、平成11年度からペットボトルの回収を実施している。

また、平成12年度末に乙訓環境衛生組合プラプラザが竣工したことにより、平成13年度からは、「その他プラスチック類」の分別収集を実施している。

#### (1) 可燃ごみ(一般家庭)

ア 委託業者	2業者(収集車計3台)
イ 年間総収集量	2,439 トン

#### (2) 分別収集ごみ

ア 直営収集	収集車	3台		
イ 委託収集	収集車	1台		
ウ 年間総収集量	再資源化ごみ	357 トン	粗大ごみ	31 トン

#### (3) 粗大・臨時ごみ収集

一般家庭より出る粗大ごみ、または多量のごみを、申込みにより有料で収集した。(964件)

#### (4) 不法投棄対策

町内のごみの不法投棄箇所に、防止の立看板を設置し、衛生思想の普及と指導に努め、委託先のシルバー人材センターによるパトロールを実施し、ごみの回収を依頼した。

#### (5) 環境美化対策

環境美化推進員総会(H29.7.12 水曜日)を実施し、町内会(自治会)、住民の協力を得て清潔で美しい町づくりのために、クリーン作戦(H29.9.30 土曜日)を行った。

#### (6) ごみ減量対策

家庭用生ごみ減量化のために、生ごみ処理機器購入補助(3件分:合計54,900円、1件当り上限20,000円)を行った。

(7) 平成29年度可燃物・粗大ごみ・資源ごみ収集量

(単位:トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
可燃ごみ	197.82	231.29	206.81	203.43	211.41	194.21	219.76	198.45	206.46	207.86	163.68	197.50	2,438.68
粗大ごみ	2.48	3.76	2.38	2.54	2.60	3.54	2.03	2.17	3.30	1.36	1.34	3.45	30.95
資源ごみ	32.603	28.810	32.420	31.880	28.661	33.316	28.129	27.900	31.239	30.591	26.260	25.380	357.189
計	232.903	263.860	241.610	237.850	242.671	231.066	249.919	228.520	240.999	239.811	191.280	226.330	2,826.819

(8) 資源ごみ分類別収集量

(単位:トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
カン	3.20	3.16	3.21	3.41	3.30	3.71	3.20	2.86	3.29	3.30	2.87	2.71	38.22
ビン	8.10	7.14	7.78	8.20	7.20	8.19	6.84	6.65	7.84	8.84	6.84	6.34	89.96
その他不燃物	12.03	10.80	11.67	10.92	8.95	11.04	9.70	10.55	11.69	9.17	7.52	9.00	123.04
ペットボトル	2.07	2.00	2.42	2.87	2.77	3.00	2.17	1.84	1.91	1.82	1.80	1.70	26.37
その他プラスチック	6.76	5.71	6.43	6.48	5.79	6.72	5.92	6.00	6.41	6.82	5.56	5.63	74.23
廃乾電池	0.000	0.000	0.644	0.000	0.651	0.656	0.000	0.000	0.000	0.641	1.277	0.000	3.869
廃蛍光灯	0.443	0.000	0.266	0.000	0.000	0.000	0.299	0.000	0.099	0.000	0.393	0.000	1.500
計	32.603	28.810	32.420	31.880	28.661	33.316	28.129	27.900	31.239	30.591	26.260	25.380	357.189

#### 4. し尿処理

##### (1) し尿汲み取り

住民生活の衛生及び環境保全を図るため、業者委託によりし尿収集を行った。

ア 委託業者 1業者

イ 年間汲み取り件数 延べ戸数 256戸 (延べ人員 412人)

計量制延べ件数 201件

ウ 年間総汲み取り量 130,590 0

エ 平成29年度し尿汲み取り月別収集量

(単位:ℓ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般家庭	3,140	2,930	3,070	3,550	3,490	2,350	2,850	2,680	3,010	2,930	2,710	2,300	35,010
臨時・従量	9,720	13,500	11,520	4,950	7,560	7,380	9,000	8,820	6,660	4,320	4,410	7,740	95,580
計	12,860	16,430	14,590	8,500	11,050	9,730	11,850	11,500	9,670	7,250	7,120	10,040	130,590

(2) 浄化槽

ア 平成30年3月31日現在設置基数 24

イ 平成29年度浄化槽設置申請に伴う指導件数 0

ウ 平成29年度浄化槽汚泥収集量

(単位:ℓ)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
浄化槽汚泥収集量	1,280	34,870	1,090	4,900	18,920	1,040	20,930	4,040	3,510	21,670	1,220	1,420	114,890

## 5. 畜犬登録及び狂犬病予防対策

(1) 狂犬病予防法に基づき、予防と蔓延を防ぐため実施した。

ア 登録及び予防注射実施期間 平成29年4月25日(火)～26日(水)(集合注射実施日)

イ 登録頭数 (年間) 801頭

ウ 予防注射 (年間) 447頭

(2) 不要犬の引き取り

有料で毎週火曜日(祝日、年末年始を除く) 9時から10時30分(引取場所:京都府乙訓保健所)

ア 引取り頭数(年間) 0頭

イ 料金 成犬・成猫(生後91日以上)・・・1頭あたり2,000円、子犬・子猫(生後90日以下)・・・10頭まで2,000円

## 6. あき地除草対策

町条例に基づき、「あき地所有者」に対し、空き地の適正管理(雑草の除去)の指導を行う。

# 勞 働 費

・労働費





### 1. 大山崎町勤労者住宅融資制度

この制度は、大山崎町に居住している勤労者の住生活の向上を図るため、大山崎町が近畿労働金庫と協力し、住宅資金を低利かつ長期にわたり融資するものである。

年度末貸付残高	1件	1,246,907円
労働金庫預託金		3,000,000円

### 2. 勤労者福祉

(一財)乙訓勤労者福祉サービスセンターが行う、中小企業では実施が困難な従業員の福祉事業に対し補助するものである。

管理運営負担金 2,255,563円



# 農 林 水 產 業 費

- ・農業費
- ・林業費





○ 農地の権利移動・転用実績(平成29年4月～平成30年3月)

区分 (農地法)	内 容	田		畑		合計	
		件数	面積 m <sup>2</sup>	件数	面積 m <sup>2</sup>	件数	面積 m <sup>2</sup>
第3条	権 利 移 動	0	0	0	0	0	0
第4条	住 宅	1	234	0	0	1	234
	駐 車 場 ・ 資 材 置 き 場	1	200	0	0	1	200
	そ の 他	0	0	0	0	0	0
	計	2	434	0	0	2	434
第5条	住 宅	0	0	1	360	1	360
	駐 車 場 ・ 資 材 置 き 場	0	0	1	7	1	7
	そ の 他	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	2	367	2	367
第 4 条 ・ 5 条 合 計		2	434	2	367	4	801
第18条	小 作 権 の 解 約	0	0	0	0	0	0
そ の 他 諸 証 明		5 件					

農 業 総 務 費
農 業 振 興 費
農 地 費

経 済 環 境 課

1. 農業基盤整備(農業経営改善事業)

(1) 農業用水を確保し、農業経営の改善を図る 円明寺・下植野水利組合、天王山湧水水利組合

2. 水田農業経営確立対策

稲作農家の経営の安定や円滑な需要調整を図るため、生産者・生産団体の一層の主体的取組を基盤に、転作作物を含めた生産性の高い水田営農の確立をはかるとともに、生産調整対策水田面積の確実な達成をめざす。

農業再生協議会 委員：17名 構成団体： 農家組合、農業委員会、農業協同組合

(1) 協議会の開催

平成30年2月21日

(2) 平成29年度転作等実績

生産調整目標面積 691a  
 生産調整実施面積 882a  
 達成率 127.6%

(3) 生産調整内訳

地区名	集落名	農家数 (戸)	生産調整 実施面積 (㎡)	内 訳			
				一般作物 (㎡)	調整水田 (㎡)	保全管理 (㎡)	その他 (㎡)
大山崎	大山崎	4	5,324	4,224	0	1,100	0
	円明寺	32	34,069	20,858	0	13,211	0
	山寺	21	28,773	12,578	0	16,195	0
	下植野	21	18,777	16,581	0	2,196	0
計		78	86,943	54,241	0	32,702	0

(4) 補助金

大山崎町補助金 4集落 1,085,607 円

### 3. 経営所得安定対策

(1) 加入者数

米の直接支払交付金 29名 水田活用の直接支払交付金 10名

### 4. いきいき農業まつり

町内農業団体と、住民が楽しんで参加できる交流の場を提供するとともに、「ふるさとおおやまざき」の産業を見つめ、より一層の理解と推進を図るため、「農林フェスタ」を開催した。

11月4日(土) 農林産物品評会

11月5日(日) 農林産物品評会出品作物展示・販売、品評会入賞者の発表、いきいき朝市特別市、大山崎竹林ボランティア

### 5. 農業振興事業

(環境条件整備事業) 3団体

(特産物育成事業) 花き生産組合 1 筍出荷組合 3 京山科ナス出荷組合 1

(病虫害防除事業) 稲作の病虫害防除を行い、産米の品質向上と生産の増大を図る。

京都中央農協大山崎支店 32戸



## 1. 有害鳥獣捕獲対策事業

農林業の被害を防除するため、鳥獣保護及び狩猟に関する法律に基づき、有害鳥獣の捕獲を実施。

### (1) 大山崎町有害鳥獣対策協議会

(有害鳥獣対策協議会の構成)	農家組合長 4名	乙訓猟友会 2名	
	京都林務事務所林務課 1名	京都府中央農業協同組合 1名	
	経済環境課 1名		以上9名
(有害鳥獣捕獲の実施)	銃器によるイノシシ捕獲 1頭	捕獲檻によるイノシシ捕獲 3頭	
(鳥獣保護許可証の発行)	配電施設に対するカラス捕獲 122件	生活環境被害に対するアライグマ捕獲 7件	
	畑に対するイノシシ捕獲 49件	生活環境被害に対する鳥類捕獲 3件	

### (2) 京都乙訓地域野生鳥獣広域捕獲協議会

(京都乙訓地域野生鳥獣広域捕獲協議会の構成)	狩猟者関係団体(京都府猟友会乙訓支部猟友会他6団体)
農林関係団体(京都市森林組合他3団体)	行政関係団体(京都市・大山崎町他3団体) 以上16団体
(有害鳥獣捕獲の実施)	銃器によるニホンジカ捕獲 2頭

## 2. 天王山周辺森林整備事業

森林所有者・地域住民・事業者・ボランティア・行政などが力を寄せ合い、天王山を多様な機能を有する森林に整備していく。

- ① 町森林整備面積＝2.62ha 町竹林整備面積＝0.65ha 合計 3.27ha
- ② カシノナガキクイムシ駆除材積＝13.84m<sup>3</sup> その他病虫害防除＝7.03m<sup>3</sup>
- ③ 機械整備 樹木粉碎機(チップパー) 1台
- ④ 作業道基盤整備 (1)作業道舗装 L＝46.96m  
(2)作業道路面整備 L＝1,653m  
(3)崩壊地排土 7ヶ所



# 商 工 費

・商工費



# 商工業振興費

## 経済環境課

### 1. 商工振興対策

#### (1) 商工業振興事業

大山崎町商工会が行う、町内の小規模事業者に対する指導事業及び商工業の振興と安定を図るための事業に要する経費に関し、補助金を交付した。

補助金 7,923,000 円

#### (2) 商工業指導環境推進事業

大山崎町商工会が実施する商工業者等の健康維持増進事業に要する経費に関し、補助金を交付した。

補助金 450,000 円

#### (3) 中小企業者資金借入保証料助成制度

中小企業者が、京都府中小企業融資制度「小規模企業おうえん融資」「あんしん借換融資」を京都信用保証協会の保証を得て借り入れた場合、同協会徴収保証料の2分の1を助成した(ただし、「小規模企業おうえん融資」「あんしん借換融資」ともに、助成限度額は50,000円)。

	おうえん融資	あんしん借換融資	計
交付決定件数	3 件	0 件	3 件
交付決定金額	120,625 円	—	120,625 円

#### (4) 中小企業信用保険法に基づく認定

中小企業信用保険法第2条第5項に基づく「特定中小企業者」の認定書の発行を行った。

第5号認定(業種) 1件

# 観 光 費

## 政 策 総 務 課

### 1. 観光関連施設維持管理(一部地方創生推進交付金事業)

観光施設(天王山遊歩道、休憩所、その他町管理の観光施設)の維持管理、清掃等整備を行った。

- ・関連施設等維持管理業務 1,468,800円

### 2. 乙訓八幡広域観光連絡協議会

乙訓2市1町と八幡市にある豊かな自然と多くの歴史遺産などを活かした「観光」の取り組みを進めるため、年に数回の会議をもち、振興策を協議している。平成29年度は、観光アドバイザー派遣事業を活用し、民泊研修を開催したほか、シンガポールの観光案内所に英語版パンフの配架依頼を行った。また、日本語版パンフの改定を行った。

### 3. 阪急京都線沿線観光あるき

- ・パンフレットの作成

阪急京都線沿線の9市町が参加した実行委員会により、町歩きに便利な冊子を作成。各市町のページに町歩きの見所を紹介し、京都線全駅に配置した。

- ・ツアー、ガイドイベントの実施

大山崎ふるさとガイドの会等の協力により、次の通り催しを実施した。

名称	日時	内容	参加人数	備考
天王山の歴史散歩と笥掘り体験	平成29年4月22日(土)	天王山周辺の寺社の案内と笥掘り体験	15	
天下分け目の天王山・山崎合戦の地を歩く	平成29年6月3日(土)	天王山周辺の山崎合戦にちなんだ史跡等を案内	23	

#### 4. 観光イベントの実施(一部地方創生推進交付金事業)

名称	日時	内容	参加人数	備考
大山崎天下取り決戦祭り「大天決祭」	平成29年6月11日(日)	「天下取り」をキーワードに、参加型メニュー、飲食ブース出店、ステージ企画等を実施した祭り	3,000	委託料:1,000,000円
待庵の模型展示	平成29年10月21日(土)～ 11月26日(日)	待庵の模型を展示し、期間中の土、日、祝は茶室内で呈茶を実施(呈茶は425人来場)	993	委託料:962,158円

#### 5. 観光トイレの設置

老朽化した小倉神社観光トイレを京都府内産材を使用して改築し、観光客等が快適に利用できるよう環境を整えた。 22,112,460円

## 1. 消費生活行政推進事業

### ○消費生活相談

消費者保護の立場に立ち、消費生活のトラブル、苦情などの対策として相談窓口を設置。

毎月4回 第1～第4火曜日 13時30分～15時30分 役場1階相談室

相談件数(電話相談も含む) 14件



# 土 木 費

- ・土木管理費
- ・道路橋りょう費
- ・都市計画費



# 土木総務費 建設課

## 1. 各種申請状況

### (1) 道路占用掘削に関する申請状況

道路法第32条に基づき、道路工作物、物件又は施設を設け、継続して道路を使用する場合には、道路管理者の許可を得なければならない。

平成29年度における申請件数は、次のとおりである。

年度	水道	下水道	その他、町	関西電力	大阪ガス	NTT等 通信関係	一般
平成29年度	20	9	6	17	20	26	18

### (2) 道路に関する工事の申請状況

道路法第24条に基づき、道路管理者以外の者が、道路に関する工事又は、道路の維持を行う場合には、道路に関する工事の設計及び実施計画について道路管理者の承認を得なければならない。平成29年度における申請件数は、19件であった。

### (3) 法定外公共物に関する申請状況

町有法定外公共物に工作物、物件又は施設を設け、継続して法定外公共物を使用しようとする場合は、町の許可を得なければならない。

平成29年度における申請件数は、15件であった。

### (4) 町道及び法定外公共物に関する境界確定申請状況

土地所有者又は道路管理者が民有地と公共用地との境界を明らかにしようとする場合、境界確定願を町に申請しなければならない。

平成29年度における確定件数は、6件であった。

## 2. 委託料

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額 ( 円 )	工 期	工 事 概 要 等
平成29年度土木工事設計積算システム 保守業務委託	随意契約	大山崎町 地内	1,080,000	平成29年4月3日 平成30年3月30日	積算システム保守 一式
平成29年度地籍調査業務委託	指名競争入札 (工事希望型)	大山崎町 地内	12,420,000	平成29年8月17日 平成30年3月30日	都市再生地籍調査事業 E-2工程 0.39km <sup>2</sup> F I 工程 0.39km <sup>2</sup> F II-1工程 0.39km <sup>2</sup>
道路引継図書作成業務委託	随意契約	大山崎町 地内	702,000	平成29年9月25日 平成29年11月7日	道路引継図面作成 S=1/500 延長800m 横断図作成 6箇所 水路構造図作成 4箇所
道路台帳更新業務委託	随意契約	大山崎町 地内	4,329,720	平成30年1月10日 平成30年3月30日	台帳作成(新規) 2.91km 台帳作成(拡幅等) 0.05km 台帳作成(路肩構造物) 0.30km

## 雨水施設費

## 上下水道課

堤内地の水害を防ぐため、雨水排水ポンプ場及び雨水幹線に係る事業を以下のとおり実施した。

### 1. 事業の内容

#### (1) 雨水排水ポンプ場(大山崎・下植野)

- ①施設・設備の整備・更新等工事
- ②設備の維持管理（主ポンプ設備、補機設備、電気設備、建築付帯設備、消防設備）
- ③異常出水時、洪水警報時の監視及び運転

#### (2) 雨水幹線の維持管理

- ①河川・水路の浚渫工事
- ②除草作業

### 2. 委託料

委託名	契約種別	委託箇所	金額(円)	委託期間	委託概要等
大山崎町ポンプ場運転管理等業務委託その2	入札	大山崎町地内	11,587,752	平成28年5月1日 ～平成30年4月30日	各排水ポンプ場の運転管理等の点検保安管理 (債務負担行為計上による契約)
大山崎排水ポンプ場自家用電気工作物保安管理業務委託	随意	字大山崎地内	505,440	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	高圧電気設備・自家発電設備等の点検保安管理
下植野排水ポンプ場自家用電気工作物保安管理業務委託	随意	字下植野地内	491,184	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	高圧電気設備・自家発電設備等の点検保安管理
大山崎・下植野排水ポンプ場消防設備保守点検業務委託	随意	字大山崎・ 字下植野地内	63,720	平成29年4月3日 ～平成30年3月31日	非常警報設備・誘導灯設備・消火器等の点検保守管理
雨水幹線除草業務委託	入札	大山崎町地内	1,221,480	平成29年4月26日 ～平成29年11月27日	年2回 除草工 4,077㎡(機械)・1,313㎡(人力)

### 3. 工事請負費

工事名	契約種別	工事場所	金額(円)	工期	工事概要等
五位川・大井路・舟橋川浚渫工事	随意	字大山崎地内	864,000	平成29年5月2日 ～平成29年6月23日	開渠浚渫清掃 964m
大山崎排水ポンプ場地下貯蔵タンクFRP内面ライニング工事	入札	字大山崎地内	2,144,880	平成29年9月28日 ～平成29年12月15日	地下貯蔵タンクFRP内面ライニング工事

### 4. 需用費

・修繕料

工事名	契約種別	工事場所	金額(円)	工期	工事概要等
大山崎雨水幹線浚渫	随意	大山崎町地内	162,000	平成29年8月2日 ～平成29年8月17日	大山崎雨水幹線浚渫
大山崎排水機場場内整備修繕	随意	大山崎町地内	259,200	平成29年9月14日 ～平成29年9月15日	大山崎排水機場の解体に伴う場内整備修繕
大山崎排水機場ポンプ修繕	随意	大山崎町地内	180,360	平成29年11月17日 ～平成29年12月25日	大山崎排水機場4号エンジンバルブ取替修繕

### 5. 負担金・補助金

- |                      |    |             |
|----------------------|----|-------------|
| (1) 島本町山崎ポンプ場維持管理負担金 |    | 1,975,707 円 |
| (2) 雨水貯留施設設置助成金      | 4件 | 117,000 円   |

道 路 維 持 費	建 設 課
-----------	-------

### 1. 委託料

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額 ( 円 )	工 期	工 事 概 要 等
平成29年度道路維持管理業務委託	指名競争入札	大山崎町 地内	3,822,120	平成29年4月3日 平成30年3月31日	巡回・巡視工(通常) 12日 巡回・巡視工(緊急) 27.5日 除草工 10,320㎡ 道路反射鏡点検清掃工 218基
平成29年度街路樹維持管理業務委託	指名競争入札	大山崎町 地内	7,837,560	平成29年4月28日 平成30年3月31日	樹木剪定(高木夏季) 66本 樹木剪定(高木冬季) 197本 樹木剪定(低中木) 463本 樹木剪定(寄植) 2,051㎡
平成29年度西法寺里後線ポンプ設備点検業務委託	随意契約	字円明寺 地内	496,800	平成29年4月24日 平成30年3月31日	ポンプ設備通常点検 12回 ポンプ設備年次点検 2回
天王山古戦橋定期点検業務委託	随意契約	字円明寺 地内	24,225,459	平成29年4月12日 平成30年3月31日	天王山古戦橋定期点検 一式
尻江橋改良検討業務委託	指名競争入札 (業務希望型)	字大山崎 地内	1,652,400	平成29年8月18日 平成29年12月25日	橋りょう概略設計(検討)
円明寺線第53号及び雨水排水路改修詳細設計業務委託	指名競争入札 (業務希望型)	字円明寺 地内	11,178,000 (H30～繰越)	平成29年12月14日 平成30年8月31日	測量・道路詳細設計・その他設計

## 2. 工事請負費

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額（円）	工 期	工 事 概 要 等
薬師前側溝修繕工事	随意契約	字円明寺 地内	1,053,000	平成29年4月25日 平成29年6月7日	側溝工 13.5m 既設側溝撤去 10m
舗装修繕その1工事	指名競争入札 (工事希望型)	大山崎町 地内	12,158,640	平成29年9月14日 平成29年12月2日	道路土工 240m <sup>3</sup> 舗装工 1620m <sup>2</sup>
円明寺が丘団地西側溝改修その2工事	指名競争入札 (工事希望型)	字円明寺 地内	29,388,960	平成29年8月17日 平成30年1月26日	側溝工 473m 舗装工 758m <sup>2</sup>
道路排水構造物緊急修繕工事	随意契約	字円明寺 地内	645,840	平成29年7月3日 平成29年8月31日	舗装修繕 A=4.95m <sup>2</sup> L型街渠修繕 L=7.6m コンクリート蓋撤去設置 3箇所
円明寺線第10号舗装緊急修繕工事	随意契約	字円明寺 地内	810,000	平成29年9月1日 平成29年10月20日	置換え工 24m <sup>3</sup> 舗装工 62m <sup>2</sup>
下植野団地側溝改修その8工事	指名競争入札 (工事希望型)	字下植野 地内	17,847,000	平成29年12月16日 平成30年3月31日	側溝工 309m 舗装工 664m <sup>2</sup>
舗装修繕その2工事	指名競争入札 (工事希望型)	大山崎町 地内	5,030,640	平成30年1月16日 平成30年3月23日	舗装修繕 A=659m <sup>2</sup> 区画線 50m 既設横断側溝撤去 一式
大山崎中学校通学路道路施設改良工事 その2	指名競争入札 (工事希望型)	字円明寺 地内	13,645,800	平成30年1月25日 平成30年3月31日	側溝工 225m 舗装工 455m <sup>2</sup>



工 事 名	契約種別	工事箇所	金額（円）	工 期	工 事 概 要 等
大山崎・円明寺線横断歩道新設に伴う歩道切下げ工事その1	随意契約	字円明寺 地内	625,320	平成30年3月13日 平成30年3月31日	舗装工 32㎡ 区画線工 36m
側溝浚渫工事	随意契約	大山崎町 地内	388,800	平成30年3月16日 平成30年3月29日	道路側溝清掃 L=103m 他
大山崎・円明寺線横断歩道新設に伴う歩道切下げ工事その2	随意契約	字円明寺 地内	861,840 (H30へ繰越)	平成30年3月13日 平成30年4月20日	点字ブロック工 43m

### 3. 需用費

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額（円）	工 期	工 事 概 要 等
修繕料(町道緊急修繕等)	-	字大山崎 地内	984,582	- -	町道緊急修繕 7件

道 路 新 設 改 良 費	建 設 課
---------------	-------

### 1. 委託料

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額 (円)	工 期	工 事 概 要 等
円明寺線第48号仮設維持作業委託	随意契約	字円明寺 地内	258,120	平成29年7月1日 平成29年9月30日	巡回 3回 除草 1,020㎡ 応急作業 1式
円明寺線第48号新設工事他施設監理業務委託その4	指名競争入札 (工事希望型)	字円明寺～ 長岡京市調子 地内	5,595,480 (H30～繰越)	平成29年10月11日 平成30年4月30日	現場技術業務 1式

### 2. 工事請負費

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額 (円)	工 期	工 事 概 要 等
円明寺線第48号傾斜路新設工事	指名競争入札 (工事希望型)	長岡京市調子 地内	87,457,320 (H29当初 70,394,280) (H28繰越 17,063,040)	平成29年9月16日 平成30年3月31日	土工 1式 擁壁工 1式 高欄工 1式 舗装工 1式
円明寺線第48号傾斜路新設工事に伴う 附帯工事	随意契約	長岡京市調子 地内	9,819,360 (H30～繰越)	平成30年3月20日 平成30年4月30日	排水構造物工 1式他

### 3. 使用料及び賃借料

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額 (円)	工 期	工 事 概 要 等
土地賃借契約書 京都府長岡京市調子二丁目11番1号	-	長岡京市 調子二丁目	4,214,000	平成29年4月1日 平成30年3月31日	田 面積 682㎡

#### 4. 公有財産購入費

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額 ( 円 )	工 期	工 事 概 要 等
用地買取 16_大山崎・円明寺線道路改良事業	-		19,602,884	-	小字白味才71番11 27.04㎡ 小字白味才71番12 39.29㎡ 小字横林3番6 50.81㎡ 小字開キ3番8 14.33㎡
用地買取 24_大山崎・円明寺線道路改良事業	-		16,987,688	-	小字香田15番4 126.73㎡
用地買取 20_大山崎・円明寺線道路改良事業	-		24,974,125	-	小字香田14番 140.12㎡
用地買取 16_大山崎・円明寺線道路改良事業	-		13,867,473	-	小字岩崎3番8 84.87㎡ 小字白味才71番11 7.76㎡
用地買取 18_大山崎・円明寺線道路改良事業	-		5,544,777	-	小字白味才64番3 5.42㎡ 小字白味才65番3 33.46㎡

交通安全施設費	建設課
---------	-----

### 1. 工事請負費

工 事 名	契約種別	工事箇所	金額 ( 円 )	工 期	工 事 概 要 等
交通安全施設設置その1工事	指名競争入札 (工事希望型)	大山崎町 地内	2,246,400	平成29年6月20日 平成29年9月8日	道路付属施設工 3本 防護柵工 35m
交通安全施設設置その2工事	随意契約	大山崎町 地内	205,200	平成30年3月1日 平成30年3月23日	道路反射鏡設置 1基
防犯灯LED化更新工事	指名競争入札 (工事希望型)	字円明寺 地内	3,554,280	平成29年12月19日 平成30年3月19日	防犯灯40VA 5基 引き込み柱 1基

## 都市計画総務費

## 建設課

### 1. 都市計画法による開発状況

都市計画法第29条による「開発行為の許可」の平成29年度処理状況（許可権者は府知事）

区分	申請	協議中	許可	完成	計画中止	備考
件数	2	0	2	6	0	

### 2. 都市計画法による建築許可処理状況

都市計画法第53条による建築許可の平成29年度処理状況

区分	申請	許可	備考
件数	9	9	

### 3. 木造住宅耐震に関する状況

木造住宅耐震診断士派遣、木造住宅耐震改修事業に関する平成29年度の状況

区分	耐震診断	耐震改修(簡易改修)	耐震改修(本格改修)	
件数	7	3	1	

### 4. 委託料

業務委託名	契約種別	金額(円)	業務委託期間	業務委託概要
大山崎町緑の基本計画校正・印刷業務委託	随意契約	658,800	平成29年4月28日 ～平成29年6月16日	大山崎町緑の基本計画校正・印刷 1式

### 5. 繰出金

繰出先	金額(円)	備考
下水道事業特別会計	73,000,000	
水道事業会計	1,175,747	

## 公 園 費

建設課

地域住民の憩いの場として利用されている都市公園、一般公園及び桂川河川敷公園の維持管理については業者委託により実施している。  
 なお、桂川河川敷公園の運営・管理については、大山崎町教育委員会・生涯学習課で行っている。

### 1. 委託管理の内容

(1) 桂川河川敷公園

軟式野球場(1面)・いこいの広場(芝生)陸上トラック(1周200m)・テニスコート(4面)等の施設管理及び樹木・芝生等の維持管理。

(2) 都市公園及び一般公園

ブランコ・滑り台、砂場等の遊具施設の維持管理。樹木の剪定・草刈及び消毒等。

(3) 天王山夢ほたる公園

樹木、遊具、広場等の管理、園内清掃、トイレ清掃及び施開錠工

(4) 公園遊具保守点検

町内51公園の遊具/施設の保守点検

### 2. 委託料

業務委託名	契約種別	金額(円)	業務委託期間	業務委託概要
桂川河川敷公園維持管理業務委託	指名競争入札	3,456,000	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	桂川河川敷公園の樹木管理、芝管理、野球場整備、テニスコート整備、園内清掃、草刈、災害時等緊急管理
都市公園・一般公園維持管理業務委託	指名競争入札	4,838,400	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	樹木管理(剪定、薬品防除、枝処分)、除草、園内清掃、修繕(砂場の砂補充、遊具点検修理)、枯木伐採処分
天王山夢ほたる公園等維持管理業務委託	指名競争入札	2,246,400	平成29年4月1日 ～平成30年3月31日	天王山夢ほたる公園等の樹木管理、遊具、広場管理、園内清掃、トイレ清掃及び施開錠他
公園遊具保守点検業務委託	随意契約	1,019,520	平成29年11月17日 ～平成30年2月16日	町内51公園の遊具・施設等の保守点検
小倉口公園周辺整備修正設計業務委託	随意契約	629,640	平成29年11月18日 ～平成30年1月31日	小倉口公園周辺整備修正設計業務 1式

### 3. 工事請負費

工事名等	契約種別	工事箇所	金額(円)	工期	工事概要
公園整備その1工事	随意契約	大山崎町内	1,132,669	平成29年4月25日 ～平成29年7月26日	ブランコ更新修繕 3基 雲梯修繕 1基 スプリング遊具更新修繕 2基 滑り台更新修繕 1基
公園整備その2工事(北浦公園公園灯更新工事)	随意契約	大山崎町内	1,200,960	平成29年6月17日 ～平成29年7月24日	公園用照明機器更新1式
公園整備その3工事	随意契約	大山崎町内	1,198,800	平成29年6月23日 ～平成29年7月31日	ベンチ設置 2基 PCフェンス取替工 1式 PCフェンス門扉プレス取替工 1式 ネットフェンス張替工 1式
公園整備その4工事(脇山公園公園灯更新工事)	随意契約	大山崎町内	1,188,000	平成29年7月20日 ～平成29年8月17日	公園用照明機器更新 3基
公園整備その6工事	随意契約	大山崎町内	1,188,000	平成29年10月14日 ～平成29年11月20日	コンクリート舗装 1式 入口フェンス整備 1式 樹木撤去 1式 車止め設置 1式 手すり設置 1式
公園整備その7工事	随意契約	大山崎町内	672,300	平成30年3月3日 ～平成30年3月30日	滑り台更新修繕工 1式 ブランコ更新修繕工 1式 雲梯更新修繕工 1式 ベンチ更新修繕工 1式 鉄棒更新修繕工 1式





# 消 防 費

・消防費



## 常 備 消 防 費

## 政 策 総 務 課

### (1) 乙訓消防組合

乙訓消防組合に対し、分担金を負担した。

322,331,000 円

## 非 常 備 消 防 費

## 政 策 総 務 課

(1) 消防団は郷土愛護の精神に基づき、あらゆる災害に対処するため、団長以下一致団結し、防火防災活動を行った。

事 業 名	実施年月日	参加者数	場 所
ポンプ運用強化訓練	H29.5.14、21、6.11	34 人	大山崎消防署駐車場
初級団員教養訓練	H29.5.21	34 人	大山崎消防署駐車場
大山崎町水防訓練	H29.6.4	30 人	大山崎町大山崎五畝割地内
団本部計画訓練	H29.7.2	27 人	大山崎消防署北東名神高架下多目的広場
普通救命講習	H29.8.6、9.3	36 人	大山崎町立中央公民館
乙訓ドリームフェスタ 消防団コーナー	H29.9.3	5 人	大山崎町夢ほたる公園
幹部教養訓練	H29.10.1	31 人	大山崎消防署駐車場
活性化事業	H29.10.1	19 人	ホテルエミナース京都
天王山ゆひまつり(消防フェスタ) 消防団コーナー	H29.11.5	10 人	大山崎消防署
秋の火災予防運動に伴う広報パトロール	H29.11.9～14 6日間	延べ33人	大山崎町管内
大山崎町防災訓練	H29.11.26	29 人	大山崎町管内及び大山崎中学校
年末特別警戒	H29.12.25～30 6日間	延べ136人	大山崎町管内
大山崎町消防出初式	H30.1.7	52 人	大山崎中学校
文化財防火運動に伴う消防訓練	H30.1.21	18 人	宝積寺
京都府消防大会	H30.2.4	20 人	京都コンサートホール
春の火災予防運動に伴う広報パトロール	H30.3.1～6 6日間	延べ38人	大山崎町管内
乙訓二市一町総合消防訓練	H30.3.4	10 人	向日市立西ノ丘中学校

(2) 消防団は火災予防にも積極的に取り組むとともに、府立消防学校に団員を派遣し、各種の教育を実施した。

また、研修のため管外へも団員を派遣し、情報収集や見聞を広め、団員の資質向上に努めた。

○京都府立消防学校派遣研修

消防団員専科教育警防科 1日 3人 京都府立消防学校

消防団員幹部教育初級幹部科 1日 2人 京都府立消防学校

消防団員幹部教育指揮幹部科現場指揮課程 1日 3人 京都府立消防学校

○消防団幹部管外研修 2日 6人 東京都

○乙訓支部管外視察研修(自治体消防70周年記念式典) 2日 3人 東京都

(3) その他

消防団は、毎月自主訓練を行っているほか、消防車両を常時出動可能な状態にしておくため機関点検等を行うなど、万一の災害に備えている。

**消 防 施 設 費**

**政 策 総 務 課**

(1) 水道事業会計負担金 3,480,000 円

消火栓等維持費

公設水利の維持管理費用

消火栓 236箇所

防火水そう 54箇所

}

290箇所×1,000円×12ヶ月

**水 防 費**

**政 策 総 務 課**

(1) 水防出動に備え、水防活動に必要な資器材を購入した。

水防活動用資材(土のう袋、ブルーシート、コンパネ、垂木、訓練用砂他) 173,223 円

(2) 桂川・小畑川水防事務組合

京都市・長岡京市・大山崎町で構成する水防事務組合の負担金 280,000 円

水防事務組合水防訓練

訓練日:H29.5.7

場 所:淀川右岸淀大橋下流河川敷

〈資料1〉 火災概要(過去3年間)

区分		年別	平成27年	平成28年	平成29年	昨年との比較増(減▲)
火災件数	計		6	4	3	▲1
	建物		3	1	1	0
	車両		1	1	1	0
	林野		0	0	0	0
	その他		2	2	1	▲1
建物焼損床面積(㎡)			0	0	0	0
建物焼損表面積(㎡)			3	0	1	1
林野焼損面積(a)			0	0	0	0
焼損棟数	全焼		0	0	0	0
	半焼		0	0	0	0
	部分焼		1	0	1	1
	ぼや		2	1	0	▲1
り災人員			4	0	5	5
り災世帯	全損		0	0	0	0
	半損		0	0	0	0
	小損		1	0	2	2

※大山崎町管内分

(乙訓消防組合統計より)

区分		年別	平成27年	平成28年	平成29年	昨年との比較増(減▲)
死傷者	死者		0	0	0	0
	負傷者		0	1	1	0
損害額(千円)			1,756	126	644	518
主な火災原因	たばこ		0	1	0	▲1
	こんろ		1	1	0	▲1
	火入れ		0	0	0	0
	たき火		0	0	0	0
	火あそび		1	0	0	0
	こたつ		0	0	0	0
	電気機器		1	0	1	1
	配線器具		0	0	0	0
	放火・放火の疑い		0	0	0	0
	その他		3	2	2	0
	不明		0	0	0	0
	計		6	4	3	▲1

※大山崎町管内分

(乙訓消防組合統計より)

〈資料2〉 救急活動概要(過去3年間)

区分		年別	平成27年	平成28年	平成29年	昨年との比較増(減▲)
出 動 件 数			1,096	1,104	1,093	▲11
取 扱 件 数			1,025	1,040	1,024	▲16
事 故 別	交 通 事 故		129	125	122	▲3
	急 病		657	671	648	▲23
	一 般		175	182	194	12
	そ の 他		135	126	129	3
救 護 人 員			1,039	1,054	1,030	▲24

事故別の出動状況を見ると急病が648件と最も多く、全体の約 60%を占めた。

(乙訓消防組合統計より)

大山崎消防署が出動した件数で、町外への出動を含む。

〈資料3〉 消防団の出動状況(平成29年度中)

区分		種別	計	災 害 出 動			演 習 ・ 訓 練	広 報 活 動	研 修 ・ 会 議	機 関 点 検	特 別 警 戒	そ の 他	
				火 災	う ち 林 野	捜 索 活 動							風 水 害 等 の 災 害
消 防 団	出 動 回 数		111	0	0	0	1	18	12	26	36	9	9
	出 動 延 人 員		1,071	0	0	0	28	305	71	131	274	136	126

消防団員は、火災、その他の災害による被害を最小限にとどめるため、専門知識の習得、技術の練磨を重ねた。

1. 災害警戒本部設置状況

各種気象警報等の発表に伴い、災害警戒本部を計5回設置した。

設置日	事象	備考
平成29年8月7日 (月)	8月7日午前9時55分 大雨・暴風警報発表 災害警戒本部設置 8月7日午後11時27分 暴風警報解除 8月8日午前6時47分 大雨警報解除 8月8日午前7時00分 災害警戒本部閉鎖	
平成29年8月18日 (金)	8月18日午前8時5分 大雨警報発表 災害警戒本部設置 8月18日午前9時17分 大雨警報解除 災害警戒本部閉鎖	
平成29年9月12日 (火)	9月12日午前6時25分 大雨警報発表 災害警戒本部設置 9月12日午前7時12分 大雨警報解除 災害警戒本部閉鎖	
平成29年9月17日 (日)	9月17日午前10時58分 暴風警報発表 災害警戒本部設置 9月17日午後4時13分 大雨警報発表 9月18日午前1時47分 大雨・洪水・暴風警報解除 9月18日午前2時10分 災害警戒本部閉鎖	9月17日 午後3時30分 天王山山麓の1,200世帯3,000名を対象に避難準備・高齢者等避難開始発令 ふるさとセンター、第二大山崎小学校に避難所を開設 9月18日 午前1時45分 天王山山麓に発令した避難準備・高齢者等避難開始を解除
平成29年10月21日 (土)	10月21日午後10時3分 大雨警報発表 災害警戒本部設置 10月22日午前10時35分 洪水警報発表 10月22日午後3時23分 暴風警報発表 10月22日午後9時15分 土砂災害警戒情報発表 10月23日午前5時10分 土砂災害警戒情報解除 10月23日午前6時7分 暴風警報解除 10月23日午前7時42分 大雨・洪水警報解除 10月23日午前8時30分 災害警戒本部閉鎖	10月22日 午後3時00分 天王山山麓の1,200世帯3,000名を対象に避難準備・高齢者等避難開始発令 ふるさとセンター、第二大山崎小学校に避難所を開設 午後9時20分 避難勧告(土砂)発令 10月23日 午前0時30分 JR線路よりも東側(桂川側)の方3,300世帯7,800人を対象に避難準備・高齢者等避難開始発令 大山崎小学校と大山崎中学校に避難所を開設 10月23日 午前2時40分 避難勧告(洪水)発令 午前4時50分 避難勧告(洪水)解除 大山崎小学校と大山崎中学校の避難所を閉鎖 午前5時10分 避難勧告(土砂)解除 全避難所の閉鎖



## 2. 防災パトロール

大山崎町地域防災計画に基づき、梅雨期とそれに続く台風襲来期を迎えるにあたり、防災関係機関の協力を得て、災害時に危険が予想される箇所の総点検を実施し、防災上必要な対策を検討し、万全を期すことを目的に実施した。

- 実施日:平成29年5月23日(火)      ○参加者数:28名
- パトロール箇所:久保川浚渫箇所、仏生田第2受水場、大山崎排水ポンプ場

## 3. 自主防災組織の支援

- 自主防災組織の活動を支援するため、自主防災活動補助金を支出した。(計12団体)
- 自主防災組織の資機材購入を支援するため、コミュニティ助成事業補助金を支出した。(計9団体)

## 4. 防災訓練の実施

町職員の災害対応力を向上させ、関係機関との連携を強化するとともに、住民の自主防災活動を促進することにより、地域の防災力を高めることを目的として、総合防災訓練を実施した。

- 主催:大山崎町防災会議
- 日時:平成29年11月26日(日) 9時00分から
- 場所:大山崎中学校、ふるさとセンター、大山崎小学校、第二大山崎小学校
- 想定状況:台風接近による長雨とそれに伴う桂川氾濫の危険性の上昇
- 参加機関:対象区域自治会・町内会・自主防災組織(住民参加約200名)、町、大山崎消防署、大山崎町消防団、向日町警察署、自衛隊、淀川河川事務所、乙訓土木事務所、乙訓保健所、ダイハツ工業、マクセルホールディングス、関西電力、大阪ガス、NTT西日本、都タクシー、大山崎町災害ボランティアセンター(町社会福祉協議会)、防災備蓄事業者
- 内容: 災害対策本部の運営訓練、地域住民の避難行動訓練、避難者移送訓練、防災講演会、防災フェア(災害救助訓練等、災害対応車両展示、災害関連展示及びPR、炊き出し訓練、防災グッズ展示、ボランティアセンター関連展示及びPR、マンホールトイレ・発電機などの展示)

## 5. 情報通信手段の確保

町内全域に一斉に避難情報などを伝達する手段として、同報系防災行政無線を整備し、町内8ヶ所に屋外スピーカーを配置した。

避難所における多様な情報手段を確保するため、大山崎中学校及び町体育館に「OYAMAZAKI FreeWiFi」を整備し、5ヶ所の指定避難所全ての整備を終えた。

## 6. 防災資機材等の整備

備蓄用の飲料水、食料及び非常用毛布を調達、避難所に配備した。

## 7. 防災啓発の実施

○出前講座:防災に関する出前講座を計9回実施し、延べ241名の方が受講した。

○広報:4月号から12回にわたり「広報おおやまざき」に防災記事を掲載し、住民の防災意識の高揚を図った。

# 教 育 費

- ・教育総務費
- ・小学校費
- ・中学校費
- ・社会教育費
- ・保健体育費



1. 教育委員会の状況

教育委員会は、定例会12回、臨時会3回を開催し、当面する教育問題を検討・協議した。主な内容は、下記のとおりである。

4月定例	(第26号議案)	大山崎町国際交流員任用規則の制定について
	(第27号議案)	大山崎町社会教育委員の委嘱について
	(第28号議案)	大山崎町社会教育委員の委嘱について
	(第29号議案)	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
5月定例		各諸報告事項について
6月定例	(第30号議案)	大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
7月定例		各諸報告事項について
8月定例	(第31号議案)	平成30年度から小学校において使用する教科用図書の採択について
9月定例		各諸報告事項について
10月定例	(第32号議案)	大山崎町議会の議決を経るべき議案(大山崎町体育館設置条例の一部改正について)について
	(第33号議案)	大山崎町いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
	(第34号議案)	大山崎町いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
	(第35号議案)	大山崎町いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
	(第36号議案)	大山崎町いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
	(第37号議案)	大山崎町いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
11月定例	(第38号議案)	大山崎町議会の議決を経るべき議案(大山崎町体育館改修工事変更請負契約について)について
	(第39号議案)	大山崎町議会の議決を経るべき議案(第二大山崎小学校プール改築工事請負契約について)について
12月定例		各諸報告事項について
12月臨時		小学校における問題事象について
1月定例	(第1号議案)	就学援助規則の一部改正について
2月定例	(第2号議案)	平成30年度小学校使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について
	(第3号議案)	平成30年度中学校使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について
2月臨時	(第4号議案)	教職員管理職の人事異動について
3月臨時	(第5号議案)	大山崎町教育委員会事務局職員の任免について

3月定例	(第6号議案) 平成30年度学校・社会教育の指導の重点を定めることについて
	(第7号議案) 大山崎町「子どもの読書活動推進計画」を定めることについて
	(第8号議案) 平成30年度中学校使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について
	(第9号議案) 大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	(第10号議案) 大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	(第11号議案) 大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	(第12号議案) 大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	(第13号議案) 大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	(第14号議案) 大山崎町スポーツ推進委員の委嘱について
	(第15号議案) 大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	(第16号議案) 大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	(第17号議案) 大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	(第18号議案) 大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	(第19号議案) 大山崎町文化財保護審議会委員の選任について
	(第20号議案) 大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第21号議案) 大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第22号議案) 大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第23号議案) 大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第24号議案) 大山崎町立大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第25号議案) 大山崎町立第二大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第26号議案) 大山崎町立第二大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第27号議案) 大山崎町立第二大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第28号議案) 大山崎町立第二大山崎小学校評議員の委嘱について
	(第29号議案) 大山崎町立大山崎中学校評議員の委嘱について
	(第30号議案) 大山崎町立大山崎中学校評議員の委嘱について
	(第31号議案) 大山崎町立大山崎中学校評議員の委嘱について

以上のとおり、1年間を通じ教育諸事業及び諸問題について意欲的に検討・協議し、本町の教育の進展に大きく寄与した。

## 1. 教育支援委員会の状況

教育支援委員会は、年3回の総会とそれに向けて各部会を定例的に開催し、心身に障がいのある児童・生徒及び就学前児童に対し、障がいの実態に応じた適切な就学・進学ができるよう審議と検討を行った。また、京都府特別支援教育体制推進事業等に伴う巡回相談等に本町特別支援教育コーディネーター、担当指導主事は、委員として相談・支援をした。

5月	在学部会の実施
6月	第1回教育支援委員会総会(委員委嘱、所属部(就学前・在学・特別支援教育推進)の役員決定、全体事業計画の策定、平成28年度の経過と審議結果及び平成29年度学校体制及び通級指導教室体制の報告、指導資料様式の確認、各部会で事業計画の策定)、各部会(就学前・在学・特別支援教育推進)の実施
7月	市町村就学指導・教育相談研究協議会出席(教育支援委員、特別支援教育コーディネーター、担当指導主事)
8月	教育相談、資料収集、巡回相談等への相談支援
9月	教育相談、資料収集、対象幼児の保育参観と懇談の実施、特別支援教育推進部会の実施
10月	就学前部会の実施、対象幼児の保育参観と懇談の実施
11月	在学部会の実施、第2回教育支援委員会総会(就学・進路指導状況等の報告、対象幼児・児童・生徒等の審議・見解の確認)
12月	特別支援教育推進部会の実施
2月	第3回教育支援委員会総会(就学・進路指導状況の最終報告・確認、教育長への答申内容の確認、平成29年度事業まとめ及び平成30年度申し送り事項の確認)、特別支援教育推進部会の実施
3月	各部会(在学・特別支援教育推進)の実施、教育長へ平成29年度審議結果を答申

## 幼児教育振興費

## 学校教育課

### 1. 幼児教育振興事業

幼児教育振興のために、保護者及び私立幼稚園に対し、次の補助を行った。

(1) 私立幼稚園就園奨励費補助金(国庫1/3以内)

(183人) 23,321,200円 (うち国庫補助金 7,403,000円(国の定める基準に準ずる))

対象園児数	満 3 歳 児	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	計
	20人	57人	55人	51人	183人

(2) 私立幼稚園児教材費補助金(町単費)

(198人) 8,316,000円 (満3歳児～5歳児 年額 42,000円補助)

(3) 私立幼稚園設備費補助金(町単費)

(1園) 210,000円

(4) 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金(町単費)

(大山崎町支部1園) 65,000円

(5) 第3子以降保育料無償化事業(府補助金1/2)

(12人) 1,355,400円 (京都府補助金 678,000円)



学校管理費

学校教育課

1. 学校別・学年別・児童生徒数・学級数及び職名別教職員数

(平成29年5月1日現在)

区分	学校名	学級数			児童・生徒数									教員数							職員数									
		単式学級	複式学級	特別支援学級	1	2	3	4	5	6	計	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	計			事務職員		学校栄養職員		養護職員	その他	計			
					学	学	学	学	学	学								男	女	計	負担法による者	その他の者	負担法による者	その他の者			男	女	計	
小学校	大山崎小学校	21		3	88	101	106	101	119	113	321	307	628	1	1	28	1	4	11	24	35	1			1				2	2
	第二大山崎小学校	11		2	36	39	39	41	51	55	110	151	261	1	1	16	1	4	8	16	24	1							1	1
	小学校計	32	0	5	124	140	145	142	170	168	431	458	889	2	2	44	2	8	19	40	59	2			1				3	3
中学校	大山崎中学校	12		2	141	129	123				219	174	393	1	1	24	1	3	19	11	30	1							1	1
	中学校計	12	0	2	141	129	123	0	0	0	219	174	393	1	1	24	1	3	19	11	30	1	0	0	0	0	0	0	1	1

## 2. 学校施設整備事業

工 事 名	工 事 場 所	金額 (円)	工 事 の 概 要
大山崎小学校門扉改修工事	字円明寺小字百々地内	1,991,520	裏口門扉の改修工事
第二大山崎小学校プール等撤去工事	字円明寺小字西法寺地内 (校舎敷地外)	12,471,858	旧プールの解体撤去工事(29年度出来高分)
第二大山崎小学校プール改築工事	字円明寺小字西法寺地内	97,524,000	25mプール(25m×10m 5コース)、小プール(40㎡)の新築 工事(29年度出来高分)
第二大山崎小学校管理教室棟2～4階トイレ改修工事 (繰越明許分)	字円明寺小字西法寺地内	27,031,320	管理教室棟2階から4階のトイレ3ヶ所の改修工事

## 3. 大山崎町学校給食施設基本設計業務

平成28年度までの「中学校給食の導入に向けての検討」を踏まえて、給食センター建設敷地を「体育館第二駐車場(中学校前の東側公有地)」に確定し、併せて各項目について基本設計(検討)を実施した。

1.敷地選定 2.配送計画 3.厨房設備計画 4.法規制条件 5.施設整備計画 6.概算工事費 7.概算工期 8.特例審査に関する協議

(大山崎町学校給食施設基本設計業務委託 10,476,000円)

# 教育 振 興 費

## 学 校 教 育 課

### 1. 就学援助の状況

#### (1) 要保護及び準要保護児童・生徒援助

(目 的) 経済的理由によって就学困難と認められる児童又は生徒の保護者に対して必要な援助を行う。

(認 定 人 員)

	大山崎小	第二大山崎小	大山崎中
準 要 保 護	41人	18人	45人
内入学前支給対象者	9人	1人	13人
要 保 護	6人	2人	4人

(援助の内容)

	小学校	中学校
学用品費等	1,592,265円	2,683,584円
内入学前支給分	(406,000円)	(616,200円)
医療費	3,640円	0円
給食費	2,202,000円	0円
計	3,797,905円	2,683,584円

6,481,489円 歳出 (内、要保護分 109,578円)  
(内、入学前支給分 1,022,200円)

(国庫補助金) 補助率=援助対象経費の1/2以内 (要保護分のみ)

54,000円 歳入

#### (2) 特別支援教育就学奨励

(目 的) 特別支援学級に就学する児童又は生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ経費の一部を支給して特別支援教育の普及奨励を図る。

(支 給 人 員)

大山崎小	第二大山崎小	大山崎中
11人	2人	4人

(支給の内容)

	小学校	中学校
学用品費等	114,114円	96,077円
給食費	288,340円	0円
計	402,454円	96,077円

498,531円 歳出

(国庫補助金) 補助率=援助対象経費の1/2以内

249,000円 歳入

1. 社会教育の状況

種類	事業名	内 容	期 日	対 象	備 考
社会教育 委員会議	第1回 町社会教育委員会議	①大山崎町社会教育委員委嘱 ②議題 ◇ 平成28年度社会教育委員会議関係事業報告について ◇ 平成28年度生涯学習課関係事業報告について ◇ 平成29年度社会教育委員会議関係事業計画(案)について ◇ 平成29年度生涯学習課関係事業計画(案)について ほか ③報告事項 ◇ 放課後児童クラブ「でっかいクラブ」の移転について ◇ 大山崎町体育館使用料の改定について ◇ ホスタウン事業について ◇ 「大山崎町第3次男女共同参画計画—みとめ愛プランの策定—」について ほか	6月9日	社会教育委員9名	
	第2回 町社会教育委員会議	①議題 ◇ 平成29年度社会教育委員会議関係事業報告について ◇ 平成29年度生涯学習課関係事業報告について ◇ 大山崎町体育館 使用料金の適正化について ②報告事項 ◇ 平成29年度大山崎町社会教育関係団体補助金交付について ◇ ホスタウン事業「大山崎町スイスフェア2017」について ◇ 大山崎町体育館改修工事の概要及び進捗状況について ほか	9月14日		
	第3回 町社会教育委員会議	①議題 ◇ 平成29年度社会教育委員会議関係事業報告について ◇ 平成29年度生涯学習課関係事業報告について ②報告事項 ◇ 社会教育施設における喫煙スペースの取り扱いについて ◇ 放課後児童クラブにおける「学習の取組」の設定について ほか	12月21日		
	第4回 町社会教育委員会議	①議題 ◇ 平成29年度社会教育委員会議関係事業報告について ◇ 平成29年度生涯学習課関係事業報告について ②報告事項 ◇ 大山崎町立中央公民館等施設整備検討会議の状況について ◇ 大山崎町体育館改修工事竣工記念「リニューアルオープンイベント」について ほか	3月22日		

種 類	事 業 名	内 容	期 日	対 象	備 考	
社会教育 推進事業	社会教育関係団体等 交 流 会	◇ 各団体の交流・協議 ◇ 講演:「井手町の社会教育」～放課後子ども教室と社会教育関係団体との 関わり～ 講師:井手町社会教育主事 田中 博之 氏	6月10日	社会教育関係団体等 指導者 25名		
青少年健全 育成事業	化石発掘体験教室	①第1回活動「結団式・博物館見学」 「化石」をテーマとした日帰りの博物館見学 等 ②第2回活動「化石発掘」 化石発掘の体験 ③第3回活動「化石調べ」 化石の泥除去、磨き 等 ④第4回活動「天王山フィールドワーク・解団式」 天王山での地層観察 等	①8月24日 ②11月23日 ③12月9日 ④3月24日	小学校4年生 ～中学校3年生  参加者計 46名		
	親 子 映 画 会	◇ 講演「子どもの不審者対応について」 ◇ 映画 ドラえもん「のび太のスペースヒーローズ宇宙英雄記」上映	9月2日	参加者 124名		
	放課後子ども教室推進事 業	◇ 大山崎町ときめきチャレンジ推進事業(土曜日開催)	①「人形劇とブックフェア」(公民館共催事業) ②「竹細工体験」 ③「手品教室」 ④「ソフトねんどクラフト体験 ～かわいいどうぶつのマグネットをつくろう～」 ⑤「ドキわくレクリエーション ～スクリーンで見るかみしばいと、からだをうご かすあそび～」 ⑥「神楽体験 ～見て！作って！体験しよう！～」 ⑦「凧作り&凧あげ ～オリジナルデザインの凧を作ろう！～」 ⑧「正しい手洗いで生菓子づくり体験」 ⑨「貼って描こう カラフルな大山崎」	①4月22日 ②6月24日 ③7月15日 ④9月9日 ⑤10月14日 ⑥11月18日 ⑦12月9日 ⑧2月3日 ⑨3月10日	参加者計 284名	
		◇ 大山崎町ときめきチャレンジ推進事業(平日開催分)	「プログラミング教室」	9月13日 9月20日 9月27日 10月4日	参加者計 92名	
◇ 学校開放事業		町立小学校のグラウンド・体育館を活用して、町シルバー人材センターの 保安員に管理委託して実施。	学校の祝日及 び長期休暇を 除く学校行事の ない土曜日の 午前中に実施 (実績:計32日)	参加者計 289名		

種 類	事 業 名	内 容	期 日	対 象	備 考
人権教育	人 権 教 育 研 修 会	演題:「わたしからはじまる 部落問題」 講師:一般財団法人大阪府人権協会 業務執行理事兼事務局長 柴原 浩嗣 氏	8月18日	町内在住・在勤者 (参加者 72名)	
		演題:「仕事と生活の調和」が実現できる職場を目指して ～職場の取組事例や、子育て・介護との両立について学ぶ 講師:一般財団法人女性労働協会 女性就業支援専門員 菅原 幸子 氏	12月13日	町内在住・在勤者 (参加者 84名)	
成人教育	第 65 回 成 人 式	◇ 式典 ◇ 新成人による誓いのことば 等	1月8日	新成人 (出席者 108名)	
家庭教育	子 育 て 講 座	◇ 親子でハッピークッキング(うどんとおはぎ作り) 講師:スマイルプレイス 代表 幸山 由佳 氏	9月23日	町内在住の親子 (参加者 21名)	
男女共同	男 女 共 同 参 画 講 座	<再掲> 演題:「仕事と生活の調和」が実現できる職場を目指して ～職場の取組事例や、子育て・介護との両立について学ぶ 講師:一般財団法人女性労働協会 女性就業支援専門員 菅原 幸子 氏	12月13日	町内在住・在勤者 (参加者 84名)	
ホストタウン 事業	大山崎町スイスフェア2017	◇ スイス伝統音楽の演奏会 ◇ スイスクイズ ◇ スイス関連物販 ほか	9月24日	参加者 約300名	
	ジュニアスポーツ派遣事業	町内の小学生(高学年)を1泊2日の日程で日本体育大学に派遣 ○ スポーツ栄養学 ○ 日体大スポーツフェスタ2017 ほか	12月9日 ～10日	参加者 16名	
	国 際 理 解 講 座	◇ オオ・デュー・フレーリへ！ ～スイスの甘いクリスマス・タイムを楽しみましょう～ 講師:本町国際交流員 ※主催:大山崎町国際交流協会 協力:大山崎町教育委員会	12月16日	参加者 17名	
	オリンピック・パラリンピック 教 育 推 進 事 業	◇ 講演:「夢に向けて頑張ることの大切さ」 ～情熱を持ち続けている限り成長は無限大～ 講師:プロボクサー 堀川 謙一 氏 ◇ 福祉体験学習(アイマスク、車椅子、手話 等)	1月15日	大山崎中学校 全校生徒	

種 類	事 業 名	内 容	期 日	対 象	備 考
補助事業	社会教育関係団体 育成補助事業	社会教育関係団体に補助金を交付、各会の運営及び事業に指導助言  ・大山崎町少年補導委員会 ・大山崎町青少年健全育成協議会 ・大山崎町文化協会 ・大山崎ふるさとガイドの会 ・大山崎町PTA連絡協議会 ・「社会を明るくする運動」大山崎地区推進委員会		左記6団体	

1. 公民館の実施事業

種 類	事 業 名	内 容	期 日	対 象
公民館大会	第60回京都府公民館大会への参加	大会テーマ「公民館は地域のほっとステーション ～お互いの顔が見える公民館活動～」 開催場所: 福知山市立中央公民館	8月25日	公民館職員等
	第39回全国公民館研究集会兵庫大会・第65回近畿公民館大会兵庫大会への参加	大会テーマ「語り合おう！明日の公民館」～誰もが輝く未来の地域づくりに向けて～ 開催場所: 神戸ポートピアホテル	11月30日 12月1日	
子ども体験事業	ジャグリング体験教室	三個のお手玉・ディアポロ・シガーボックスに挑戦！プロのジャグラーが丁寧に教えてくれる教室	7月26日 8月2日	小中学生
	子ども陶芸教室	町内在住の陶芸家の本格指導のもと、記念に残る陶芸作品(茶碗等)を粘土から作った。	7月27日 8月3・10日	
	楽しく遊びながら学べる身近な科学遊び教室	環境学習「発電、温暖化」ソーラーハウス工作と発電実験、燃料電池による発電実験等	8月9日	
	トールペインティング教室	自分だけの「オリジナル黒板」作り。黒板に絵を描いたり、ドライヤーで乾かす連続作業	8月18日	
	電池手づくり教室	世界にひとつしかない電池を作ってみよう！マクセル(株)京都事業所では、子供たちの科学への意識を高めるため、出前講座「電池手づくり教室」を開催。社員の方の説明で電池づくりや実験などを体験した。	11月27日	
成人向け事業	芯体操の健康力アップ講座	芯体操の独自の運動とマッサージで身体の芯を整え、健康な身体を取り戻す教室	5月13日	一般住民
	干支絵付け体験教室	素焼き土鈴(来年の干支「いぬ」)に絵の具で絵付けする。自分だけの土鈴作りが体験できた。	11月18日	
	おもひでシアター	古き良き時代の大山崎町の姿を記録映像として残す事業の一環として、記録映像「昔の京都」の上映や、活動弁士による「昔懐かしい無声映画～臉の母～」を上映した。	11月4日	
	銅版画体験教室	「ドライポイント法」(鉄筆で銅板に絵を刻み込む)で版画を制作し、オリジナルのカード等を作成した。	12月16日	
	型染め体験教室	型染め(友禅技法の一つで、型を使い布の専用の染料で模様を描く。)でオリジナルの布バッグや巾着等を作成した。	30年 2月17日	
	錫(すず)細工体験教室	人体に悪影響のない、高級感のある金属「錫」を加工してキーホルダー等を作成する。錫の特徴と金属加工の楽しさを学べた。	30年 3月24日	
共催事業	中央公民館図書事業～「人形劇とブックフェア」	人形劇「ごうたと山んば」、ブックフェア(昔ばなしの本やよく読まれている人気の本の紹介)、折り紙コーナー(ときめきチャレンジ推進事業と共催)	4月22日	
その他の事業	おもてなしウィーク	錫加工・型染め・版画・つまみ細工・ソフト粘土のワークショップを実施した。	11月24日～26日	
	絵本の読み聞かせ	毎月(8月除く)1回、竹の子文庫・おぐら文庫・どんぐりんの協力により実施した。	4月～3月	未就学児とその保護者
サークル活動育成支援	育成支援事業	公民館サークルの活動を育成・支援した。	4月～30年3月	関係者
		公民館サークル連絡協議会の総会の開催他	4月14日	
		平成30年度サークル登録説明会	12月2日	



## (1) 公民館利用状況

(単位:件)

本館 (開館日数 307日)								別館 (開館日数 307日)					合計	
	ホール	実習室	ゆめほっぺ	会議室	講座室	本館和室	談話室	大研修室	第1研修室	第2研修室	別館和室	料理講習室		計
午前	0	152	0	90	90	151	14	215	71	120	73	53	1,029	2,908
午後	0	142	0	154	31	128	28	189	112	126	46	43	999	
夜間	0	174		97	50	122	32	131	138	90	41	5	880	

※「ゆめほっぺ」(子育て支援センターとして、保育交流スペースを提供しています)

## (2) 図書室開設の状況

## ○蔵書数

総数		36,516冊
内訳	一般書	23,279冊
	児童書	13,237冊

## ○年間受入図書内訳

総数		1,200冊
内訳	一般書	806冊
	児童書	394冊

## ○除籍図書

総数		33冊
内訳	一般書	26冊
	児童書	7冊

## ○利用状況

予約受入件数	4,046冊
相互貸借件数	2,300冊

	総数	一日平均
開室日数(日)	289	
登録者数(人)	291	
延べ貸出者数(人)	18,818	65
貸出冊数(冊)	62,537	216

## 留守家庭児童会育成費

## 生涯学習課

放課後児童クラブを運営し、町内在住の小学校・支援学校に在籍する小学1年生～小学4年生までの児童(支援を要する児童にあっては1年生～6年生)の保護者が就労等のため、その児童の家庭内保育ができない場合に保育を行っている。

### (1) 児童数および施設概要

放課後児童クラブ名	児 童 数					指導員数	施 設	開設年月日					
	1年	2年	3年	4年	合計								
なかよしクラブ1・2	6名	10名	10名	19名	14名	15名	7名	10名	37名	54名	3名	軽量鉄骨 304.09㎡	昭和52年4月
でっかいクラブ1・2	8名	14名	14名	8名	5名	8名	10名	9名	37名	39名	4名	軽量鉄骨 439.21㎡	昭和52年4月
ともだちクラブ	13名	7名	5名	1名	26名						2名	軽量鉄骨 64.80㎡	平成22年4月
合計	51名	58名	47名	37名	193名						9名		

開設日数:287日 ※なかよしクラブ1は左枠・なかよしクラブ2は右枠、でっかいクラブ1は左枠・でっかいクラブ2は右枠に記入

(平成30年3月末日現在)

### (2) 年度別運営経費

(単位:円 ※G欄のみ名)

		平成28年度決算	平成29年度決算	
年間所要経費決算額	A	56,519,396	82,703,633	
投資的経費	B	0	25,950,649	
経常経費 (A - B)	C	56,519,396	56,752,984	
国府補助金	D	22,683,000	37,286,000	
保護者協力金	E	13,070,400	12,795,800	
一般財源 (C - D - E)	F	25,149,646	6,671,184	
比率 %	F/C	44.5%	11.8%	
児童一人当月額	経常経費	C/G	21,983	24,410
	保護者協力金	E/G	5,084	5,504
	国府補助金	D/G	8,823	16,037
	一般財源	F/G	9,782	2,869
年間延べ入会児童数	G	2,571	2,325	
人件費等(指導員人件費)	H	53,505,813	52,742,771	
比率 %	H/C	94.7%	92.9%	

### (3) でっかいクラブ移転事業

道路を隔てた別の敷地にあった施設を、安心・安全の向上のため校舎の余裕教室に必要な改修を加え移転した。

移転日	平成30年1月9日
移転先	第二大山崎小学校 校舎1階余裕教室
工事名	放課後児童クラブ移転にかかる第二大山崎小学校校舎改修工事
工事場所	字円明寺地内
金額	22,465,080円(工事請負費)
着手/完成	着手:平成29年10月11日 完成:平成29年12月26日
工事の概要	床改修、照明改修、窓ガラス改修、空調設置、放送設備設置、消防設備設置、その他

文化財保護費

生涯学習課

1. 文化財保護の状況

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
文化事業	乙訓文化芸術祭「乙訓地方中学校吹奏楽部演奏会」	長岡京市・向日市・大山崎町内8中学校の吹奏楽部演奏発表会を開催した。	平成29年6月4日	一般住民1,000名	乙訓文化芸術祭実行委員会、乙訓地方中学校校長会主催
	町制施行50周年記念 平成29年度大山崎町民俗芸能鑑賞会	千本ゑんま堂大念佛狂言(京都市登録無形民俗文化財) 演目「雷」「寺ゆずり」、解説「大念佛狂言を知る・楽しむ」	平成29年11月26日	一般住民約160名	大山崎町教育委員会、大山崎町文化協会主催
普及啓発事業	文化のつどい	IK77次調査・大山崎瓦窯跡のポスターを展示した。	平成29年11月5日	一般住民	大山崎町立中央公民館
	大山崎中学校職場体験学習	埋蔵文化財出土遺物整理の体験作業を行った。	平成29年11月8日～9日	大山崎中学校2年生4名	文化財整理室
	スライドでみる乙訓の発掘	史跡大山崎瓦窯跡の調査成果を報告した。	平成30年3月4日	一般住民約90名	乙訓文化財事務連絡協議会主催
	ミニシンポジウム	ミニシンポジウム「大山崎瓦窯と平安京造営」を開催した。	平成29年10月29日	一般住民約30名	大山崎町教育委員会、大山崎町文化協会主催
保存・活用事業	史跡乙訓古墳群鳥居前古墳の追加指定	史跡乙訓古墳群 鳥居前古墳の国史跡の追加指定を行った。	年度内	史跡乙訓古墳群鳥居前古墳	
	埋蔵文化財収蔵庫仮移動事業	埋蔵文化財収蔵庫の仮移動を行った。	年度内	町内遺跡	

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
補助金事業 (受入)	国宝重要文化財等保存整備費補助金	発掘調査(IK77次調査)を実施した。 鳥居前古墳資料整理を実施した。 第2回史跡鳥居前古墳調査成果検討会を開催した。	平成29年4月3日 ～平成30年3月31日	大山崎瓦窯跡、白味才遺跡、史跡乙訓古墳群鳥居前古墳	
	埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金				
	史跡大山崎瓦窯跡 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業	保存整備工事 発掘調査(IK75次調査)を実施した。 史跡大山崎瓦窯跡史跡整備委員会を3回開催した。 (第1回:11月29日、第2回:2月23日、第3回:3月28日)	平成29年4月3日 ～平成30年3月31日	史跡大山崎瓦窯跡	
交付金事業 (受入)	京都府みらい戦略一括交付金	史跡大山崎瓦窯跡史跡整備事業、埋蔵文化財収蔵庫仮移動事業	平成29年4月3日 ～平成30年3月31日	史跡大山崎瓦窯跡、埋蔵文化財収蔵庫	
補助金事業 (交付)	重要文化財(建造物) 宝積寺三重塔防災施設等事業	宝積寺三重塔(重要文化財)の防災施設等事業に伴い町文化財補助金を交付した。	平成29年6月2日 ～平成30年3月31日	宗教法人 宝積寺	
文化財調査事業 (国庫補助)	第77次遺跡確認調査	白味才遺跡・大山崎瓦窯跡の範囲確認調査を実施した。 平成29年6月17日に現地説明会を開催した。 『大山崎町埋蔵文化財調査報告書』第53集を刊行した。	平成29年4月3日 ～平成30年3月31日	83.7㎡	
史跡整備事業 (国庫補助)	第75次遺跡確認調査	国指定史跡 大山崎瓦窯跡の発掘調査を実施した。	平成29年4月3日 ～平成30年3月31日	74㎡	
文化財調査事業 (原因者)	長岡京跡 右京第1151次調査	出土遺物整理作業を実施した。調査成果を『大山崎町埋蔵文化財調査報告書』第52集に掲載した。	年度内		
	長岡京跡 右京第1153次調査	出土遺物整理作業を実施した。調査成果を『大山崎町埋蔵文化財調査報告書』第52集に掲載した。	年度内		

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
委員会	史跡大山崎瓦窯跡史跡整備委員会	整備事業に係る平成29年度事業の概要説明及び平成30年度の事業計画を説明し、専門的立場からの指導・助言を得た。平成30年度施行予定の実施設計について検討した。	平成29年11月29日 平成30年2月23日 平成30年3月28日	史跡大山崎瓦窯跡史跡整備委員9名、助言京都府教育庁1名、事務局5名(計15名)	
	大山崎町文化財保護審議会	文化財保護に関する事業報告および事業計画について説明し、専門的立場からの指導・助言を得た。	平成30年2月27日	委員4名、事務局6名(計10名)	
整理報告事業	文化財調査報告書発行	『大山崎町埋蔵文化財調査報告書』第52集、第53集を刊行した。	年度内		
	遺物整理	前年度以前の埋蔵文化財資料の整理を行った。	年度内	埋蔵文化財資料	
事務事業	埋蔵文化財発掘の届出	118件の届出を受理。発掘調査3件、工事立会21件、慎重工事94件の指示を行った。	年度内	文化財保護法第93条に該当する土木工事	

## 1. 歴史資料館事業状況

種類	事業名	内容	期日	対象	備考
春季小企画展	『蘭花譜』と大山崎	加賀正太郎が作成した『蘭花譜』と地元大山崎の関わりについて、町民の方々が持っておられる品々から考えていく。	5月2日～21日	839名	資料館展示室
夏季小企画展	小企画展 第19回平和のいしずえ展	町制50周年を記念して、戦争が終わった後の復興、高度経済成長、自然と文化財が守られてきた歩みを追っていく。	8月8日～27日	271名	資料館研修室
連続講演会	連続講演会 「お茶室の戦国史」	第1回 「『山上宗二記』と千利休」 桐浴邦夫氏(京都建築専門学校副校長)	11月12日	61名	ふるさとセンター 3階ホール
		第2回 「茶湯の空間と城郭史—山里丸の成立」 福島克彦(当館館長)	11月18日	62名	
秋季企画展	第25回企画展 「千利休とその周辺」	天正10年(1582)以降、豊臣秀吉が千利休らとともに大山崎で茶会を開いた茶湯の世界から、利休をめぐる当時の人間関係を探る。	10月21日 ～11月26日	1,394名	資料館展示室
	企画展関連 歴史講演会	第1回 「千利休の堺屋敷跡を探る」 續伸一郎氏(堺市博物館主幹)	11月11日	50名	ふるさとセンター 3階ホール
		第2回 「豊臣政権のなかの千利休」 河内将芳氏(奈良大学教授)	11月23日	110名	
	現地見学会	「千利休の遺跡を歩く—大山崎／待庵から堺の街へ」 歴史資料館～妙喜庵～さかい利品の杜～千利休屋敷跡～堺環濠都市遺跡	11月19日	37名	資料館、現地
ふるさとガイドのための講習会	企画展の内容と説明の方法について大山崎ふるさとガイドとともに学習する。 講師 福島克彦	10月27日	35名	資料館	

種 類	事 業 名	内 容	期 日	対 象	備 考
週5日制事業 (文化を未来に伝える次世代育み事業)	第14回子ども歴史クラブ 「お抹茶をつくってみよう!」	お抹茶について学び、私たちが日頃飲んでいるお茶とは作り方や飲み方がどのように違うのか確認する。茶臼を使って抹茶を作りながらお茶の文化について学ぶ。	6月10日・17日	17名	ふるさとセンター 3階ホール
歴史教室 (文化を未来に伝える次世代育み事業)	第19回夏休み子ども歴史教室 「お茶にあう、和菓子をつくろう!」	千利休の時代、お茶とともにお菓子に対する関心も高まった。お茶とお菓子の歴史をたどりながら、職人の皆さんと和菓子をつくり、抹茶と一緒にいただく。	7月27日・28日	35名	ふるさとセンター 3階ホール
	歴史教室展示会	子ども歴史教室等の作業風景の写真を展示した。	11月3日		大山崎中央公民館 別館2階
歴史街道推進協議 会関連事業	リレートーク 「古代の道と遺跡を語る」	西国街道沿いの交通の移り変わりを沿道に点在する6市2町の博物館が講演する。	9月9日	160名	高槻市立今城塚 古代歴史館
	リレーウォーク 「古代山陽道と大山崎の遺跡を歩く」	古代山崎は長岡京、平安京の出入口にあたり、道・橋・港などのインフラ整備が進められた。古代山崎の賑わいに思いを馳せながら街道沿いの古代遺跡を歩く。	11月25日	27名	現地
小企画展	「加賀正太郎と洋蘭の栽培」	スライド上映「京都洋蘭会優秀作品」	2月24日・25日	236名	ふるさとセンター 3階ホール
		「洋蘭サークルの歩みとランの育て方・楽しみ方」 黒崎良吉氏(乙訓洋蘭展実行委員会顧問)	2月24日	35名	ふるさとセンター 3階ホール
		「趣味の洋蘭育成の現状(原種、交配種)」 高橋徹氏(京都洋蘭会会長)	2月25日	36名	ふるさとセンター 3階ホール
小企画展	「禁門の変と十七烈士の顕彰」	地元大山崎の住民による禁門の変に敗れた十七烈士の顕彰運動から明治維新を考える。	3月6日 ～3月18日	333名	資料館研修室
古文書講座	「地元に残る禁門の変の史料」	大山崎町内にある禁門の変の史料を読解し、顕彰運動について学ぶ。	3月10日	31名	ふるさとセンター 3階ホール
地域学習展示 交流会(文化を未来 に伝える次世代育 み事業)	第17回地域学習展示交流会	町内の小学生が地域とその歴史について学んだ事を展示。	3月20日 ～4月15日	763名	資料館研修室

## 2. 資料館入館者の状況

(単位:日、人)

年 月	開 館 日 数	有 料	無 料				合 計	備 考
		大 人	障害者等	小・中	招 待	計		
平成29年4月	26	724	34	144	43	221	945	
5月	24	984	13	40	20	73	1,057	・5月2日～21日 小企画展『蘭花譜』と大山崎
6月	26	591	14	84	17	115	706	・6月10日、6月17日 子ども歴史クラブ「お抹茶をつくってみよう！」
7月	26	455	5	45	21	71	526	・7月27日・28日 夏休み子ども歴史教室「お茶にあう、和菓子をつくろう！」
8月	27	307	6	47	29	82	389	・8月8日～27日 小企画展『平和のいしずえ』
9月	26	446	5	15	18	38	484	・11月12日、11月18日 連続講演会『お茶室の戦国史』
10月	22	539	10	19	25	54	593	・10月21日～11月26日 第25回企画展『千利休とその周辺』
11月	22	938	26	50	39	115	1,053	
12月	22	381	2	21	34	57	438	
平成30年1月	23	280	5	54	31	90	370	
2月	24	498	3	115	55	173	671	・2月24日、25日 小企画展『加賀正太郎と洋蘭の栽培』
3月	26	664	18	49	38	105	769	・3月10日 古文書講座「地元に残る禁門の変の史料」 ・3月6日～18日 小企画展『禁門の変と十七烈士の顕彰』 ・3月20日～4月15日 地域学習展示交流会
合 計	294	6,807	141	683	370	1,194	8,001	



保健体育総務費

生涯学習課

種類	事業名	内 容	実施日	対 象	備 考
施設・用具 開放事業	施設開放	小学校及び中学校の体育施設を各種スポーツ活動等に開放する	年 間	町 住 民	1,029件(26,355名)
		桂川河川敷公園野球場及びテニスコート・陸上競技場の開放	年 間	町住民・町外	131件(6,026名)
		岩崎運動広場テニスコートの開放	年 間	町 住 民	133件(772名)
	用具開放	各種用具を地域等に貸出	年 間	町 住 民	
ナイター施設 開放事業	スポーツ開放	大山崎小学校のナイター施設を規則により開放	年 間	町 住 民 (登録団体)	
		同ナイター施設の不点か所のランプ取替え、廃ランプ撤去等	8月9日		
		同ナイター施設の固定器具の緩みや腐食等の状態点検等	12月28日		
指導者養成	各種審判講習会	審判技術の習得を図るため開催			
		バレーボール審判講習会	3月25日	町 住 民	40名
スポーツ振興	天王山カップ少年少女フェンシング大会	前身の大山崎カップから名称を新たに第2回大会として開催	12月23日～24日	小・中学生	444名
委託事業	第56回町民体育祭	第56回町民体育祭	10月9日	町住民	約3,000名
		プログラム検討委員会	6月15日	検討委員	16名
		全係説明会	7月27日	全役員	78名
		授賞係打合せ	8月23日	授賞係	8名
		プログラム編成委員会	8月24日	地区代表者	47名
		審判員打合せ	8月29日	審判員	24名
		各係責任者打合せ会	10月5日	責任者	18名
		準備係打合せ	10月3日	準備係	15名
	体 育 大 会	グラウンドゴルフ・ソフトボール・ソフトバレーボール・ジョギング	年 間	町住民	
		総 会	5月10日	役員・委員	54名
		定例地区運営委員会	年間6回	運営委員	
		定例スポーツ団体運営委員会	年間4回	運営委員	
		グラウンドゴルフ委員会	9月28日	グラウンドゴルフ委員	31名
		グラウンドゴルフ大会 試合:町内16地区対抗戦	中止	町住民	台風の為
		ソフトボール委員会	7月20日	ソフトボール委員	28名
ソフトボール大会 試合:町内16地区対抗戦	8月27日	町住民	178名		

種 類	事 業 名	内 容	実 施 日	対 象	備 考
委託事業	体育大会	ソフトバレーボール委員会	6月1日	ソフトバレーボール委員	28名
		ソフトバレーボール大会 試合:町内16地区対抗戦	7月17日	町住民	100名
		体協ジョギング大会	1月21日	町住民	55名
	各種大会等	ラージボール卓球ダブルス大会	7月7日	町住民	20名
		おはようゲートボール大会	実施なし	町住民	今後実施の予定なし
	京都府民総合体育大会 (市町村対抗競技大会)	卓球バレー大会	10月15日	代表者	10名
		バドミントン大会	12月10日	代表者	9名
		軟式野球大会	11月19日、23日	代表者	16名
		サッカー大会	11月11日	代表者	16名
		駅伝競走大会	2月10日～11日	代表者	20名
		バレーボール大会(女子)	11月25日	代表者	15名
		ソフトバレーボール大会	中止	代表者	台風の為
		バスケットボール大会	9月3日	代表者	10名
		ボウリング大会	11月12日	代表者	6名
		陸上競技大会	11月5日	代表者	1名
		グラウンドゴルフ大会	10月24日	代表者	8名
	総合閉会式	3月4日	代表者	3名	
スポーツ少年団	加盟団体 9団体 236名(団員173名、指導者63名)				
	本部委員会	5月24日、9月12日、 10月24日	本 部 委 員	町体育館	
	町スポーツ少年団交流大会	11月23日	団 員	大山崎小学校グラウンド(141名)	
スポーツ推進 事業	スポーツ推進委員協議会	定例協議会	毎 月	推 進 委 員	
		各種行事への指導・助言	年 間	推 進 委 員	
		京都府スポーツ推進委員協議会 研究大会	6月18日	推 進 委 員	綾部市
		京都府スポーツ推進委員協議会 評議委員会	年 間	推 進 委 員	坂本会長(府理事)

種 類	事 業 名	内 容		実 施 日	対 象	備 考
スポーツ推進事業	スポーツ推進委員協議会	乙訓スポーツ推進委員 連絡協議会	総 会	5月31日	推 進 委 員	長岡京市役所
			評 議 委 員 会	5月19日、9月20日、 3月20日	推 進 委 員	乙訓教育局
			研 修 会	7月18日	推 進 委 員	向日市民体育館
				12月15日	推 進 委 員	西山公園体育館
				10月7日	推 進 委 員	黄檗体育館
		交 流 会	12月3日	推 進 委 員	向日市内ウォーキング	
近畿スポーツ推進委員協議会	研 究 大 会	2月2日～3日	推 進 委 員	大阪府豊中市		
総合型地域 スポーツクラ ブ育成事業 (わくわくクラ ブおおやまざ き)	スポーツ教室	ドッジボール		年間5回	小・中学生	7名
		サッカー		年間5回	小・中学生	5名
		バレーボール		年間5回	小・中学生	12名
		バスケットボール		年間5回	小・中学生	14名
		卓球		年間5回	小・中学生	19名
		ソフトテニス		年間10回	小・中学生、成人	5名
		フェンシング		年間8回	小・中学生	5名
		新体操		年間7回	3歳～小・中	4名
		野球		年間10回	小・中学生	8名
		剣道		年間10回	小・中学生	4名
		ソフトバレーボール		年間10回	成人	8名
	イベント	春のハイキング(京都・嵐山)		5月14日	町住民	18名
		カヌー教室(京都府京丹波町和知)		8月26日・27日	町住民	27名
		秋のバスツアー(城崎マリンワールド)		11月19日	町住民	40名
		スキー・スノボ教室(スイス村)		2月24日・25日	町住民	34名
サタデーナイト		年間12回	町住民	386名		

## 体 育 館 費

## 生涯学習課

### (1) 平成29年度大山崎町体育館利用状況 (単位：件・人)

月 別	利用団体数(延べ)	利用人数
4 月	171	4,040(2,583)
5 月	160	4,259(2,610)
6 月	184	4,604(2,680)
7 月	167	4,227(2,691)
8 月	0	0
9 月	0	0
10 月	0	0
11 月	0	0
12 月	0	0
1 月	0	0
2 月	0	0
3 月	0	0
合 計	682	17,130(10,564)
平 均	171	4,283(2,641)

※利用人数欄のカッコ内の数字は、町内料金適用者数

### (2) 体育館改修工事

町内最大の避難所施設としての機能強化ならびに体育施設としての本来の機能強化を目的に改修を行った。

工事名	大山崎町体育館改修工事
工事場所	字円明寺地内
金額(円)	490,040,280円(工事請負費)
着手/完成	着手:平成29年7月1日 完成:平成30年3月30日
影響	平成29年8月～平成30年3月の間、全館閉館とした
工事の概要	空調改修、照明改修、天井耐震化改修、エレベーター設置、ユニバーサルデザイン化改修、防水改修、その他

### (3) 体育館リニューアルオープン記念イベント

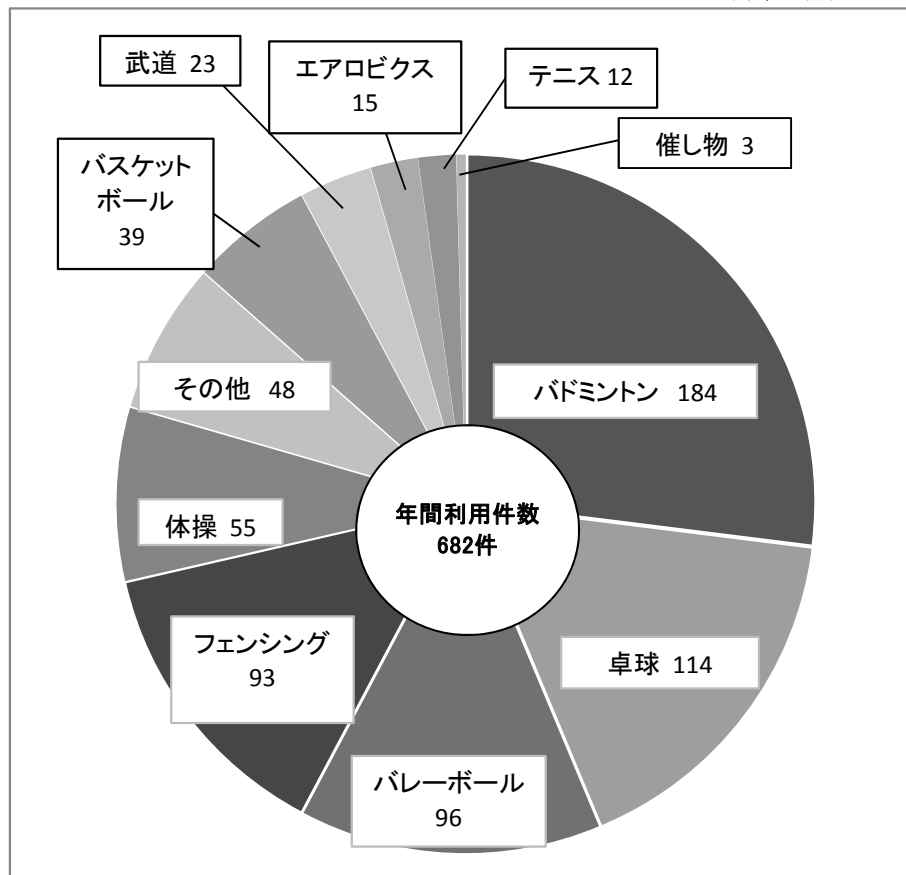
イベント名	体育館リニューアルオープン記念イベント
実施日	平成30年3月31日(土)
主催	大山崎町・大山崎町教育委員会
参加者数	約300人
内容	テープカット、記念式典、体育館改修記念の施設初使用(フェンシングの模範演技、新体操演技披露)、各種展示紹介(防災設備等、ホストタウン事業)、フェンシング体験教室、体力測定・健康体操、ニュースポーツの紹介、スポーツ開放(バドミントン、卓球)、パブリックビューイング(選抜高校野球)

(4) 平成29年度体育館月別利用率表

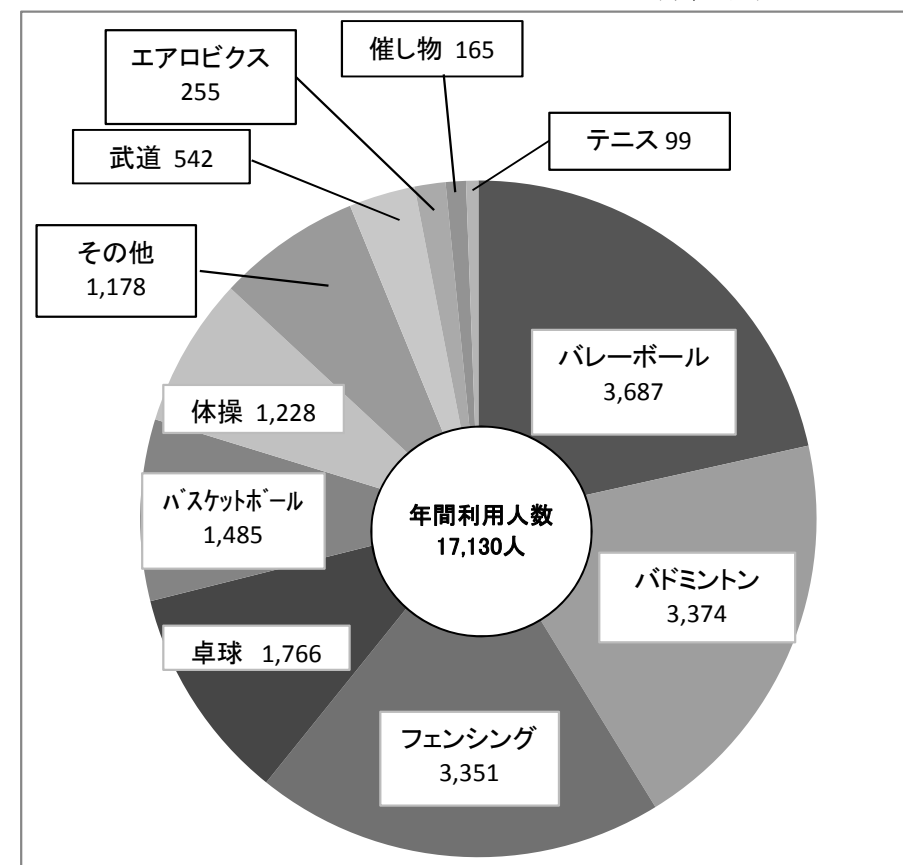
月	開館日数	大体育館A			大体育館B			小体育館			体育館(全面)			研修室			相談室		
		使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%	使用可能区分	使用区分	使用率%
4月	26	104	69	66.3	104	65	62.5	104	75	72.1	312	209	67.0	104	17	16.3	104	24	23.1
5月	26	104	70	67.3	104	71	68.3	104	75	72.1	312	216	69.2	104	22	21.2	104	25	24.0
6月	26	104	68	65.4	104	75	72.1	104	90	86.5	312	233	74.7	104	26	25.0	104	22	21.2
7月	27	108	77	71.3	108	82	75.9	108	85	78.7	324	244	75.3	108	37	34.3	108	14	13.0
8月	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
9月	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
10月	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
11月	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
12月	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
1月	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
2月	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
3月	0	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
計	105	420	284	67.6	420	293	69.8	420	325	77.4	1,260	902	71.6	420	102	24.3	420	85	20.2

(5) 種目別利用状況

(単位:件)



(単位:人)



# 公 債 費

・公債費





元	金
利	子

政策総務課

1. 地方債現在高の状況

(1) 事業別

(単位:千円)

区 分	28年度末 現在高 A	29年度 発行額 B	29年度償還額			29年度末現在高 A+B-C
			元金 C	利子	計	
1 公共事業等債	146,287	26,300	19,768	1,305	21,073	152,819
2 災害復旧事業債	17,200	0	0	2	2	17,200
3 (旧)緊急防災・減災事業債	40,316	0	7,773	219	7,992	32,543
4 教育・福祉施設等整備事業債	246,371	86,700	10,284	1,968	12,252	322,787
うち学校教育施設等整備事業債	161,451	82,300	8,271	1,757	10,028	235,480
うち社会福祉施設整備事業債	43,926	0	302	107	409	43,624
うち一般廃棄物処理事業債	3,902	0	1,299	4	1,303	2,603
うち一般補助施設整備等事業債	37,092	4,400	412	100	512	41,080
5 一般単独事業債	651,193	694,200	75,629	8,374	84,003	1,269,764
うち地域活性化事業債	81,300	19,300	0	19	19	100,600
うち防災対策事業債	36,353	2,100	3,313	160	3,473	35,140
うち地方道路等整備事業債	187,436	112,300	1,210	253	1,463	298,526
うち緊急防災・減災事業債	46,200	551,500	0	280	280	597,700
うち公共施設最適化事業債	0	1,100	0	0	0	1,100
うち公共施設適正管理推進事業債	0	7,200	0	0	0	7,200
6 厚生福祉施設整備事業債	404		132	7	139	272
7 退職手当債	22,932	0	17,132	296	17,428	5,800
8 財源対策債	82,424	17,800	2,376	435	2,811	97,848
9 減収補てん債	486,650	0	52,508	4,524	57,032	434,142
10 減税補てん債	117,535		23,983	754	24,737	93,552
11 臨時税収補てん債	7,359		7,359	111	7,470	0
12 臨時財政対策債	3,488,862	348,200	228,313	24,433	252,746	3,608,749
13 府貸付金	52,081	5,700	8,454	196	8,650	49,327
合 計	5,359,614	1,178,900	453,711	42,624	496,335	6,084,803

※「29年度発行額B」欄と「29年度償還額・元金C」欄から、それぞれ借換債27,500千円を除いています。

(地方財政状況調査をもとに作成)

## (2) 借入先別

(単位:千円)

区 分	28年度末 現在高 A	29年度 発行額 B	29年度償還額			29年度末現在高 A+B-C
			元金 C	利子	計	
1 政 府 資 金	2,387,473	181,200	248,363	21,083	269,446	2,320,310
(ア) 財 政 融 資 資 金	2,251,663	181,200	222,820	18,500	241,320	2,210,043
うち旧資金運用部資金	182,916		71,295	5,196	76,491	111,621
(イ) 旧郵政公社資金	135,810		25,543	2,583	28,126	110,267
2 地方公共団体金融機構資金	1,773,910	972,000	66,512	10,282	76,794	2,679,398
うち旧公営企業金融公庫資金	3,382		652	58	710	2,730
3 市 中 銀 行	861,849	500	119,854	10,110	129,964	742,495
4 そ の 他 の 金 融 機 関	23,100	0	0	23	23	23,100
5 京 都 府 市 町 村 職 員 共 済 組 合	83,701	0	10,528	906	11,434	73,173
6 京 都 府 市 町 村 振 興 協 会	177,500	19,500	0	24	24	197,000
7 府 貸 付 金	52,081	5,700	8,454	196	8,650	49,327
合 計	5,359,614	1,178,900	453,711	42,624	496,335	6,084,803

※「29年度発行額B」欄と「29年度償還額・元金C」欄から、それぞれ借換債27,500千円を除いています。

## (3) 利率別

(単位:千円)

0.5%以下	1.0%以下	1.5%以下	2.0%以下	2.5%以下	3.0%以下	3.5%以下	4.0%以下	4.5%以下	5.0%以下	5.5%以下	6.0%以下	6.5%以下	合 計
3,127,690	2,047,301	385,782	331,127	61,200	0	57,823	68,048	5,832	0	0	0	0	6,084,803

## 2. 平成29年度借入債の状況

目	地方債区分 (地方財政状況調査による区分)	事業名	借入先 (資金名)	借入利率	借入額 (千円)	借入合計額 (千円)
商工債	地域活性化事業債	観光トイレ整備事業	京都市市町村振興協会	0.05%	13,600	13,600
土木債	公共事業等債 財源対策債	円明寺線第48号新設工事	地方公共団体金融機構資金	0.10%	19,200	40,500
		円明寺線第48号新設工事(繰越)	地方公共団体金融機構資金	0.20%	16,200	
		橋りょう補修工事(繰越)	地方公共団体金融機構資金	0.20%	5,100	
	地方道路等整備事業債	円明寺線第48号新設工事(継単)	地方公共団体金融機構資金	0.10%	23,300	112,300
		円明寺線第48号新設工事(継単)(繰越)	地方公共団体金融機構資金	0.20%	7,800	
		円明寺ヶ丘団地西側溝改修工事	地方公共団体金融機構資金	0.20%	27,300	
		下植野団地側溝改修工事	地方公共団体金融機構資金	0.10%	16,000	
		中学校通学路側溝改修工事	地方公共団体金融機構資金	0.10%	12,300	
		町道舗装工事	地方公共団体金融機構資金	0.01%	15,300	
		橋りょう補修工事(継単)(繰越)	地方公共団体金融機構資金	0.20%	10,300	
	地域活性化事業債	道路構造物改良工事	京都銀行	0.65%	500	5,700
		防犯灯LED化工事	京都市市町村振興協会	0.05%	3,100	
		公園灯LED化工事	京都市市町村振興協会	0.05%	2,100	
	防災対策事業債	雨水排水ポンプ場地下タンク更新工事	地方公共団体金融機構資金	0.10%	2,100	2,100
消防債	緊急防災・減災事業債	避難所無線LAN環境整備事業	地方公共団体金融機構資金	0.01%	1,000	98,200
		同報系防災行政無線整備事業(繰越)	地方公共団体金融機構資金	0.60%	97,200	
教育債	学校教育施設整備事業債	第二大山崎小学校プール移転事業	財政融資資金	0.40%	65,600	91,600
		第二大山崎小学校プール移転事業(繰越)	京都府(市町村未来づくり資金)	0.20%	5,700	
		第二大山崎小学校トイレ改修事業(繰越)	財政融資資金	0.20%	20,300	
	一般補助施設整備事業債	史跡大山崎瓦窯整備事業	財政融資資金	0.10%	4,400	4,400
	公共施設適正管理推進事業債	放課後児童クラブ移転事業	地方公共団体金融機構資金	0.10%	7,200	7,200
	公共施設最適化事業債	放課後児童クラブ移転事業(繰越)	地方公共団体金融機構資金	0.10%	1,100	1,100
	一般単独事業債(除却)	放課後児童クラブ移転事業(繰越)	京都市市町村振興協会	0.01%	700	700
緊急防災・減災事業債	町体育館機能向上等工事	地方公共団体金融機構資金	0.30%	453,300	453,300	
臨時財政対策債	臨時財政対策債		財政融資資金	0.02%	90,900	348,200
			地方公共団体金融機構資金	0.02%	257,300	
合		計			1,178,900	1,178,900

※借換債27,500千円を除いています。

## 3. 一時借入金状況

なし